

東北学院大学論集

歴史と文化

(旧歴史学・地理学)

第61号

宮城県亘理郡山元町合戦原古墳群第2、3次発掘調査報告	辻 秀人	1
東北地方における中世城館関係史料集成		
—— 秋田県・山形県編 ——	竹井 英文	27

2020年

東北学院大学学術研究会

東北学院大学論集

歴史と文化

(旧歴史学・地理学)

第61号

2020年

東北学院大学学術研究会

宮城県亘理郡山元町
合戦原古墳群第2、3次発掘調査報告

辻 秀人・加藤 雄大・賀屋 由布・高橋 伶奈・雫石 千尋
佐藤里佳子・千葉ほのか

調 査 体 制

第 2 次調査

調 査 期 間

2018 年 7 月 30 日～9 月 2 日

調 査 主 体

東北学院大学文学部歴史学科考古学専攻辻ゼミナール

調 査 担 当 者

辻 秀人（東北学院大学文学部教授）

調 査 員

横山舞・植松暁彦（大学院博士課程前期 1 年）

安部喜俊・大渡魁人・加藤雄大・賀屋由布・高橋伶奈（4 年）

佐藤里佳子・雫石千尋（3 年）

板垣溪太・上野加織・大友健太郎・金澤日本・今野莉帆・佐藤志帆

佐藤緋菜・佐藤有莉佳・奈良朋宏・福澤淳之介・横山志穂・吉村菜々子

米澤侑夏（2 年）松橋七海（1 年）

調 査 協 力

山元町教育委員会

山田隆博・佐伯奈弓（山元町教育委員会）

土 地 所 有 者

山元町

第 3 次調査

調 査 期 間

2019 年 2 月 28 日～3 月 22 日

調 査 主 体

東北学院大学文学部歴史学科考古学専攻辻ゼミナール

調 査 担 当 者

辻 秀人（東北学院大学文学部教授）

調 査 員

横山舞・植松暁彦（大学院博士課程前期 1 年）

安部喜俊・大渡魁人・加藤雄大・賀屋由布・高橋伶奈（4 年）

佐藤里佳子・雫石千尋（3 年）

板垣溪太・上野加織・大友健太郎・金澤日本・今野莉帆・佐藤志帆

佐藤緋菜・佐藤有莉佳・奈良朋宏・福澤淳之介・横山志穂・吉村菜々子

米澤侑夏（2 年）松橋七海（1 年）

調 査 協 力

山元町教育委員会

山田隆博・佐伯奈弓（山元町教育委員会）

土 地 所 有 者

山元町

例 言

1. 東北学院大学考古学辻ゼミナールでは2018年度に宮城県亶理郡山元町合戦原古墳群の調査を夏、春の2回実施した。合戦原古墳群はこれまでに緊急調査、測量調査が実施された。これに加えて2017年に山元町教育委員会が性格解明のための調査を実施している。この調査を合戦原古墳群第1次調査と理解し、2018年夏の調査を第2次調査、2019年春の調査を第3次調査とした。本書は合戦原古墳群第2次調査、第3次調査の報告書である。
2. 調査は東北学院大学文学部歴史学科考古学専攻辻ゼミナールのゼミ活動の一環として実施したものである。
3. 調査は東北学院大学文学部教授辻秀人が担当した。調査の主な参加者は東北学院大学大学院文学研究科アジア文化史専攻学生、考古学ゼミナール所属学生を中心とする東北学院大学文学部歴史学科の学生、参加を希望した歴史学科1年生である。
4. 作成図面などの整理作業は東北学院大学文学部歴史学科考古学ゼミナール所属の3年生が中心となって行った。
5. 本書の編集は辻秀人が担当し、執筆は参加者が分担した。報告の記載は各執筆の原稿に辻が加筆訂正を行ったものであり、最終的な文責は辻にある。
6. 本書に掲載した図面の高さ表示はすべて海拔高、北はすべて真北を示す。

これまでの調査概要

合戦原古墳群は昭和38年に国道6号線改修工事で一部壊されることになり、事前に調査されたことがある。3基の古墳が調査されたが、埋葬施設は発見されず、若干のガラス小玉が出土した。(志間 1965)。また、1996、1997年には考古学研究者有志による測量調査が実施され古墳群全体の姿が明らかにされた(青山、岩見、鈴木、田原、藤沢 2000)。2017年には山元町教育委員会により発掘調査が実施された。これまでの調査では埋葬施設が発見されず、築造年代も不明で、古墳群の性格を考える上で大きな課題が残されていた。

引用文献

志間泰治 1965年「合戦原古墳群調査概報」『埋蔵文化財緊急発掘調査概報』

青山、岩見、鈴木、田原、藤沢 2000年「宮城県山元町合戦原古墳群測量調査」『宮城考古学』第2号

第1章 古墳群の概要

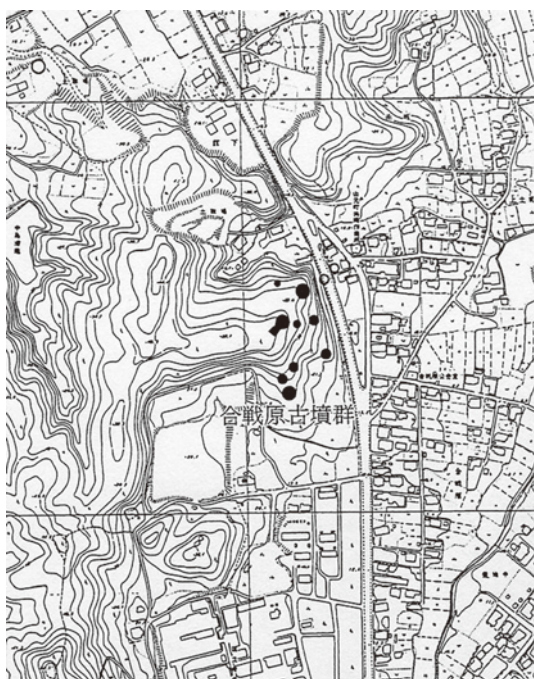
1 古墳群の立地

合戦原古墳群は、宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原に所在する。阿武隈高地から樹枝状に東へ伸びる丘陵末端部に立地する。現状では国道6号線に接する位置にあたる。古墳群東側台地上に平坦面があるが、その先は海岸平野で、太平洋を望むことができる。

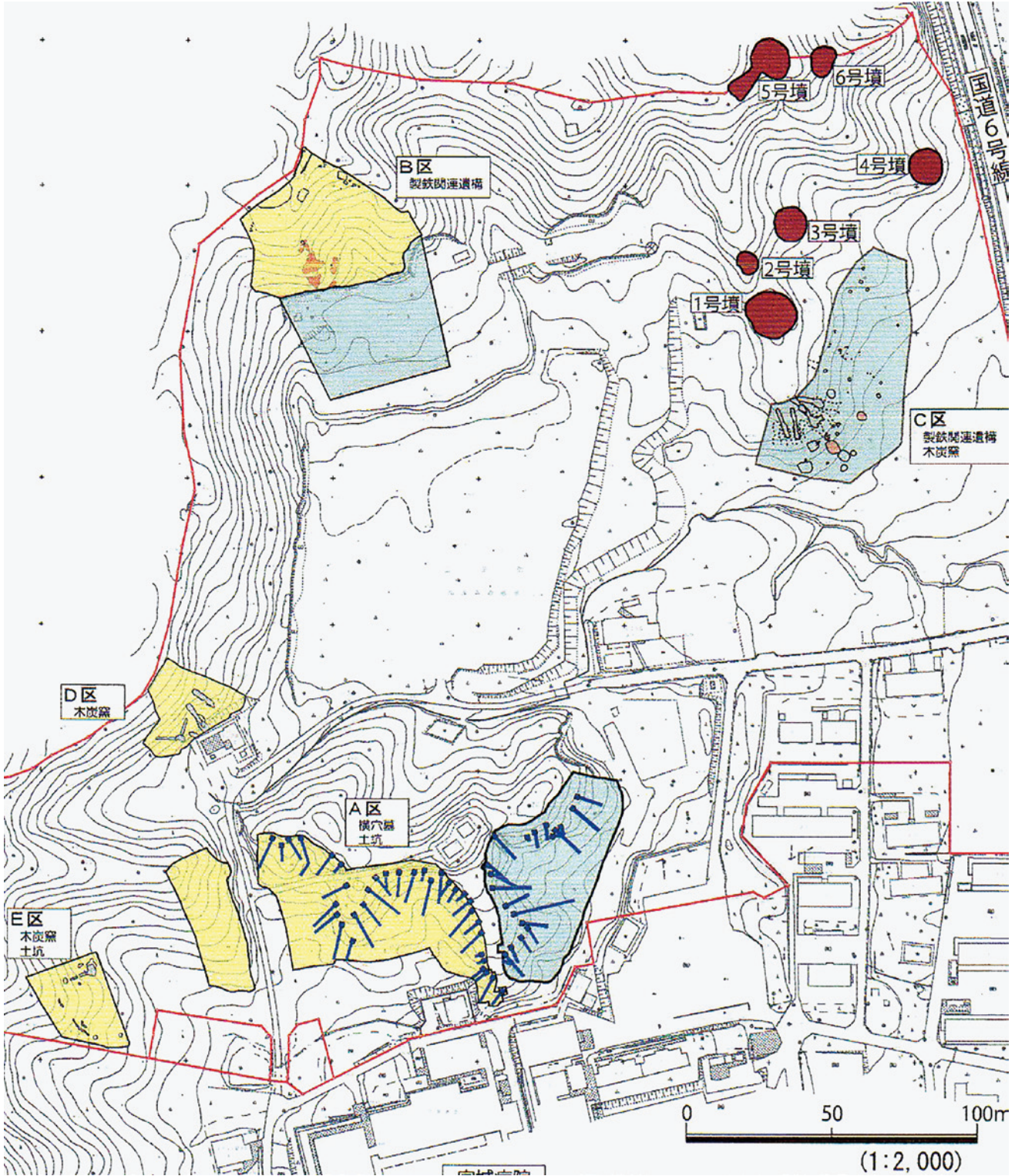
古墳群の周囲には多くの製鉄遺跡群が分布しており、この地域が福島県浜通り地方に展開する製鉄遺跡群の北端であることが判明している。また、南東約4kmには木簡が出土し、古代官衙と目される熊の作遺跡があり、古墳群の南西に接して54基を数える大規模な横穴墓群で、豊富な遺物を持ち、線刻画が発見されたことで知られる合戦原横穴墓群がある。

2 古墳群の概要

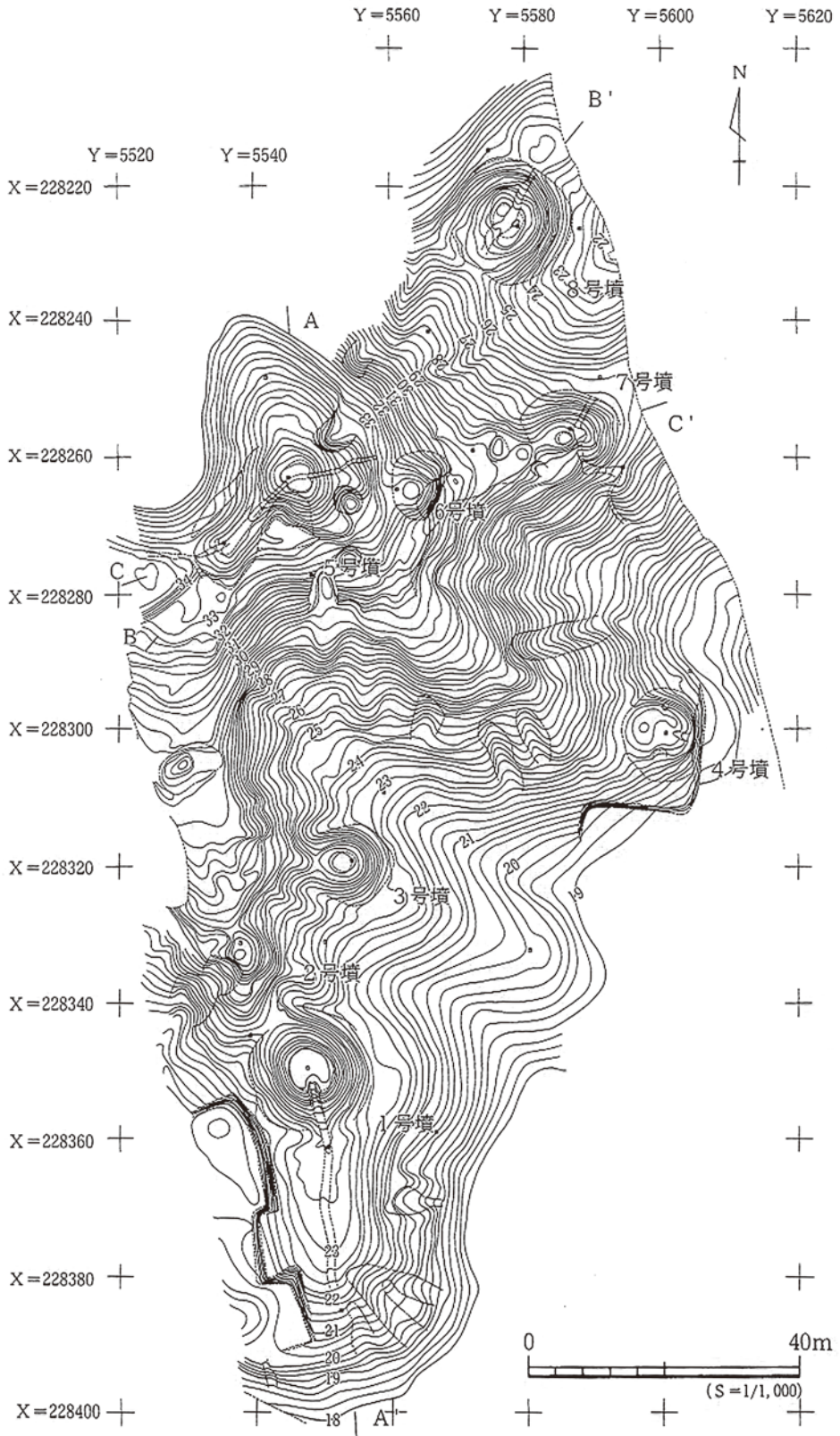
合戦原古墳群は、測量調査の結果前方後円墳と円墳で構成されることが判明している(第3図)。前方後円墳は最高所に位置し、全長約28mと見られる。円墳は測量段階では7基が確認されている。緊急調査では3基が対象とされているが、すでに失われている可能性が高い。本来は前方後円墳1基と円墳10基程度で構成される古墳群であったと思われる。



第1図 合戦原古墳群の位置



第2図 合戦原古墳群と横穴墓群位置関係
(宮城県山元町合戦原遺跡説明会資料より転載)



第3図 合戦原古墳群測量図（青山、岩見、鈴木、田原、藤沢 「宮城県山元町合戦原古墳群測量調査」
宮城考古学第2号 2000年より転載）

第2章 発掘調査

1. 調査の目的

東北学院大学辻ゼミナールは、東北地方古墳時代の様相を解明するために活動しており、2018年夏から山元町合戦原古墳群の発掘調査を開始した。山元町では、3.11の大災害の復興に伴う大規模な調査が行われている。これまでに合戦原横穴墓群で線刻絵画が発見されるなど大変大きな発見があり、古代役所跡とみられる遺跡や古代製鉄が行われた遺跡も確認されている。この地域は古代の中心地の一つであったと見られる。しかし、合戦原横穴群以前、古墳時代の姿には不明な点が多い。

今回の発掘調査では、合戦原横穴墓群の東側に隣接する合戦原古墳群がどのような古墳群で、時代はいつかなどを明らかにすることを目指し、1号墳の埋葬施設の調査と5号墳の形、規模の確認調査を実施した。また、各古墳は尾根筋末端に築かれているが、尾根の形状からみて古墳が築かれていた可能性の高いと考えられた尾根上の平坦面の様相を知るため、トレンチを設定した。

2. 発掘調査成果

(1) 1号墳

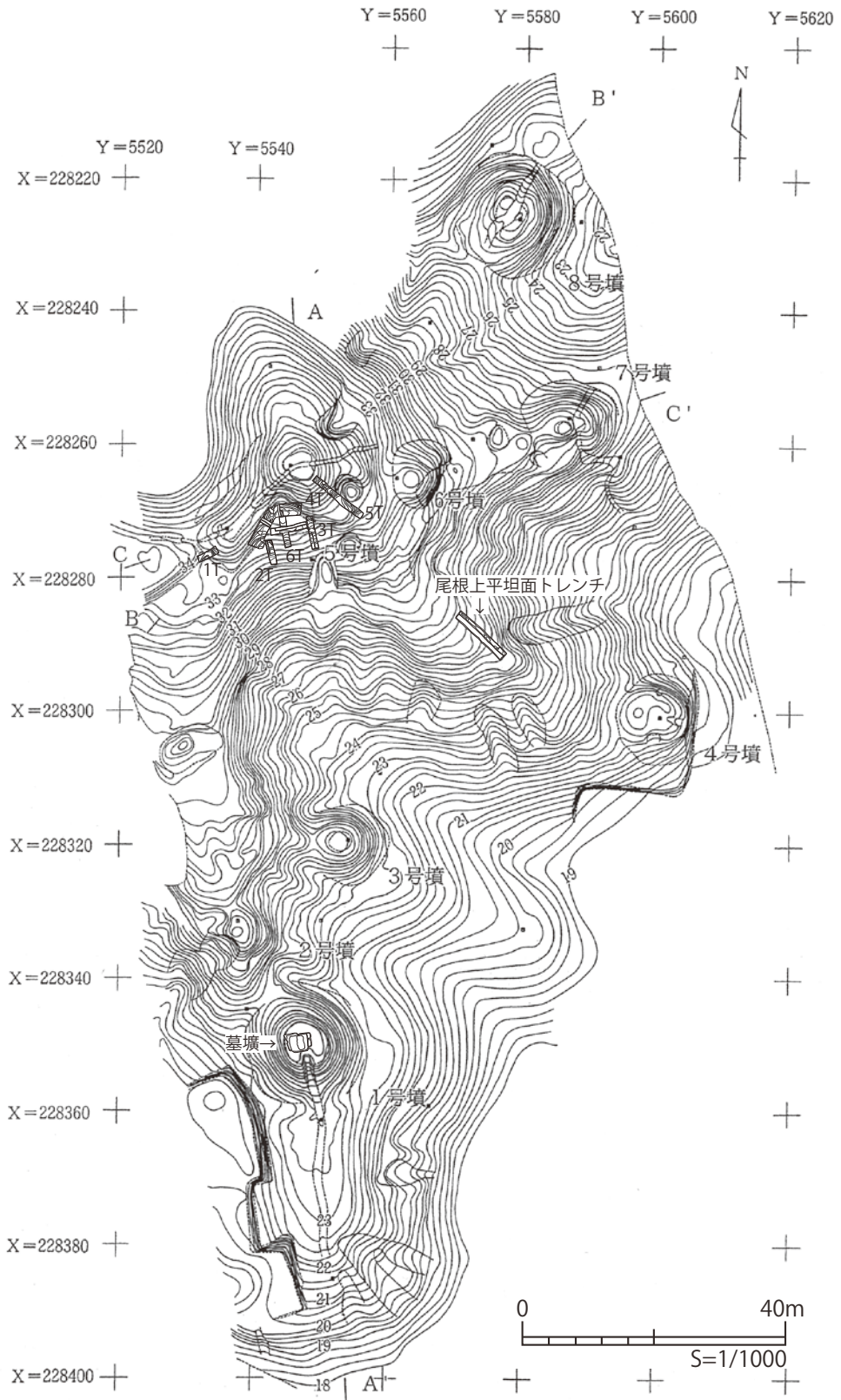
1号墳は円墳である。直径13.4m、高さ約3mを測る。合戦原古墳群中最大の円墳である。墳丘は西北から東南方向に伸びる丘陵末端を利用して築かれている。

山元町教育委員会による2017年の調査では十字形のトレンチを設定し、墳丘調査を実施している。今回の調査では墳頂平坦面を精査することにより、埋葬施設の検出を目指した。

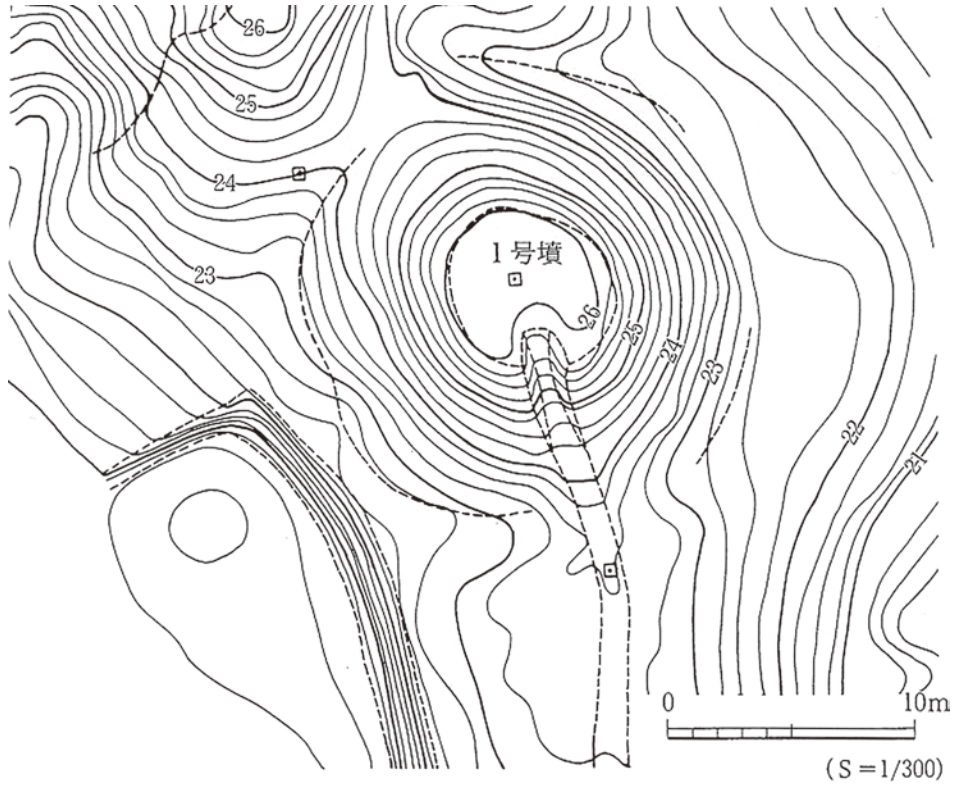
墳頂平坦面は墳丘積み土で構成され、比較的均質なシルト層で、埋葬施設の検出は難航したが、わずかな土質の違いにより墓壙を検出した。墓壙は南北約3m、東西約2.66mをはかり、正方形に近い形状を呈していた。墓壙上面中央で長楕円形状の落ち込みを発見し、木棺の陥没坑と判断した(写真1)。

陥没坑内を先行して掘り下げ、追いかけて墓壙埋土を掘り下げる形で作業を進めた。墳長から約50cm掘り下げたところで陥没坑内に白色粘土が崩れた状態で確認されたので、木棺痕跡の上面に達したと判断し、墓壙内も高さを合わせて掘り下げをやめ、面を揃えて精査した。調査段階では認識できなかったが、整理時に写真で陥没坑周囲に薄い粘土層が広がることが判明し(写真2)、この面で埋葬が行われたことが確認できた。

陥没坑内の白色粘土を掘り上げたところで、木棺痕跡の底面に達した。木棺は、痕跡から長さ約2.25m、幅0.65~0.56m程度の大きさと考えられた。埋葬が終了した段階で木棺上および、木棺よりもやや広い範囲に白色粘土が敷かれおり、粘土槨の簡略形を想起させた。木棺痕跡内からは副葬品は出土しなかった。ただ、陥没坑内からは土師器破片が1



第4図 トレンチ配置図 (青山、岩見、鈴木、田原、藤沢 2000 からトレンチ位置を加筆して転載)



第5図 1号墳測量図(青山、岩見、鈴木、田原、藤沢 2000年より転載、一部改変)



写真1 陥没坑検出



写真2 1号墳木棺痕跡全体



写真3 1号墳埋葬部 調査風景

点出土している。内面黒色の杯であるが、古墳築造時期を示す十分な資料とは判断しなかった。

(2) 5号墳（前方後円墳）

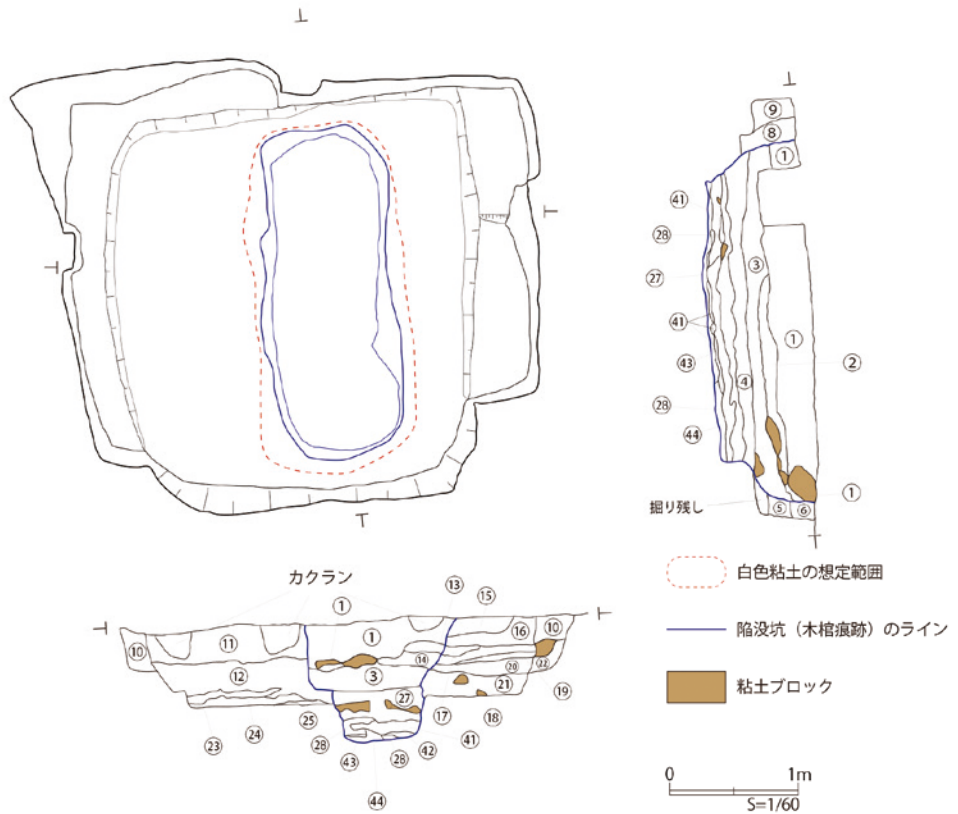
5号墳は古墳群の中で最も高い位置に築かれた前方後円墳である。今回の調査では山元町が土地を所有する古墳南半部を対象として実施した。調査は前方部、後円部、墳丘南側くびれ部を対象とした。

①前方部先端の調査

前方部先端に第1トレンチを設定した。第1トレンチは前方部先端から西側に隣接する丘陵の高まりにかけての位置に当たる（第9図）。表土を除去すると最も低い部分に若干の堆積土があったが、他は表土直下に地山が確認された。墳丘部分では、地山を整形して斜面が形成されており、その下端に傾斜変換線が観察されたため、前方部墳端と判断した。西側の自然地形との間が浅い溝状になっており、自然地形を削り墳丘との境を意識的に作り出した部分と考えられた。

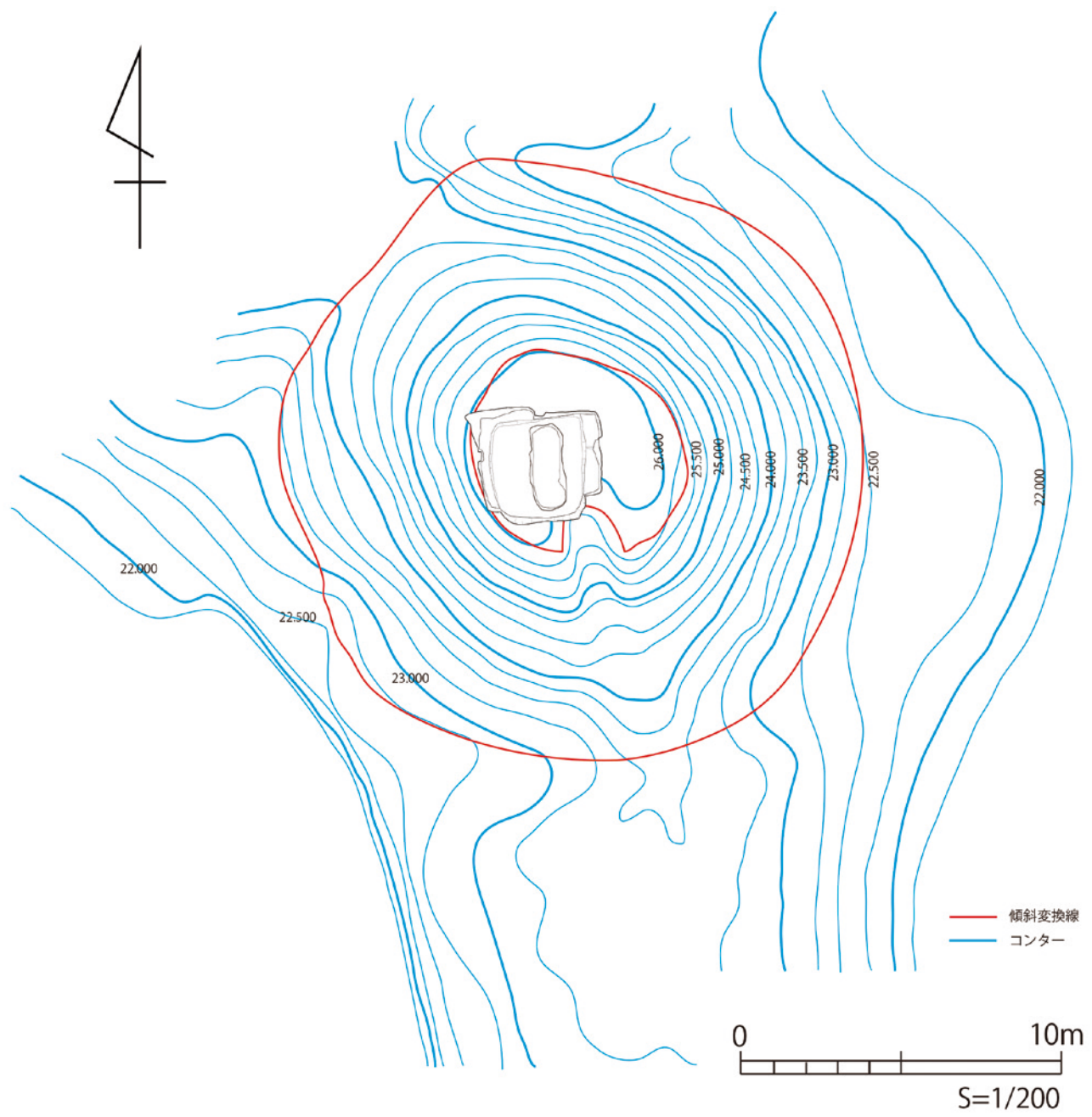
②後円部南東側墳丘の調査

後円部墳丘の構造と墳端を把握するため第5トレンチを設定した。表土を除去するとすぐに黄褐色の墳丘面と地山面が現れた。全体では3カ所の傾斜変換部分が観察されたが最



1号墳 土色註記					
No.	土色	しまり	粒度	粘度	備考
①	10YR 6/8 明黄褐	中	シルト	弱	
②	25Y 5/4 黄褐	強	シルト	弱	
③	10YR 5/8 黄褐	強	シルト	弱	
④	10YR 6/4 にぶい黄橙	弱	シルト	中	
⑤	10YR 6/8 明黄褐	中	シルト	弱	
⑥	2.5Y 5/6 黄褐	中	シルト	弱	
⑦	2.5Y 4/6 オリーブ褐	弱	シルト	中	
⑧	10YR 5/8 黄褐	中	シルト	弱	
⑨	2.5Y 6/8 明黄褐	弱	シルト	弱	
⑩	10YR 6/6 明黄褐	強	シルト	弱	墓壇外 墳丘積土
⑪	2.5Y 5/6 黄褐	中	シルト	弱	墓壇埋め土
⑫	10YR 6/8 明黄褐	中	シルト	中	墓壇埋め土
⑬	2.5Y 6/8 明黄褐	弱	シルト	弱	陥没坑内土
⑭	10YR 7/4 にぶい黄褐	中	シルト	弱	陥没坑内土
⑮	10YR 6/6 明黄褐	中	シルト	弱	墓壇埋め土
⑯	10YR 5/8 黄褐	弱	シルト	弱	墓壇埋め土
⑰	10YR 7/4 にぶい黄橙	中	シルト	弱	墓壇埋め土
⑱	10YR 6/4 にぶい黄橙	中	シルト	中	墓壇埋め土
⑲	2.5Y 6/3 にぶい黄	弱	シルト	弱	墓壇埋め土
⑳	7.5YR 5/8 明褐	弱	シルト	弱	墓壇埋め土
㉑	10YR 5/6 黄褐	中	シルト	弱	墓壇埋め土
㉒	10YR 5/8 黄褐	中	シルト	弱	墓壇外 墳丘積土
㉓	10YR 4/6 褐	中	シルト	中	墓壇埋め土
㉔	10YR 6/8 明黄褐	中	シルト	中	墓壇埋め土
㉕	10YR 6/6 明黄褐	中	シルト	中	墓壇埋め土
㉖	10YR 5/6 黄褐	弱	シルト	強	陥没坑内土
㉗	10YR 5/6 黄褐	中	シルト	中	陥没坑内土
㉘	10YR 5/8 黄褐	弱	シルト	弱	陥没坑内土
㉙	10YR 5/8 黄褐	中	シルト	中	陥没坑内土
㉚	2.5Y 5/3 黄褐	中	シルト	中	陥没坑内土
㉛	2.5Y 4/2 暗灰黄	弱	シルト	弱	陥没坑内土
㉜	10YR 6/8 明黄褐	弱	シルト	弱	地山

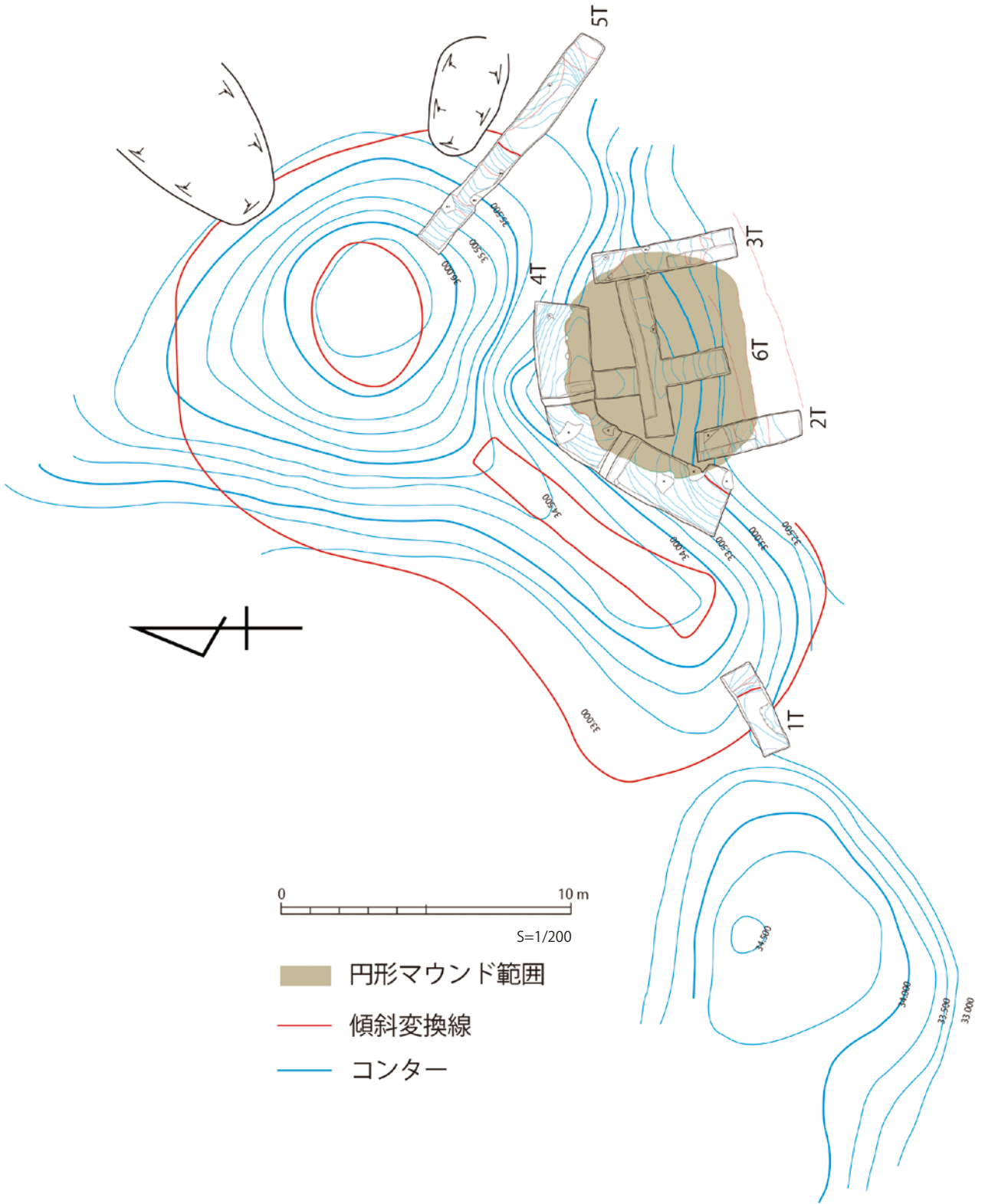
第6図 第1号墳 埋葬施設平面、断面図



第7図 1号墳墳丘と埋葬施設



写真4 1号墳埋葬施設全体



第8図 5号墳トレンチ配置図



写真5 第1トレンチ全景



写真6 5号墳前方部墳端斜めから

下段の傾斜変換線は自然地形と判断された。最上部の傾斜変換は比較的緩やかで、最上部の最も傾斜が大きい斜面と中間の比較的傾斜が緩やかな部分との間に認められた。調査範囲が狭く、今後の検討が必要であるが、この部分がテラスとなる可能性があると考えた。また、中間部分の傾斜変換線は比較的明瞭で、墳端部であると判断された（第9図）。

墳丘テラス部分付近で土質の違いが認められた。上半部は比較的粘質が強く、墳丘積み土と判断された。それ以下は地山である。墳丘は下部の地山を削り、その土を積み上げる形で作られたと考えられた。

③墳丘南側の調査

墳丘南側の墳端線を確認するために第4トレンチを設定した。第4トレンチは墳端が想定される墳丘に沿った位置に設定した（第10図）。第4トレンチの西端ではごくわずかな範囲で墳端を確認した。しかし、西端を除く位置では墳丘の傾斜面に乗る形で黄褐色の土層が広がった。この土層の分布範囲と形状を確認するために第2、第3、第6トレンチを設定した。

その結果この土層は墳丘南側に約5mにわたって平坦面を形成していることが判明した。この土層の下層からは平安期の土壌が検出されており、平安期以降に人為的に積まれた上層と考えられた（写真8）。積み土上面から鉄滓が数点出土している。

調査の結果墳丘南側の墳端の多くは平安期以降の積み土に覆われており確認できなかった。積み土は鉄滓の出土からこの地域で盛んな製鉄に係る遺構である可能性が高い。

ま と め

合戦原古墳群第2、3次調査は古墳群の様相を把握することを目的に実施した。1号墳の調査の結果、埋葬施設は木棺直葬であることが判明した。木棺を埋納した後に、木棺よりもやや広い範囲に粘土を敷く、粘土槨の伝統を思わせるようなことをしている点に特徴がある。このような埋葬方法は地域的な違いはあるかもしれないが、古墳時代前期から中期にかけての古墳に見られる場合が多い。

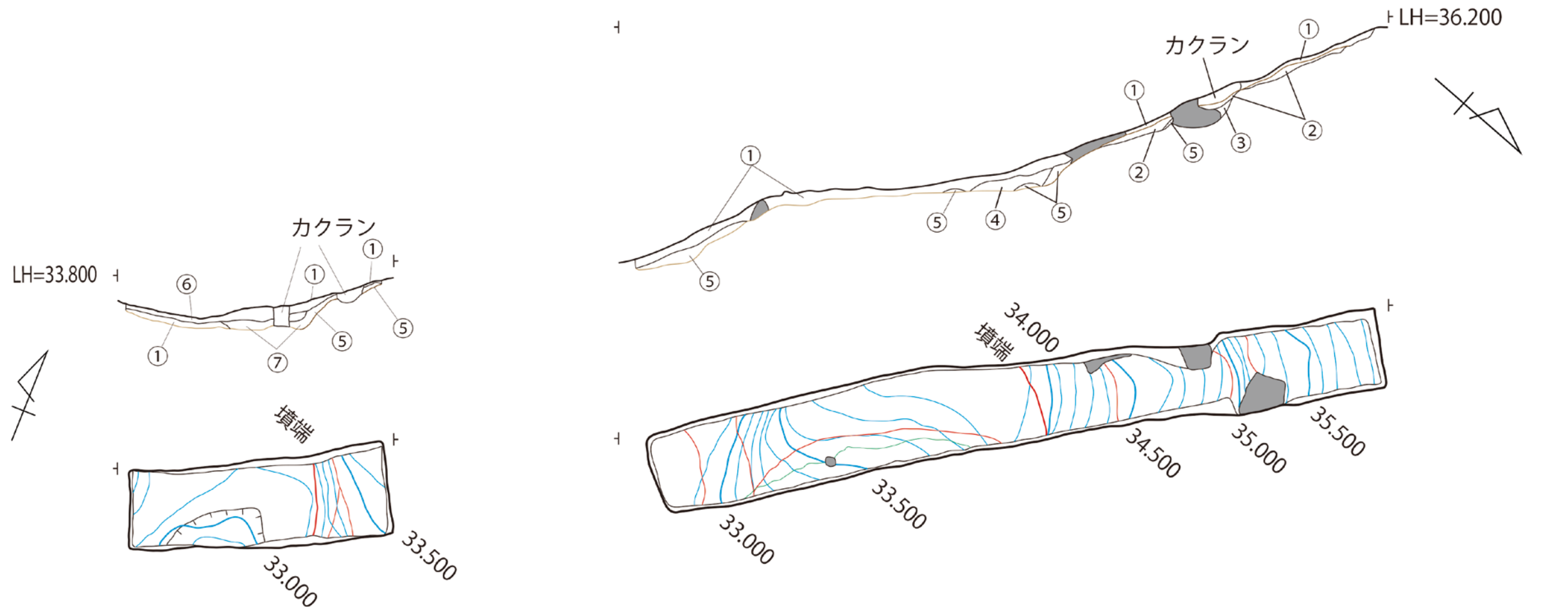
5号墳は小型の前方後円墳で、全長25.4m、後円部直径15.7m、前方部前端幅10.0mの規模であることが判明した。墳丘南側は平安期以降の積み土で平場が形成されており、正確な墳形はわからないが前方部が細長く、地形を利用して築かれていることから、古墳時代前期から中期にかけての特徴を備えているといえよう。

未だ不明な点が多いが、現状では合戦原古墳群は小型前方後円墳を主墳とする古墳群で、築造時期は古墳時代前期から中期にかけてを想定しておきたい。古墳群中に横穴式石室の存在を示唆する石材が認められないこともこのような想定を支持するのだろう。

ただ、今回の調査と過去の調査を通して古墳群の築造時期を示す遺物が一切出土していない。また、埋葬施設が1号墳と同様であるのか否かも検討が必要である。今後も調査を継続していきたいと考えている。

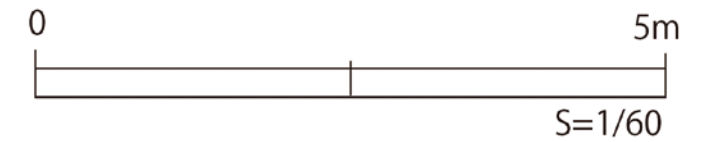


写真7 第5トレンチ後円部墳丘調査区全景



No.	土色	粘性	しまり	粒度	備考
①	7.5YR3/2黒褐	中	中	シルト	表土
②	10YR4/6褐	中	中	シルト	積土
④	10YR6/8明黄褐	強	強	粘土	地山
⑤	10YR6/6明黄褐	中	弱	シルト	流出土
⑥	10YR4/6褐	中	弱	シルト	西側からの流出土
⑦	10YR3/4暗褐	中	弱	シルト	くぼみのたまり土
⑯	10YR2/1黒	弱	中	シルト	旧表土
⑰	10YR3/3暗褐	弱	中	シルト	墳端谷折れ層に堆積した土

- 凡例
- 傾斜変換線
 - コンター
 - 攪乱の範囲
 - 地山
 - 墳丘面
 - 木の根



第9図 第1、第5トレンチ平面、断面図



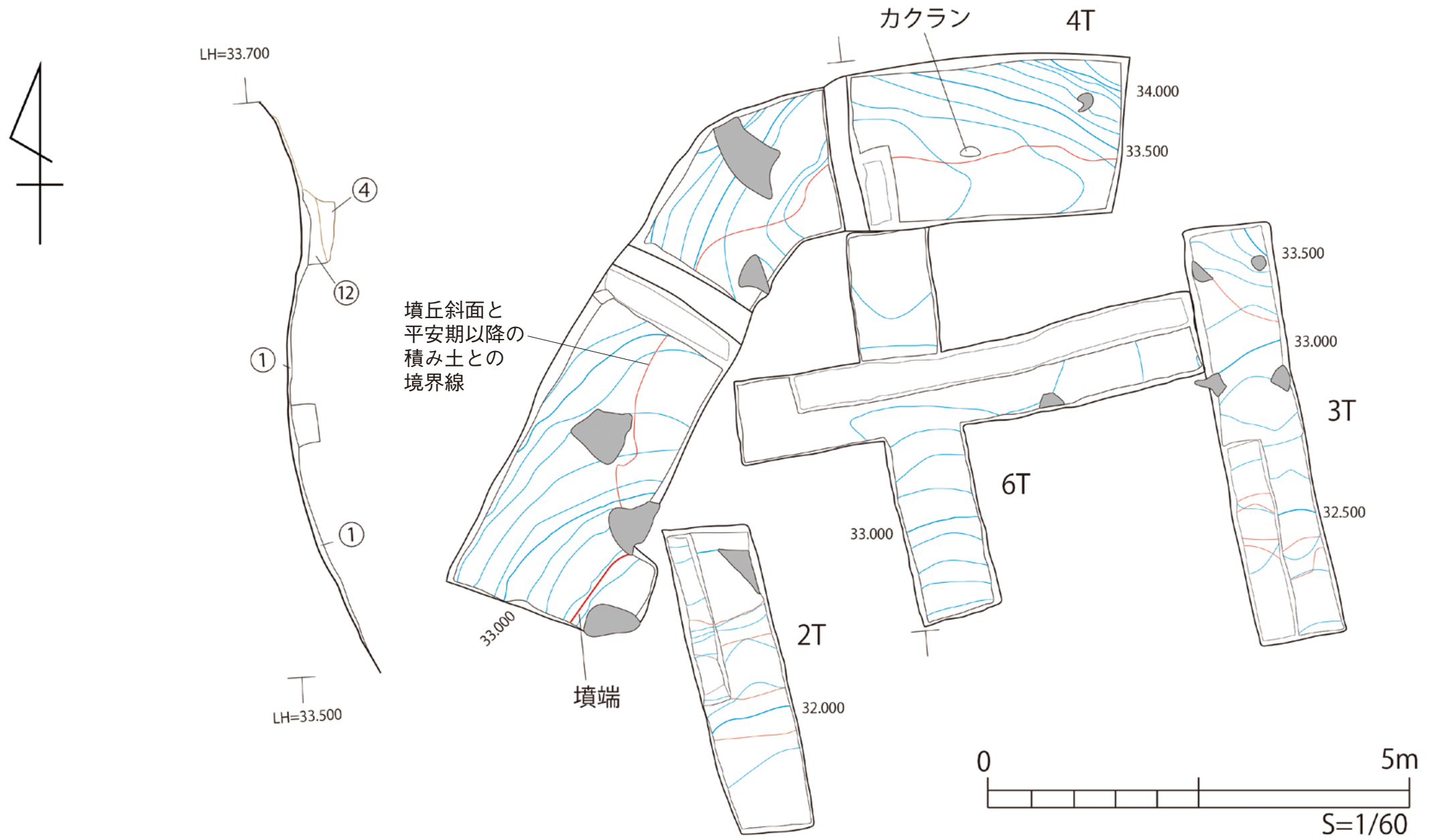
写真8 墳丘南側斜面と平安期以降の積み土



写真9 墳丘南側調査区全景



写真10 5号墳くびれ部調査風景



4・6トレンチ南北セクション西壁

No.	土色	粘性	しまり	粒度	備考
①	7.5YR3/2黒褐	中	中	シルト	表土
⑫	10YR6/6明黄褐	中	中	シルト	円形マウンド構成土
④	10YR6/8明黄褐	強	強	粘土	地山

- 傾斜変換線
- コンター
- 墳丘面
- 地山
- 木

第10図 5号墳第2、3、4、6トレンチ平面断面図

謝辞

調査に実施に当たっては、山元町教育委員会をはじめ関係機関の皆様、調査を暖かく見守って下さいました山元町の皆様、調査地に隣接する復興住宅にお住まいの皆様にご協力を感謝申し上げます。



写真 11 現地説明会

東北地方における中世城館関係史料集成

—— 秋田県・山形県編 ——

竹 井 英 文

本稿は、科学研究費補助金・若手研究（B）「東北地方における中世城館関係史料の基礎的研究」（研究代表者：竹井英文）の研究成果の一部である。本研究は、東北地方の中世城館に関する文献史料を網羅的に収集・分析し、各城館の年代・築城主体・機能などの基礎的な情報を、全国に向けて発信することを主な目的としている。

これまで、その研究成果の一部を「東北地方における中世城館関係史料集成 — 青森県・岩手県編 —」（『東北学院大学論集 歴史と文化』第57号、2018年）、「南北朝期東北地方の城館関係史料集成」（同第59号、2019年）として発表してきた。本稿は、その続きとして、秋田県・山形県における中世城館関係史料を集成したものである。

本研究の趣旨は、前稿「東北地方における中世城館関係史料集成 — 青森県・岩手県編 —」に記したとおりである。データベース作成上の注意点についても、基本的に同様であるので、そちらをご参照願いたい。城館の存在そのものを示すもの以外も、明らかに異なると筆者が判断したもの以外は、なるべく幅広く収集したつもりであるが、明確で客観的な判断基準がないため、一部ブレが生じていることを記しておく。なお、本稿も基本的に古文書のみを対象としているので、両県に関する重要な古記録である『梅津政景日記』や、『伊達天正日記』ほか伊達氏関係の記録類、近世初頭の「戦功覚書」などは除外した。これらについては別の機会に古記録編としてまとめる予定である。また、近世初頭の佐竹義宣の書状が大量に収録されている「天英公御書」からの収集作業も遅れてしまったため、これについても、後日補遺として公表したい。

使用した史料集について述べたい。南北朝期については、前稿「南北朝期東北地方の城館関係史料集成」の成果を流用し、『南北朝遺文 東北編』を出典としている。また、前稿「東北地方における中世城館関係史料集成 — 青森県・岩手県編 —」作成作業時に『青森県史』や『八戸市史』から収集した史料については、『青森県史』『八戸市史』を出典の軸として入力した。それ以外については、秋田県では『秋田県史』『横手市史』『能代市史』『本荘市史』などを、山形県では『山形県史』『荘内史料』『仙台市史 伊達政宗文書』などを軸とした。各史料集の名称は、適宜省略して記した。略称は以下の通りである。

- ・『青』中1、八戸…『青森県史』資料編中世1、八戸（遠野）南部家関係資料
- ・『青』中1、三戸…『青森県史』資料編中世1、三戸（盛岡）南部家関係資料
- ・『青』中1、宝翰…『青森県史』資料編中世1、盛岡藩関係編纂物・記録 1 宝翰類聚

- ・『青』中2…『青森県史』資料編中世2
- ・『青』中3…『青森県史』資料編中世3
- ・『青』近…『青森県史』資料編近世1
- ・『八』…『新編八戸市史』中世資料編 編年資料
- ・『南東』…『南北朝遺文 東北編』
- ・『仙伊』…『仙台市史 伊達政宗文書』
- ・『仙伊』補遺…伊達政宗文書補遺（『市史せんだい』各号所収）
- ・『仙中』…『仙台市史』資料編1 古代中世
- ・『伊』…『大日本古文書 伊達家文書』
- ・『横』…『横手市史』史料編古代中世、補遺1・2
- ・『山県1』…『山形県史』資料編15上 古代中世史料1
- ・『山県2』…『山形県史』資料編15下 古代中世史料2
- ・『山市』…『山形市史』史料編1 最上氏関係史料
- ・『荘内』…『荘内史料集』古代・中世史料上・下
- ・『本荘』…『本荘市史』史料編1・上
- ・『秋中』…『秋田県史』資料 古代中世編
- ・『秋近』…『秋田県史』資料 近世編上
- ・『秋市』…『秋田市史』第9巻 近世史料編上
- ・『能代』…『能代市史』資料編古代中世1・中世2
- ・『米』…『米沢市史』史料編1 古代・中世史料
- ・『上越』…『上越市史』別編2 上杉氏文書
- ・『遠藤』…『白石市文化財調査報告書40集 伊達氏重臣遠藤家文書・中島家文書』

最後に、本稿は筆者一人の作業により作成していることもあり、見落としや勘違い、ケアレスミスなどの問題が多々あるものと思われる。何かお気づきの際には、ぜひご指摘頂きたいと思う。追加・修正分については、今後補遺として公開していく予定である（青森県・岩手県分についても、すでに一定数見出している）。内容の不十分さは否めず暫定版といわざるをえないが、東北六県でこうした作業はほとんど行われていないため、今後の議論のたたき台になればとの思いで行っている。大方のご批判を仰ぐとともに、多くの方々にご活用頂き、東北六県における中世城館研究に寄与することができれば幸いである。

東北地方における中世城館関係史料集成 — 秋田県編 —

番号	城郭名	所在地	年代	西暦	文書名	所収史料名	内容	出典	備考
1-1	秋田(湊)	秋田県秋田市	元弘4年2月日	13340200	「曾我光高申状上代」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	小鹿嶋并秋田城今湊橋築所々	『青』中1、八戸45号。『南東』52号。『秋中』761号	
1-2	秋田(湊)	秋田県秋田市	延文1年6月日	13566000	「秋田城古四天王寺別当恒智代某申状」	岩手大学附属図書館所蔵新渡戸文書	羽国秋田城古四天王寺別当助法印恒智代	『南東』1339号	
1-3	秋田(湊)	秋田県秋田市	(元龜1年)12月3日	15701203	「下国愛季書状写」	秋田藩家蔵文書	去秋已来此津仁馬立候	『青』中2、1079号。『秋中』844号参考。『横』103号	「津」=秋田湊カ
1-4	秋田(湊)	秋田県秋田市	(天正10年)4月3日	15820403	「大宝寺義氏書状」	田川八幡神社文書	年月糺手・赤宇曾・秋田口之手刷	『横』117号	
1-5	秋田(湊)	秋田県秋田市	(天正10年)7月5日	15820705	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	向秋田口乱入之儀…秋田悉属静謐之上	『青』中2、1130号。『秋中』844号参考。『山県1』467頁	
1-6	秋田(湊)	秋田県秋田市	(天正15年)10月22日	15871022	「最上義光黒印状」	東京大学史料編纂所影写本「藤田文書」	仍自其郡向秋田被取語…秋田之儀も右岡主膳を以繪山当代若年候	『青』中3、1685号。『横』135号	
1-7	秋田(湊)	秋田県秋田市	(天正16年)5月17日	15880517	「最上義光黒印状写」	田林文書	油利中并秋田へ憑入候	『秋中』871号。『横』140号	
1-8	秋田(湊)	秋田県秋田市	(天正16年)8月6日	15880806	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	然而北浦より向秋田へ出張被成候	『青』中2、1132号。『山県1』468頁。『秋中』875号。『横』146号	
1-9	秋田(湊)	秋田県秋田市	(天正16年)9月19日	15880919	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	殊更自湊船共登候由申之聞…仙北之内より節々秋田へ到来被成候方有之由申候条	『青』中2、1133号。『山県1』469頁。『秋中』876号。『横』148号	
1-10	秋田(湊)	秋田県秋田市	(天正17年)6月2日	15890602	「朧次氏秀書状写」	阿部正己資料所収文書	一阿輩於秋田之湊被相抱候由に候	『山県1』361頁。『秋中』878号	
1-11	秋田(湊)	秋田県秋田市	(天正18年)12月20日	15901220	「木村一書状」	伊達家文書	然者秋田糾明已下仕置申付	『伊』564号	
1-12	秋田(湊)	秋田県秋田市	(天正19年)5月頃	15910500	「南部信直書状写」	川嶋亮太氏所蔵野田家文書	糺手・秋田・繪山悉陣参用意二候	『青』中1、三戸576号。『青』近、82号	

1-13	秋田(湊)	秋田県秋田市	(文禄1年)12月晦日	15921231	「南部信直書状写」	宝翰類聚	秋田へ蓬田内膳下候間	『青』中1、宝翰183号	
1-14	秋田(湊)	秋田県秋田市	(文禄2年)5月27日	15930527	「南部信直書状」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	秋田にて大船はき申候、野邊地・よこ浜にて、おそふねあまたこしらへ候て	『青』中1、八戸233号、『青』近、145号。『岩戦』1、信直41号	
1-15	秋田(湊)	秋田県秋田市	(文禄4年)8月8日	15950808	「南部信直書状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	秋田へ祝言之事、比内・檜山人ゆき、なく候由云候	『秋中』940号。『青』中1、八戸238号	
1-16	秋田(湊)	秋田県秋田市	(文禄4年)8月14日	15950814	「南部信直書状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	祝言之事、廿二日二と、秋田の音信候	『秋中』940号。『青』中1、八戸239号	
1-17	秋田(湊)	秋田県秋田市	(文禄4年)8月24日	15950824	「南部信直書状」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	秋田へむすめ越候事、于今不越候者	『秋中』940号。『青』中1、八戸241号	
1-18	秋田(湊)	秋田県秋田市	(文禄4年)11月22日	15951122	「南部信直書状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	秋田迄下由候	『秋中』940号。『青』中1、八戸242号	
1-19	秋田(湊)	秋田県秋田市	(文禄5年)2月25日	15960225	「浅野長吉書状」	秋田家文書	太郎方弟留守居かたへ可被仰遣候	『能代』332号	「留守居」=湊城か
1-20	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長1年)3月23日	15960323	「秋田美季書状案」	秋田家文書	在城仕事、各御意ニ随、先当座之儀ハ致用捨	『秋中』961号	「在城」=秋田
1-21	秋田(湊)	秋田県秋田市	(慶長1年)4月2日	15960402	「前田利家書状写」	秋田家文書	おとなしき衆在秋田させられ、軍役等之儀秋田なミニ尤二候	『秋中』962号。『能代』334号	
1-22	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長1年)4月3日	15960403	「浅野長吉書状写」	秋田家文書	貴所在秋田之儀ハ…貴所息在秋田之様ニ	『秋中』962号。『能代』335号	
1-23	秋田(湊)	秋田県秋田市	(慶長4年)閏3月27日	159900327	「秋田美季覚書案」	東北大学附属図書館所蔵秋田家史料	浅せかれ二家老相添、私居城ニ在可仕旨ニ相定り申候き	『青』中2、771号。『能代』351号	
1-24	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長5年)7月7日	16000707	「秋田家作事入用日録」	秋田家文書	慶長5年 御作事入用之事…御広前…御城…角屋倉…御門屋倉	『秋中』996号。『能代』400号	湊城関係か
1-25	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長5年)12月6日	16001206	「秋田兵右衛門代官所物成算用状」	秋田家文書	職人四人ニ相渡申候…御細工共の手間…	『能代』280号	湊城関係か
1-26	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長5年)12月7日	16001207	「船川二兵衛代官所物成算用状」	秋田家文書	一、貳拾石 屋ねふき、かわらやき兩人ニ渡	『能代』283号	湊城関係か

1-27	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長5年 12月15日	16001215	「秋田左馬丞作事 入用目録」	秋田家文書	御内儀方大工月帳目録	『能代』403号	湊城関係か
1-28	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長5年 12月17日	16001217	「度会左右衛門代 官所物成算用状」	秋田家文書	但小鹿之嶋之内中石濱 にてひかせ申候之入用	『能代』291号	湊城関係か
1-29	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長5年 12月23日	16001223	「吉田茂忠廻船 算用状」	秋田家文書	但御城より日記見	『秋中』1025号。『能 代』402号	
1-30	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長6年 2月10日	16010210	「堀内理兵衛作事 用紙算用状」	秋田家文書	御広間・御そうしやの 間・かせんの間其外御 ふすま・御しやうじは り申候分	『秋中』1027号。『能 代』404号	
1-31	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長6年 2月29日	16010229	「慶長6年所々御 鉄放御鑑衆御普請 二出申候算」	秋田家文書	屏つくり…御蔵…屏下 地…御ろうや	『秋中』1029号	
1-32	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長6年 5月16日	16010516	「大高甚介諸役算 用状」	秋田家文書	湊御茶間之ろくへ渡し 申候	『秋中』1034号	
1-33	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長6年 7月10日	16010710	「秋田兵右衛門語 役銭算用状」	秋田家文書	わた六把・木わた 百四十貫調、御城へ上 申候	『秋中』1029号	
1-34	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長6年 10月22日	16011022	「不染斎物成算用 状」	秋田家文書	大工弥蔵ニ渡申候…か ち葦兵衛ニ渡申候	『能代』303号	湊城関係か
1-35	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長6年 10月28日	16011028	「門間兵左衛門代 官所物成算用状」	秋田家文書	慶長五年正月中より同 極月迄、石垣其外御作 事之手伝、御普請仕候 衆	『能代』304号	湊城関係か
1-36	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長6年 11月3日	16011103	「秋田家作事入用 覚書」	秋田家文書	御鷹部屋大工之事…御 料理之間…御長屋…御 台所	『秋中』1047号。『能 代』417~420号	
1-37	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長6年 11月3日	16011103	「長崎五左衛門普 請覚書」	秋田家文書	慶長六年正月ヨリ御普 請出申候御鉄砲衆之事 …屏ぬり…奥之御蔵… 屏下地…御なかや	『能代』416号	
1-38	秋田(湊)	秋田県秋田市	慶長6年 11月8日	16011108	「鶴田次右衛門萱 口運上算用状」	秋田家文書	萱口御運上御算用之事	『秋中』1049号。『能 代』421号	湊城関係か
1-39	秋田(湊)	秋田県秋田市	(慶長7年) 7月27日	16020727	「佐竹義宣書状写」	秋田藩蔵文書	秋田町中二一所ニ相集 可差置候	『秋近』148号	

2-1	秋田(久保田)	秋田県秋田市	(慶長11年)12月6日	16061206	「佐竹義宣書状写」	秋田藩家蔵文書	窪田二之之を取合百五拾人致催促…窪田之普請二月朔日より	『秋近』150号
2-2	秋田(久保田)	秋田県秋田市	慶長20年5月5日	16150505	「梅津憲忠湯沢町方定書」	佐竹南家文書	くほたなミの事…くほたの御出候時よこてまで	『秋近』170号
2-3	秋田(久保田)	秋田県秋田市	(元和2年)3月24日	16170324	「佐竹義宣書状」	佐竹史料館所蔵文書	おもてのとより土門の上…城之こくちのきわに…中城まはり…	『秋市』648頁
2-4	秋田(久保田)	秋田県秋田市	(元和3年)9月11日	16170911	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	其元居間之小壁之儀、白土ご可仕候…うら門…	『秋市』643頁
2-5	秋田(久保田)	秋田県秋田市	(元和3年)10月7日	16171007	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	御城之御教寄屋…三階之やぐら…いぬいのすみやぐら…	『秋市』641頁
2-6	秋田(久保田)	秋田県秋田市	(元和4年)3月20日	16180320	「佐竹義宣書状写」	秋田藩家蔵文書	やしき普請奉行…くほ田へ集候…城之掃除…三階二置候兵具共無残きたのやくらへはこはせ…北之矢藏…おうへの後之矢藏	『秋市』640頁
2-7	秋田(久保田)	秋田県秋田市	(元和5年)6月18日	16190618	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	分領之城々窪田一ヶ城計指置可致破却由…又城主共何も窪田へ引越…本丸表之門…	『秋市』645頁
2-8	秋田(久保田)	秋田県秋田市	(元和5年)6月21日	16190621	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	窪田之本丸之表之門…城之内掃除…おひくるわ…	『秋市』644頁
2-9	秋田(久保田)	秋田県秋田市	(元和5年)7月2日	16190702	「佐竹義宣書状」	佐竹史料館所蔵文書	壁之板野城二有ほとをくほ田へとりよせ…居間と茶屋之た、ミ…	『秋市』649頁
2-10	秋田(久保田)	秋田県秋田市	(元和8年)5月4日	16220504	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	三がい、書院之下之段…広間之座之舞台	『秋市』647頁
2-11	秋田(久保田)	秋田県秋田市	(元和8年)10月8日	16221008	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	城之番井方々門番以下…二階之道具…いぬいのすミのおひくるわの番屋…	『秋市』642頁

2-12	秋田 (久保田)	秋田県秋田市	(元和9年) 5月3日	16230503	「梅津憲忠書状写」	秋田藩家蔵文書	窪田ノ衆ハ過半廿九日 二殿立…御中城のかた の大崩れ…西ノ方ノ御 長屋	『秋市』 639頁	
2-13	秋田 (久保田)	秋田県秋田市	(寛永1年) 2月15日	16240215	「佐竹義宣書状写」	「義宣家譜」	秋田城之破損之所	『秋近』 163号	
2-14	秋田 (久保田)	秋田県秋田市	(寛永3年カ) 6月19日	16240619	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	先広間之造作など致候 儀無用…	『秋市』 647頁	
2-15	秋田 (久保田)	秋田県秋田市	(年未詳) 8月12日		「佐竹義宣書状写」	秋田藩採集文書	窪田迄付候而…窪田通 町之橋かけなとさせ可 申候	『秋近』 152号	
2-16	秋田 (久保田)	秋田県秋田市	(年未詳) 10月15日		「梅津憲忠書状」	千秋文庫所蔵文書	御座ノ間ノ御書院…御 兵具蔵…	『秋市』 651頁	
3	荒町最	秋田県秋田市	(元龜1年) 12月3日	15701203	「下国愛季書状写」	秋田藩家蔵文書	目々木・荒町最由利内 へ相渡候地被仰候者	『青』中2、1079号。 『秋中』844号参考。 『横』103号	詳細不明
4	萱ヶ沢	秋田県秋田市	(年未詳) 7月26日		「小栗正吉書状写」	秋田藩家蔵文書	かやか沢ニ御留り	『山市』 257頁	
5	国府寺	秋田県秋田市カ	観応2年 11月日	13511100	「真壁政幹代森国 幹着到状」	お茶の水図書館所蔵 真壁文書	去月廿七日、馳参羽州 国府寺御陣、至于阿谷 御陣、令致宿直警固候 畢	『南東』 1101号	
6	太平	秋田県秋田市	慶長6年 11月3日	16011103	「長崎五左衛門普 請覚書」	秋田家文書	太平ノ御鑑衆	『能代』 416号	
7	手形山	秋田県秋田市	天正3年 11月27日	15751127	「石郷岡氏景書状 写」	市川 湊文書	永祿十三年六月十四 日、於推子山合戦	『能代』 150号	「推子山」=手形 山。蛇野館と関係 か
8-1	豊島	秋田県秋田市	(元龜2年) 2月10日	15710210	「大宝寺義氏書状 写」	秋田藩家蔵文書	将又豊嶋へ自春中可及 音信段存候得共	『横』105号。『山県1』 497頁	
8-2	豊島	秋田県秋田市	(元龜2年) 5月20日	15710520	「大宝寺義氏書状」	落合文書	随而豊嶋へ自春中可及 音信由存候へ共	『横』107号。『山県1』 504頁	
8-3	豊島	秋田県秋田市	(天正9年カ) 10月21日	15811021	「小嶋永玉書状写」	秋田藩家蔵文書	湊之者共豊嶋之御番可 致之由	『青』中2、1099号	

8-4	豊島	秋田県秋田市	(慶長5年) 10月23日	16001023	「六郷政乗書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	就之此方へ豊嶋殿御越 可被成候被仰越候… 豊嶋之儀者□□境目と 中為御用心之所候間… 豊嶋殿之儀、北浦境目 事二候間	『秋中』1016号。『横』 351号。『青』中2、 792号	
9-1	羽川	秋田県秋田市	(元龜1年) 12月3日	15701203	「下国愛季書状写」	秋田藩家蔵文書	羽根川其外相返し候へ 由承候…羽根川之地他 郡へ相渡儀無之候	『青』中2、1079号。 『秋中』844号参考。 『横』103号	
9-2	羽川	秋田県秋田市	(天正9年カ) 10月21日	15811021	「小嶋永玉書状写」	秋田藩家蔵文書	将亦豊嶋・羽根川へ之 御状	『青』中2、1099号	
10	女米木 (目々木)	秋田県秋田市	(元龜1年) 12月3日	15701203	「下国愛季書状写」	秋田藩家蔵文書	目々木・荒町轟由利内 へ相渡候被仰候者	『青』中2、1079号。 『秋中』844号参考。 『横』103号	
11	大戸	秋田県羽後町	(慶長5年) 10月22日	16001022	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	杉宮・大土・床舞之事 候…大土・杉宮ハ可差 上	『秋中』1015号。 『横』350号。『山県1』 493号	
12-1	杉宮	秋田県羽後町	(慶長5年) 10月22日	16001022	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	杉宮・大土・床舞之事 候…大土・杉宮ハ可差 上	『秋中』1015号。 『横』350号。『山県1』 493号	
12-2	杉宮	秋田県羽後町	(慶長5年) 10月24日	16001024	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	杉宮其口へ御あかり候 八んとの儀	『秋中』1017号。 『横』352号。『山県1』 460頁	
13-1	高寺	秋田県羽後町	天正18年 10月20日	15901020	「直江兼統年貢覚 書」	色部文書	指出 壹万百苺 高寺	『秋中』905号、『横』 187号	
13-2	高寺	秋田県羽後町	(文禄1年) 9月18日	15920918	「山田頼道書状」	大館市立中央図書館 真崎文庫所蔵文書	一、高寺之事二付而、 春中くろう無申計候	『横』258号	
14	田代	秋田県羽後町	天正18年 10月20日	15901020	「直江兼統年貢覚 書」	色部文書	指出 壹万苺 田代	『秋中』905号、『横』 187号	
15-1	床舞	秋田県羽後町	(慶長5年) 10月22日	16001022	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	杉宮・大土・床舞之事 候、兼々床舞ハ山田へ 被揚候へと申候つれ共	『秋中』1015号。 『横』350号。『山県1』 493号	
15-2	床舞	秋田県羽後町	(慶長5年) 10月24日	16001024	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	床舞之事ハ兼々山田へ あかり候八んと申候つ る	『秋中』1017号。 『横』352号。『山県1』 460頁	

16-1	西馬音内	秋田県羽後町	(永禄12年) 10月25日	15691025	「土佐林禅棟黒印状」	落合文書	今度矢嶋四郎方家風之者共…然者矢嶋息西馬音内ニ被差置候事も	『横』92号。『山県』503頁	
16-2	西馬音内	秋田県羽後町	(天正16年) 7月19日	15880719	「最上義光黒印状」	古文書雑纂一	六郷進退之儀、北浦・西馬音内・油利へ被打任	『横』143号	
16-3	西馬音内	秋田県羽後町	(天正16年) 8月13日	15880813	「最上義光黒印状写」	秋田藩家蔵文書	戸澤・本堂・西馬音内へ能々相談可然候	『山県』489頁。『秋中』874号。『横』147号	
16-4	西馬音内	秋田県羽後町	(天正16年) 10月11日	15881011	「最上義光黒印状」	大館市立中央図書館 真崎文庫所蔵文書	西馬音内・戸沢方馳走之故、今度無事成就候事	『山県』465頁。『横』151号	
16-5	西馬音内	秋田県羽後町	天正18年 6月4日	15900604	「西馬音内茂道役銭帳写」	石垣家文書	天正十八年六月四日西馬音内城内田名ノ事四ヶヶ一割…上洛之御城内二十三人して	『秋中』887号。『横』157号	
16-6	西馬音内	秋田県羽後町	天正18年 10月20日	15901020	「直江兼就年貢覚書」	色部文書	指出 三万五千疋 此代二百八十貫文 西馬音内	『秋中』905号。『横』187号	
16-7	西馬音内	秋田県羽後町	(天正19年) 11月30日	15911130	「西野道俊書状写」	秋田藩家蔵文書	即刻西山三所へ城内近習衆各へ其段申届候	『横』255号	「西」=西馬音内か
16-8	西馬音内	秋田県羽後町	(天正18～慶長5年) 4月15日	15900415	「西野道俊書状写」	秋田藩家蔵文書	昨日拾一日ニ自西馬音内被指越可被下之段	『横』303号	
16-9	西馬音内	秋田県羽後町	(天正18～慶長5年) 12月12日	15901212	「小野寺義道書状写」	秋田藩家蔵文書	西馬音□にて	『横』310号	
16-10	西馬音内	秋田県羽後町	(慶長5年) 10月8日	16001008	「最上義光書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	此節仙北筋へ御動候而、湯澤・畑田被引助可給候、大森か西馬音内か不被討果候者、無詮候	『青』中2、786号。『秋中』1010号	
16-11	西馬音内	秋田県羽後町	(慶長11年) 12月6日	16061206	「佐竹義宣書状写」	秋田藩家蔵文書	西馬音内之入夫をハハ…西馬音内之入夫十三人相立候へト	『秋近』150号	

17-1	大館	秋田県大館市	(天正19年カ) 7月20日	15910720	「浅利久義書状写」	秋田藩家蔵文書	(墨引) 自大館	『青』中2、1107号	
17-2	大館	秋田県大館市	(元和5年) 6月21日	16190621	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	大館より舟二而敦形迄御越	『秋市』643頁	
18	片山	秋田県大館市	(文祿4年) 8月22日	15950822	「南部信直書状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	かた山・八木橋へ檜山方二候	『青』中1、八戸240号。『青』近、178号	
19-1	比内	秋田県大館市	(文祿4年) 8月8日	15950808	「南部信直書状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	秋田へ祝言之事、比内・檜山人ゆき、なく候由云候	『秋中』940号。『青』中1、八戸238号	
19-2	比内	秋田県大館市	(文祿4年) 8月22日	15950822	「南部信直書状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	比内より檜山へ事をしかけ候	『秋中』940号。『青』中1、八戸240号	
19-3	比内	秋田県大館市	(文祿5年) 3月23日	15960323	「秋田実季書状案」	秋田家文書	二、在城仕事、各御意二随	『能代』333号	「在城」=浅利氏の居城
19-4	比内	秋田県大館市	(慶長1年) 4月2日	15960402	「前田利家書状写」	秋田家文書	貴所事へ隠居候而比内二被居	『秋中』962号	
19-5	比内	秋田県大館市	(慶長2年) 8月20日	15970820	「赤石左近・松尾七藏連署状」	秋田家文書	我等留守中二被指置候へ共	『能代』341号	「留守中」=比内
19-6	比内	秋田県大館市	(慶長2年) 8月21日	15970821	「浅利勘兵衛他二物成算用状」	秋田家文書	浅利留守二御座候条	『能代』342号	「留守」=比内
19-7	比内	秋田県大館市	慶長6年 5月16日	16010516	「大高甚介代官所物成算用状」	秋田家文書	慶長五年正月廿二日二、比内へはや打二而参候時	『秋中』1033号	
19-8	比内	秋田県大館市	(元和5年) 6月21日	16190621	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	比内を御通候様二可申候	『秋市』643頁	
19-9	比内	秋田県大館市	(年未詳) 8月12日		「佐竹義宣書状写」	秋田藩家蔵文書	野城・比内へ申付さし置間人	『秋近』152号	
20	八木橋	秋田県大館市	(文祿4年) 8月22日	15950822	「南部信直書状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	かた山・八木橋へ檜山方二候	『青』中1、八戸240号。『青』近、178号	
21-1	男鹿 (脇本)	秋田県男鹿市	元弘4年 2月2日	13340200	「曾我光高申状土代」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	小鹿嶋并秋田城今添橋築所々	『青』中1、八戸45号。『南東』52号。『秋中』761号。	

21-2	男鹿 (本)	秋田県男鹿市	(天正5年頃)	15770000	「下国愛季奉行事 書条々写」	秋田藩家蔵文書	小鹿築直し候はん事、 御意を悪入由申	『青』中2、1103号	「小鹿」= 脇本
21-3	男鹿 (本)	秋田県男鹿市	(天正9年カ) 10月21日	15811021	「小嶋永玉書状写」	秋田藩家蔵文書	我々御館江罷上候て御 番可仕之由	『青』中2、1099号	「御館」= 脇本
21-4	男鹿 (本)	秋田県男鹿市	(天正17年カ) 5月13日	15890513	「嘉成康清書状写」	秋田藩家蔵文書	脇本御城御静謐、千万 恐悦不斜候…黒川おも てより脇本へ通路等い たし、御城無恙	『青』中2、1115号。 『秋中』878号参考。 『横』153号	
21-5	男鹿 (本)	秋田県男鹿市	(天正17年カ) 6月2日	15890602	「来次氏秀書状写」	「出羽国風土略記」 所収文書	為小鹿・捨(松)山御 和乞…小鹿より御弘辰 (戻)之段候…自其郡 中捨(松)山之為	『青』中3、1690号	
21-6	男鹿 (本)	秋田県男鹿市	(天正17年) 6月2日	15890602	「来次氏秀書状写」	阿部正己資料所収文 書	仍為小鹿繪山御和乞之 御暖…小鹿より御弘辰 之段候	『山県』361頁。『秋 中』878号	『秋 中』878号
22-1	北浦	秋田県男鹿市	(天正16年) 7月19日	15880719	「最上義光黒印状」	古文書雑纂一	六郷進退之儀、北浦・ 西馬音内・油利へ被打 任	『横』143号	
22-2	北浦	秋田県男鹿市	(天正16年カ) 8月6日	15880806	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	然而北浦より向秋田へ 出張被成候	『青』中2、1132号。 『山県』468頁。『秋 中』875号。『横』 146号	
22-3	北浦	秋田県男鹿市	(天正18年) 10月20日	15901020	「大谷吉継書状」	色部文書	北浦戸沢方へ御用	『秋中』905号、『横』 185号	
22-4	北浦	秋田県男鹿市	(天正18年) 10月20日	15901020	「大谷吉継覚書」	色部文書	北浦戸沢家老之者質物 拾人大森三置候	『秋中』905号、『横』 186号	
22-5	北浦	秋田県男鹿市	(天正18～ 慶長5年) 4月15日	15900415	「西野道俊書状写」	秋田藩家蔵文書	北浦へ御断次第二相通 申候得与	『横』304号	
22-6	北浦	秋田県男鹿市	(慶長5年) 10月6日	16001006	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	中郡もいまた北浦心理 無之候間	『横』341号	
22-7	北浦	秋田県男鹿市	(慶長5年) 10月18日	16001018	「六郷政乗書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	御館分北浦境日無御油 断可被仰付候	『青』中2、791号。『秋 中』1013号。『横』 348号	

22-8	北浦	秋田県男鹿市	(慶長5年) 10月23日	16001023	「六郷政乗書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	其元北浦境目之御用心 …北浦境目二候間	『秋中』1016号。『横』 351号。『青』中2、 792号	
23	雷	秋田県鹿角郡	建武4年 8月23日	13370823	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所蔵遠野 南部家文書	又打入鹿角郡、被打口 二藤次桶・雷桶・大豆 田桶三ヶ所之時	『青』中1、八戸93号。 『南東』338号。『秋 中』769号	
24	猿尾	秋田県鹿角郡カ	建武4年 8月23日	13370823	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所蔵遠野 南部家文書	猿尾桶致合戦之時	『青』中1、八戸93号。 『南東』338号。『秋 中』769号	
25	大里	秋田県鹿角市	建武4年 8月23日	13370823	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所蔵遠野 南部家文書	親類曾我弥三郎光俊為 代官、馳向大里桶…同 十四日、大里桶押寄	『青』中1、八戸93号。 『南東』338号。『秋 中』769号	
26	大豆田	秋田県鹿角市カ	建武4年 8月23日	13370823	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所蔵遠野 南部家文書	又打入鹿角郡、被打口 二藤次桶・雷桶・大豆 田桶三ヶ所之時	『青』中1、八戸93号。 『南東』338号。『秋 中』769号	
27-1	大湯	秋田県鹿角市	元和5年 6月7日	16190607	「南部利康伝馬手 形」	権内家文書	田子 関 大湯 毛馬 内 松山	『八』869号	
27-2	大湯	秋田県鹿角市	元和5年 6月8日	16190608	「南部利康伝馬手 形」	権内家文書	田子 関 大湯 松山	『八』870号	
27-3	大湯	秋田県鹿角市	(年未詳) 6月16日		「南部信直書状」	四戸家文書	大湯・毛馬内へ板二そ いそい可出候ハ、	『青』中1、三戸656 号	
28	折戸	秋田県鹿角市	元和5年 6月8日	16190608	「南部利康伝馬手 形」	権内家文書	関 折戸 松山	『八』871号	
29-1	毛馬内	秋田県鹿角市	(天正20年・ 文祿1年) 6月11日	15920611	「南部大膳大夫諸 城破却書上写」	『聞老遺事』七	毛馬内 山城	『青』近、130号	
29-2	毛馬内	秋田県鹿角市	元和5年 6月7日	16190607	「南部利康伝馬手 形」	権内家文書	田子 関 大湯 毛馬 内 松山	『八』869号	
29-3	毛馬内	秋田県鹿角市	(年未詳) 6月16日		「南部信直書状」	四戸家文書	大湯・毛馬内へ板二そ いそい可出候ハ、	『青』中1、三戸656 号	
29-4	毛馬内	秋田県鹿角市	(年未詳) 6月18日		「南部信直書状」	五戸町図書館所蔵五 戸木村文書	(墨引) 毛馬内ら	『青』中1、三戸604 号	

30	二藤次	秋田県鹿角市か	建武4年 8月23日	13370823	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所蔵遠野 南部家文書	又打入鹿角郡、被打口 二藤次樞・重樞・大豆 田樞三ヶ所之時	『青』中1、八戸93号。 『南東』338号。『秋 中』769号	
31	花輪	秋田県鹿角市	(天正20年・ 文禄1年) 6月11日	15920611	「南部大膳大夫諸 城破却書上写」	『聞老遺事』七	花輪 山城	『青』近、130号	
32-1	松山	秋田県鹿角市	元和5年 6月7日	16190607	「南部利康伝馬手 形」	権内家文書	田子 関 大湯 毛馬 内 松山	『八』869号	
32-2	松山	秋田県鹿角市	元和5年 6月8日	16190608	「南部利康伝馬手 形」	権内家文書	田子 関 大湯 松山	『八』870号	
32-3	松山	秋田県鹿角市	元和5年 6月8日	16190608	「南部利康伝馬手 形」	権内家文書	関 折戸 松山	『八』871号	
33-1	米内沢	秋田県北秋田市	(天正17年) 4月18日	15890418	「嘉成重盛書状写」	秋田藩家蔵文書	諒以板垣河内、城内驚 目候、	『秋中』880号	「城内」=米内沢か
33-2	米内沢	秋田県北秋田市	天正17年 4月18日	15890418	「嘉成重盛感状写」	秋田藩家蔵文書	今度米内澤於塚之臺、 九平九郎外一類	『青』中2、1118号。 『青』近、19号。『秋 中』880号	
34	砂子沢	秋田県小坂町	(慶長5年) 10月22日	16001022	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	其上すなご澤へ合力ニ 人数入候て	『秋中』1015号。 『横』350号。『山県1』 493号	
35-1	角館	秋田県仙北市	(天正16年) 8月13日	15880813	「最上義光黒印状 写」	秋田藩家蔵文書	戸澤・本堂・西馬音内 へ能々相談可然候	『山県1』489頁。『秋 中』874号。『横』 147号	「戸澤」の居城は 角館
35-2	角館	秋田県仙北市	(天正16年) 10月11日	15881011	「最上義光黒印状」	大館市立中央図書館 真崎文庫所蔵文書	西馬音内・戸沢方馳走 之故、今度無事成就候 事	『山県1』465頁。『横』 151号	
35-3	角館	秋田県仙北市	(天正16年) 10月11日	15881011	「最上義光黒印状」	戸澤文書	戸沢方馳走を以無事成 就候事	『横』152号	
35-4	角館	秋田県仙北市	天正18年 7月28日	15900728	「豊臣秀吉朱印状」	戸沢家文書	分領城共悉令破却、居 所可為一城候、則下々 妻子其方居所へ可引寄 置候	『秋中』893号。『横』 158号	「居所」=角館
36	大曲	秋田県大仙市	(慶長7年) 10月24日	16021024	「秋田実季書状写」	三春 町田家資料	已ニ大まかりと申所へ 人数を出し候	『能代』458号	

37	大曲雨宿	秋田県大仙市カ	貞治5年 11月27日	13661127	「某議状案」	岩手大学附属図書館 所蔵新渡戸文書	大曲雨宿当城并両方之 かりや野目ニハ誰人御 座候哉、彼口之御様子 具可示給候	『南東』1853号	城館か
38	刈和野	秋田県大仙市	(天正16年カ) 9月19日	15880919	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	小種与申所ニ秋田衆御 座候由申来候、殊更自 漆船共登候田申候間	『青』中2、1133号。 『山県』469頁。『秋 中』876号。『横』 148号	寄騎館か
39	小種	秋田県大仙市	(天正16年カ) 9月19日	15880919	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	併今日長田表へ人数指 出候間	『青』中2、1133号。 『山県』469頁。『秋 中』876号。『横』 148号	大仙市太田か
40	長田	秋田県大仙市	(慶長5年) 10月18日	16001018	「六郷政乗書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	将亦淀川へ之御状ハ	『青』中2、791号。『秋 中』1013号。『横』 348号	
41-1	淀川	秋田県大仙市	(天正9年カ) 10月21日	15811021	「小嶋永玉書状写」	秋田藩家蔵文書	向淀川ニ被為取御陣共 被引除	『青』中2、1099号	
41-2	淀川	秋田県大仙市	(天正16年カ) 9月19日	15880919	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	於于今戸澤境日淀川と 申地ニ城を構在候事候	『青』中2、1133号。 『山県』469頁。『秋 中』876号。『横』 148号	
41-3	淀川	秋田県大仙市	(慶長5年) 9月27日	16000927	「秋田実季書状案」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	先日より境目之城被相 拵	『青』中2、785号。『秋 中』1009号	「境目之城」= 淀川
41-4	淀川	秋田県大仙市	(慶長5年) 10月13日	16001013	「秋田実季書状案」	秋田家文書	某との知行境ニ淀川と 申地御座候、太閤様之 御時破却仕候城ヲ俄ニ 拵	『青』中2、789号。『秋 中』1012号。『横』 345号	
41-5	淀川	秋田県大仙市	(慶長7年) 10月24日	16021024	「秋田実季書状写」	三春 町田家資料	一、高芭万石 仁賀保 兵庫殿 同年十二月の 塩越ニ御居城	『能代』458号	
42-1	塩越	秋田県にかほ市	寛永18年 6月5日	16410605	「由利彦郡高之事」	深井文書	八日ニハ塩越へ御着之 由申来候間、吹浦の塩 越へ当八日二人を越	『本註』547号	
42-2	塩越	秋田県にかほ市	(年未詳) 4月4日		「武右衛門・孫六 連署書状」	石川文書		『山県』442頁	

43-1	仁賀保	秋田県にかほ市	(永禄12年) 7月29日	15690729	「土佐林禅棟黒印 状写」	秋田藩家蔵文書	今度向仁賀保之地、從 矢嶋致調儀、外廻輪悉 打破、実城計ニ而被仕 返…併居館へ被押詰之 条	『横』93号。『山県1』 481頁
43-2	仁賀保	秋田県にかほ市	(永禄12年) 10月3日	15691003	「土佐林禅棟書状」	秋田藩家蔵文書。伊 沢美佐子氏所蔵文書	然者仁賀保陣中不思議 之以仕合…仁賀保方 補遺4号	『横』94号。『横』 補遺4号
43-3	仁賀保	秋田県にかほ市	(元龜1年) 11月17日	15701117	「大宝寺義氏書状 写」	秋田藩家蔵文書	仁賀保之事、采次取持 候田被承及候哉	『横』102号。『山県1』 496頁
43-4	仁賀保	秋田県にかほ市	(天正15年カ) 3月27日	15870327	「石郷岡氏景書状 写」	秋田藩家蔵文書	仁賀保相支之由、然処 ニ…彼地落着候	『青』中2、1167号。 『秋中』851号参考。 『横』133号
43-5	仁賀保	秋田県にかほ市	(天正16年カ) 2月25日	15880225	「内越光安書状写」	秋田藩家蔵文書	至存候仁賀保・子吉・ 赤字曾被入手事可然之 段承届候…某事も仁賀 保ニ相詰候	『青』中2、1134号
43-6	仁賀保	秋田県にかほ市	天正18年 10月23日	15901023	「前田利長書状写」	寸錦雜編	利家明日至仁賀保可有 陣替旨ニ候	『秋中』911号
43-7	仁賀保	秋田県にかほ市	(年未詳) 6月28日		「大宝寺義氏書状 写」	秋田藩家蔵文書	從仁賀保種々及纏候段 候…仁賀保へ急度一行 ニ	『山県1』476頁
44-1	三崎	秋田県にかほ市	(元龜1年) 11月5日	15701105	「大宝寺義氏書状 写」	秋田藩家蔵文書	隨而赤字曾之儀、某三 崎山之外へ下馬候時節 ニ	『横』101号。『山県1』 496頁
44-2	三崎	秋田県にかほ市	(慶長5年) 8月21日	16000821	「徳川家康書状写」	譜牒余録	仍庄内江為押、三崎表 在陣之由	『横』334号
45	糠野	秋田県能代市	(天正11年カ) 1月29日	15830129	「下国愛季書状案」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	先年野州於糠野切腹候 一義	『青』中2、710号
46-1	能代	秋田県能代市	文禄3年8月 22日	15940822	「秋田美季代官所 知行高帳写」	市川 湊文書	能代城代 大高傳右衛 門代官所	『能代』250号。『秋 中』939号
46-2	能代	秋田県能代市	慶長6年 10月28日	16011028	「吉田多右衛門廻 船算用目録」	秋田家文書	於野城大高傳右衛門殿 より	『能代』413号
46-3	能代	秋田県能代市	慶長6年 11月12日	16011112	「大高安時能代川 添諸役算用状」	秋田家文書	慶長五年ニ野城之町中 地子之代	『秋中』1050号。『能 代』422号

46-4	能代	秋田県能代市	慶長6年 11月23日	16011123	「本間作兵衛船積 荷物算用状」	秋田家文書	野城二而御船二積申荷 物之事…能代ミさき… 野城おのかち	『能中』1051号。『能代』423号
46-5	能代	秋田県能代市	(慶長9年) 7月29日	16040729	「佐竹義宣書状写」	秋田藩家蔵文書	三くらか花の野城・八 森・津軽境まで	『秋近』149号
46-6	能代	秋田県能代市	(年未詳) 6月16日		「南部信直書状」	四戸家文書	又のしろにてあらため 候やう二可然候	『青』中1、三戸656号
46-7	能代	秋田県能代市	(年未詳) 6月21日		「最上家信書状」	二木文書	従野代船材木無何事登 候	『山県2』548頁
46-8	能代	秋田県能代市	(年未詳) 8月12日		「佐竹義宣書状写」	秋田藩家蔵文書	野城・比内へ申付さし 置兩人	『秋近』152号
47-1	檜山	秋田県能代市	(永禄5年) 5月11日	15620511	「直江政綱書状」	湊文書	檜山江 参人々御中	『山県1』508頁
47-2	檜山	秋田県能代市	(永禄5年) 11月26日	15621126	「直江政綱書状」	湊文書	進上 檜山 参人々御 中	『山県1』508頁
47-3	檜山	秋田県能代市	(永禄5年) 11月27日	15621127	「河田長親書状」	湊文書	檜山江 参人々御中	『山県1』507頁
47-4	檜山	秋田県能代市	(元亀1年) 9月13日	15700913	「下国愛季書状」	湊文書	湊湊津守殿 自檜山	『能代』152号
47-5	檜山	秋田県能代市	天正2年	15740000	「母体八幡神社由 緒」	母体八幡神社文書	当国檜山霧山城御在陣 …安倍愛季公霧山御在 城之御	『能代』165号
47-6	檜山	秋田県能代市	(天正6年カ) 5月19日	15780519	「下国愛季書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	檜山ニハ無之候、むか ひハ九郎殿へ申候	『青』中2、695号
47-7	檜山	秋田県能代市	(天正10年) 4月3日	15820403	「大宝寺義氏書状」	田川八幡神社文書	檜山界号八森被到之由 候	『青』中3、1684号。 『横』117号
47-8	檜山	秋田県能代市	(天正11年カ) 1月29日	15830129	「下国愛季書状桑」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	其檜山之阿有形もなく 候間	『青』中2、710号
47-9	檜山	秋田県能代市	(天正15年) 10月22日	15871022	「最上義光黒印状」	東京大学史料編纂所 影写本「藤田文書」	秋田之儀も石岡主膳を 以檜山当代若年候之万 篇	『青』中3、1685号。 『横』135号
47-10	檜山	秋田県能代市	天正17年 2月5日	15890205	「山王八幡社修造 棟札写」	日吉神社資料	出羽秋田主長安部愛季 公比山城御座	『能代』215号

47-11	檜山	秋田県能代市	(天正17年カ) 4月13日	15890413	「湊茂季書状写」	秋田藩家蔵文書	為相談檜山まで相詰	『青』中2、1114号。 『青』近、18号。『秋中』880号	
47-12	檜山	秋田県能代市	(天正17年カ) 6月2日	15890602	「来次氏秀書状写」	「出羽国風土略記」所収文書	為小鹿・捨(松)山御和乞…小鹿より御抄篇(尻)之段候…自其郡中捨(松)山之為	『青』中3、1690号	
47-13	檜山	秋田県能代市	(天正17年) 6月2日	15890602	「来次氏秀書状写」	阿部正己資料所収文書	仍為小鹿檜山御和乞之御?…自其郡檜山之為御荷担	『山県』361頁。『秋中』878号	
47-14	檜山	秋田県能代市	(天正17年) 8月2日	15890802	「豊臣秀吉朱印状」	盛岡南部家文書	其方事、同名親類等並檜山之城主以下令同心	『青』中1、三戸529号。『青』近、21号	
47-15	檜山	秋田県能代市	天正19年 5月頃	15910500	「南部信直書状写」	川嶋亮太氏所蔵野田家文書	横手・秋田・檜山悉陣参用意二候	『青』中1、三戸576号。『青』近、82号	
47-16	檜山	秋田県能代市	(文祿4年) 8月8日	15950808	「南部信直書状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	秋田へ祝言之事、比内・檜山人ゆき、なく候由云候	『秋中』940号。『青』中1、八戸238号	
47-17	檜山	秋田県能代市	(文祿4年) 8月22日	15950822	「南部信直書状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	比内より檜山へ事をしかけ候…かた山八木橋ハ檜山方二候	『秋中』940号。『青』中1、八戸240号	
47-18	檜山	秋田県能代市	慶長5年 7月7日	16000707	「秋田家作事入用目録」	秋田家文書	檜山より参候こはへき	『秋中』996号	
47-19	檜山	秋田県能代市	慶長5年 12月6日	16001206	「栗沢基兵衛代官所物成算用状」	秋田家文書	慶長四年拾月一日ヨリ度々ニ岩屋源兵衛二渡	『能代』281号	檜山城関係か
47-20	檜山	秋田県能代市	慶長5年 12月7日	16001207	「秋田左馬丞代官所物成算用状」	秋田家文書	慶長五年二月御城之御風呂ニ入用…	『能代』281号	
47-21	檜山	秋田県能代市	慶長6年 5月16日	16010516	「大高甚介諸役算用状」	秋田家文書	慶長五年十月廿八日、檜山之御城ニ而、をのをの二壳申候…日山之御城	『秋中』1034号。『能代』407号	
47-22	檜山	秋田県能代市	慶長6年 7月10日	16010710	「秋田兵右衛門地子銭并諸役算用状」	秋田家文書	木綿拾参端買調度々ニ御城へ上申候…	『能代』408号	
47-23	檜山	秋田県能代市	慶長6年 11月3日	16011103	「長崎五左衛門普請覚書」	秋田家文書	檜山ノ御鑑衆	『能代』416号	

47-24	楡山	秋田県能代市	(元和5年)6月21日	16190621	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	比内より楡山筋被通候時分	『秋市』644頁
47-25	楡山	秋田県能代市	(年未詳)8月13日		「秋田愛季書状写」	秋田藩家藏文書	自楡山	『中』838号参考
48-1	八森(鉢森)	秋田県八峰町	(天正10年)4月3日	15820403	「大宝寺義氏書状」	田川八幡神社文書	楡山堺号八森被到之由候	『青』中3、1684号。 『横』117号
48-2	八森(鉢森)	秋田県八峰町	(天正11年)1月29日	15830129	「下国愛季書状案」	東北大学附属図書館所蔵秋田家史料	此度鉢森之理、玄蕃介申来候間	『青』中2、710号
48-3	八森(鉢森)	秋田県八峰町	(慶長9年)7月29日	16040729	「佐竹義宣書状写」	秋田藩家藏文書	三くらか花台野城・八森・津軽境まで	『秋近』149号
48-4	八森(鉢森)	秋田県八峰町	(元和5年)6月21日	16190621	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	八森へ通し可申候	『秋市』643頁
49-1	本堂	秋田県美郷町	(天正16年)7月19日	15880719	「最上義光黒印状」	古文書雑纂一	爾々息頃日本堂二在之	『横』143号
49-2	本堂	秋田県美郷町	(天正16年)8月13日	15880813	「最上義光書状写」	秋田藩家藏文書	戸澤・本堂・西馬音内へ能々相談可然候	『山県』489頁。『秋中』874号。『横』147号
50-1	六郷	秋田県美郷町	(天正15年)10月22日	15871022	「最上義光黒印状」	東京大学史料編纂所影写本「藤田文書」	就之向六郷・金沢被動干戈候由候	『青』中3、1685号。 『横』135号
50-2	六郷	秋田県美郷町	(天正15年)11月24日	15871124	「最上義光黒印状」	本間美術館所蔵文書	六郷逆意二附而…六郷へ兼而通用も有之	『山県』398頁。『秋中』868号。『横』136号
50-3	六郷	秋田県美郷町	(天正16年)5月17日	15880517	「最上義光黒印状写」	田林文書	仙北就横手・六郷方之儀	『秋中』871号。 『横』140号
50-4	六郷	秋田県美郷町	(天正16年)7月18日	15880718	「最上義光黒印状写」	秋田藩家藏文書	乍去山田六郷始終共二…未終山六無機遣…	『山県』466頁。『秋中』874号。『横』142号
50-5	六郷	秋田県美郷町	(天正16年)7月19日	15880719	「最上義光黒印状」	古文書雑纂一	六郷進退之儀、北浦・西馬音内・油利へ被打任	『横』143号
50-6	六郷	秋田県美郷町	(天正16年)8月5日	15880805	「本堂道親書状写」	宝翰類聚	将又当郡之儀、横手・六郷一和無之故	『横』144号

50-7	六郷	秋田県美郷町	(天正16年) 8月13日	15880813	「最上義光黒印状 写」	秋田藩家蔵文書	被及媒介、山六向後も 無幾遺様二調法所仰候	『山県』489頁。『秋 中』874号。『横』 147号
50-8	六郷	秋田県美郷町	(慶長5年) 10月8日	16001008	「最上義光書状写」	秋田家文書	六郷へ被相伝預御志書 添儀ニ申候	『青』中2、786号。『秋 中』1010号
50-9	六郷	秋田県美郷町	(慶長5年) 10月13日	16001013	「秋田実季書状控」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	早々六郷へ可有御出勢 処ニ	『青』中2、789号。『秋 中』1012号。『横』 345号
50-10	六郷	秋田県美郷町	(慶長5年) 10月28日	16001028	「某書状」	三春秋田氏文書	湯沢・増田・六郷へも 随分御入魂尤候	『横』補遺27号
51	相川	秋田県湯沢市	(慶長5年) 9月17日	16000917	「小野寺義道書下 写」	安倍氏庄内筆余	此度 帖川 城掛 候 而、 度々 勝利 を 得 候	『横』補遺26号
52-1	稲庭	秋田県湯沢市	天正18年 10月20日	15901020	「直江兼続年貢覚 書」	色部文書	指出 壹万石 稲庭	『秋中』905号、『横』 187号
52-2	稲庭	秋田県湯沢市	(天正18年) 11月22日	15901122	「三梨道則書状」	色部文書	何さま 稲庭より 被罷下 候ハ、	『秋中』913号、『横』 201号
52-3	稲庭	秋田県湯沢市	天正18年 11月24日	15901124	「栗田綱盛年貢送 状」	色部文書	稲庭御年貢之儀	『横』229号
52-4	稲庭	秋田県湯沢市	(天正18年) 11月晦日	15901130	「川連道棟書状」	色部文書	稲庭・三梨より、御年 貢之儀 参候哉…尤 稲 庭・三梨よりハ 相澄候 処ニ	『秋中』914号、『横』 202号
52-5	稲庭	秋田県湯沢市	(天正18年) 11月・12月	15901100	「雄勝郡諸領年貢 定書」	色部文書	稲庭領	『横』243号
52-6	稲庭	秋田県湯沢市	(天正19年) 3月頃カ	15910300	「仙北郡大閣蔵入 地年貢請取注文」	市立米沢図書館所蔵 古文書集	三拾貫文 従稲庭	『横』245号
53-1	岩崎	秋田県湯沢市	(文禄4・5年カ) 4月13日	15950413	「戸沢能登守書状 写」	秋田藩家蔵文書	岩崎松田大膳一戦ニ付	『横』補遺24号
53-2	岩崎	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月6日	16001006	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	岩崎ハ見詰候へ共、無 調儀ニ仕てはいか、ニ て候間	『横』341号
54-1	院内	秋田県湯沢市	(慶長7年) 10月24日	16021024	「秋田実季書状写」	三春 町田家資料	最上ノ院内と申処ニ 在陣仕…八月七日至院 内 参着仕候	『能代』458号

54-2	院内	秋田県湯沢市	慶長9年 5月25日	16040525	「秋田実季会津陣 扶持方算用状」	秋田家文書	同我等式千人にて仙北 院内まで罷出候	『秋中』1055号、『能 代』454号	
54-3	院内	秋田県湯沢市	(慶長9年) 10月24日	16021024	「秋田実季書状写」	三春 町田家資料	最上ノ内院内と申処二 在働仕…八月七日至院 内參着仕候	『能代』458号	
55	角間	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月24日	16001024	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	柳田・角磨・八幡仕合 共不及是非候	『秋中』1017号。 『横』352号。『山県1』 460頁	
56-1	川連	秋田県湯沢市	天正18年 10月20日	15901020	「直江兼続年貢覚 書」	色部文書	指出 式万十束苧 川 連	『秋中』905号、『横』 187号	
56-2	川連	秋田県湯沢市	(天正18年) 11月・12月	15901100	「雄勝郡諸領年貢 定書」	色部文書	川連領	『横』243号	
56-3	川連	秋田県湯沢市	天正18年 12月3日	15901203	「川連道綱年貢送 状写」	古案記録草案二	川連之御年貢銭之儀	『横』230号	
56-4	川連	秋田県湯沢市	天正18年 12月28日	15901228	「佐藤信頼年貢送 状写」	古案記録草案二	従河連之御年貢拾貫文 連	『横』234号	
56-5	川連	秋田県湯沢市	(天正19年) 3月頃力	15910300	「仙北郡太閤蔵入 地年貢請取注文」	市立米沢図書館所蔵 古文書集	拾四貫五百文 従川 連	『横』245号	
56-6	川連	秋田県湯沢市	(天正19・20年力) 2月3日	15920203	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	今度有子細川連之者共 成敗成候、依之川連之 者共横目之ため…向後 八川連かたへも…川連 者共三つ二わわけ	『横』248号	
57	関口	秋田県湯沢市	(天正19年) 2月8日	15910208	「鮭延愛綱書状」	色部文書	乍去山田・関口一二ヶ 所之事者、堺近与云	『秋中』926号、『横』 218号	
58-1	東福寺	秋田県湯沢市	天正18年 10月20日	15901020	「直江兼続年貢覚 書」	色部文書	指出 千苧 但稲庭ノ 内 東福寺	『秋中』905号、『横』 187号	東福寺氏の居城牛 形城と関連
58-2	東福寺	秋田県湯沢市	(天正18年) 11月・12月	15901100	「雄勝郡諸領年貢 定書」	色部文書	東福寺領	『横』243号	
58-3	東福寺	秋田県湯沢市	天正18年 12月3日	15901203	「忠鉢勝宣年貢送 状」	色部文書	東福寺之御年貢銭之儀	『横』231号	
58-4	東福寺	秋田県湯沢市	(天正19年) 3月頃力	15910300	「仙北郡太閤蔵入 地年貢請取注文」	市立米沢図書館所蔵 古文書集	式貫文 従東福寺	『横』245号	

59	八幡	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月24日	16001024	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家藏文書	柳田・角磨・八幡仕合 共不及是非候	『秋中』1017号。 『横』352号。『山県1』 460頁	
60-1	深堀	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月22日	16001022	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家藏文書	自其口深堀へ鉄炮十 丁・鎧廿被指入可給候	『秋中』1015号。 『横』350号。『山県1』 493号	
60-2	深堀	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月24日	16001024	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家藏文書	ふかほふりへ返々人数 かさねて候て…深堀へ 番手之儀	『秋中』1017号。 『横』352号。『山県1』 460頁	
61	藤居	秋田県湯沢市カ	(文禄4・5年カ) 4月13日	15950413	「戸沢能登守書状 写」	秋田藩家藏文書	藤居城散落致候様二頼 入度候間	『横』補遺24号	不明
62-1	三梨	秋田県湯沢市	天正18年 10月20日	15901020	「直江兼統年貢覚 書」	色部文書	指出 八千刈 三梨	『秋中』905号、『横』 187号	
62-2	三梨	秋田県湯沢市	天正18年 10月24日	15901024	「菅中左衛門尉年 貢送状」	色部文書	三梨之御年貢	『横』228号	
62-3	三梨	秋田県湯沢市	(天正18年) 11月晦日	15901130	「川連道棟書状」	色部文書	稲庭・三梨より、御年 貢之儀参候哉…尤稲 庭・三梨よりハ相澄候 処二	『秋中』914号、『横』 202号	
62-4	三梨	秋田県湯沢市	(天正18年) 11月・12月	15901100	「雄勝郡諸領年貢 定書」	色部文書	三梨領	『横』243号	
62-5	三梨	秋田県湯沢市	(天正19年) 3月頃カ	15910300	「仙北郡太閤蔵入 地年貢請取注文」	市立米沢図書館所蔵 古文書集	拾貫文 従三梨	『横』245号	
62-6	三梨	秋田県湯沢市	(天正19年) 11月30日	15911130	「西野道俊書状写」	秋田藩家藏文書	即刻西山三所へ城内近 習衆各へ其段申届候	『横』255号	「三」=三梨カ
63	柳田	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月24日	16001024	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家藏文書	柳田・角磨・八幡仕合 共不及是非候	『秋中』1017号。 『横』352号。『山県1』 460頁	
64-1	山田	秋田県湯沢市	(天正16年) 5月17日	15880517	「最上義光黒印状 写」	田林文書	今度又横手山田間為可 引置	『秋中』871号。『横』 140号	
64-2	山田	秋田県湯沢市	(天正16年) 7月18日	15880718	「最上義光黒印状 写」	秋田藩家藏文書	「乍去山田六郷始終共 二…未終山六無機遣…	『山県1』466頁。 『秋中』874号。『横』 142号	

64-3	山田	秋田県湯沢市	(天正16年) 8月13日	15880813	「最上義光黒印状 写」	秋田藩家蔵文書	被及媒介、山六向後も 無幾違様二調法所仰候	『山県1』489頁。 『秋中』874号。『横』 147号	
64-4	山田	秋田県湯沢市	天正18年 10月20日	15901020	「直江兼続年貢覚 書」	色部文書	指出 式万式千三百苅 山田	『秋中』905号、『横』 187号	
64-5	山田	秋田県湯沢市	(天正18年) 11月・12月	15901100	「雄勝郡諸領年貢 定書」	色部文書	山田領	『横』243号	
64-6	山田	秋田県湯沢市	(天正19年) 2月8日	15910208	「鮭延愛綱書状」	色部文書	乍去山田・関口一二ヶ 所之事者、鄰近与云	『秋中』926号、『横』 218号	
64-7	山田	秋田県湯沢市	(天正19年) 2月13日	15910213	「色部長真書状案」	色部文書	山田三所之儀者、取分 御文練ニ被示之候条	『秋中』927号、『横』 219号	
64-8	山田	秋田県湯沢市	(天正19年) 3月14日	15910314	「黒沢二郎兵衛年 貢請取状写」	市立米沢図書館所蔵 古文書集	自山田指出代物十二貫 請取申候	『横』247号	
64-9	山田	秋田県湯沢市	(天正19年) 11月30日	15911130	「西野道俊書状写」	秋田藩家蔵文書	即刻西山三所へ城内近 習衆各へ其段申届候	『横』255号	「山」= 山田か
64-10	山田	秋田県湯沢市	(天正18~ 慶長5年) 4月15日	15900415	「西野道俊書状写」	秋田藩家蔵文書	山田衆非番ヲ致之候由 に候	『横』303号	
64-11	山田	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月6日	16001006	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	山田にて五人打候事本 望候	『横』341号	
64-12	山田	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月22日	16001022	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	山田?ハ其身之城を持 置…兼々床舞ハ山田へ 被揚候へと申候つれ共	『秋中』1015号。 『横』350号。『山県1』 493号	
64-13	山田	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月24日	16001024	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	床舞之事ハ兼々山田へ あかり候はんとして申候 る	『秋中』1017号。 『横』352号。『山県1』 460頁	
65-1	湯沢	秋田県湯沢市	(天正18年) 10月22日	15901022	「小野寺氏懐书信 老中書状」	色部文書	湯沢之地ニ鮭延殿在陣 之条	『秋中』910号、『横』 194号	
65-2	湯沢	秋田県湯沢市	(天正18年) 10月23日	15901023	「鮭延愛綱書状」	色部文書	然者拙者之儀、当地在 堪候之事不私候…実説 承定当城令破却	『秋中』910号、『横』 195号	「当地」= 湯沢
65-3	湯沢	秋田県湯沢市	(天正19年) 2月13日	15910213	「色部長真書状案」	色部文書	将又從京都義光其地へ 如被仰越候	『秋中』927号、『横』 219号	「其地」= 湯沢か

65-4	湯沢	秋田県湯沢市	(慶長5年頃カ) 5月25日	16000525	「最上義光書状写」	維纂諸家文書所収文書	仙在城之事…偏二仙在城被入念可然存候…仙在城之仕置第一可申候	『山県 1』 359 頁	「仙北」= 湯沢城のことか
65-5	湯沢	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月8日	16001008	「最上義光書状」	東北大学附属図書館所蔵秋田家史料	此節仙北筋へ御動候而、湯澤・舟田被引助可給候、大森か西馬音内か不被討果候者、無詮候	『青』中2、786号。『秋中』1010号	
65-6	湯沢	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月23日	16001023	「六郷政乗書状」	東北大学附属図書館所蔵秋田家史料	湯澤・増田へ者、十六日二惣人数被為越候	『青』中2、792号	
65-7	湯沢	秋田県湯沢市	(慶長5年) 10月28日	16001028	「某書状」	三春秋田氏文書	仍最上ヨリ湯沢・増田へ人数被指越候由候…湯沢・増田・六郷へも	『横』補遺27号	
65-8	湯沢	秋田県湯沢市	(慶長11年) 12月6日	16061206	「佐竹義宣書状写」	秋田藩家蔵文書	小奉行二八湯沢二居候真崎玄蕃	『秋江』150号	
65-9	湯沢	秋田県湯沢市	慶長20年 5月5日	16150505	「梅津憲忠湯沢町方定書」	佐竹南家文書	本丸・わき町…城否かしおかれ候…	『秋江』170号	
65-10	湯沢	秋田県湯沢市	(元和4年) 3月20日	16180320	「佐竹義宣書状写」	秋田藩家蔵文書	院内、湯沢、よこ手辺より迎二さし越	『秋市』640頁	
65-11	湯沢	秋田県湯沢市	(元和5年) 6月21日	16190621	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	又湯沢なと御一宿二候ハ、	『秋市』644頁	
65-12	湯沢	秋田県湯沢市	寛永10年 8月18日	16330818	「仙北遠江守書状」	神戸小野寺文書	私領内湯沢之城番申付候三春弥三郎と申者	『秋中』1053号	
65-13	湯沢	秋田県湯沢市	寛永10年代	16330000	「亀井茲矩書上写」	神戸小野寺文書	湯沢城代 春日向	『横』396号	
65-14	湯沢	秋田県湯沢市	(寛永17年カ) 7月20日	16400720	「小野寺義道言上状写」	小野寺文書	拙者知行所之内湯沢と申所之城下迄…則湯沢之城ヲ明候而…湯沢之城代…	『横』補遺2小野寺文書3号	
66-1	赤尾津	秋田県由利本荘市	(元龜1年) 11月5日	15701105	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	随而赤宇曾之儀、某三崎山之外へ下馬候時節二	『横』101号。『山県 1』496頁	
66-2	赤尾津	秋田県由利本荘市	(元龜1年) 11月17日	15701117	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	赤宇曾へも松山大郡差遣候	『横』102号。『山県 1』496頁	

66-3	赤尾津	秋田県由利本荘市	(元龜1年)12月3日	15701203	「下国愛季書状写」	秋田藩家藏文書	就中從赤字曾彼地還被申候つれ共請取不申候	『青』中2、1079号。『秋中』844号参考。『横』103号
66-4	赤尾津	秋田県由利本荘市	(元龜2年カ)4月8日	15710408	「土佐林禪棟黒印状」	湊學氏所藏秋田湊文書	由利衆同前ニ赤字曾之地へ可罷越候、於致着陣者可被仰合候	『青』中2、1017号。『山県』470頁
66-5	赤尾津	秋田県由利本荘市	(天正9年カ)10月21日	15811021	「小嶋永玉書状写」	秋田藩家藏文書	赤字曾之番衆不罷漏候条、無其儀候	『青』中2、1099号
66-6	赤尾津	秋田県由利本荘市	(天正10年)4月3日	15820403	「大宝寺義氏書状」	田川八幡神社文書	年月勝手・赤字曾・秋田口之手刷	『青』中3、1684号。『横』117号
66-7	赤尾津	秋田県由利本荘市	(天正10年カ)7月5日	15820705	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家藏文書	則赤字曾・岩屋口へ相動…彼赤字曾之地輒可入手之由申候条	『青』中2、1130号。『秋中』844号参考。『山県』467頁
66-8	赤尾津	秋田県由利本荘市	(天正11年)2月15日	15830215	「石郷岡氏景書状写」	秋田藩家藏文書	赤字曾口より金澤へ被罷越候処	『青』中2、1120号。『横』126号
66-9	赤尾津	秋田県由利本荘市	(天正16年)2月9日	15880209	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家藏文書	如何様從赤字曾被申上候御	『山県』478頁。『莊内』335号
66-10	赤尾津	秋田県由利本荘市	(天正16年カ)2月25日	15880225	「内越光安書状写」	秋田藩家藏文書	至存候仁賀保・子吉・赤字曾被入手事可然之致承届候	『青』中2、1134号
66-11	赤尾津	秋田県由利本荘市	(天正16年)閏5月11日	158800511	「中山光直書状」	湯保文書	山形よりの使、赤字曾ニ在罷之由候	『山県』505頁。『秋中』873号。『横』141号
66-12	赤尾津	秋田県由利本荘市	(天正17年)5月23日	15890523	「秋田美季書状写」	秋田藩家藏文書	庄中被仰調早速出張頼入候由、赤へ申越候、	『秋中』878号。『横』156号
66-13	赤尾津	秋田県由利本荘市	(天正17年)8月20日	15890820	「前田利家書状」	盛岡南部家文書	秋田表從赤津令乱入	『青』中1、三戸530号。『青』近、22号。『山県』511頁
66-14	赤尾津	秋田県由利本荘市	(天正18年)10月18日	15901018	「前田利家書状写」	温故足徵所収文書	赤う津まで越候に付て、爰元一撥共山へ入申候	『秋中』902号、『横』173号
66-15	赤尾津	秋田県由利本荘市	(文祿3～慶長3年)7月20日	15940720	「小野寺義道書状写」	秋田藩家藏文書	あかふその証人の入下候よし候て	『横』307号

66-16	赤尾津	秋田県由利本荘市	(慶長5年)9月14日	16000914	「堀直政書状」	秋田家文書	随而赤宇曾殿其外御組衆へも	『山県2』561頁
66-17	赤尾津	秋田県由利本荘市	(慶長5年)10月13日	16001013	「秋田美季書状控」	東北大学附属図書館所蔵秋田家史料	御領内被相塞候故、赤宇曾を廻	『青』中2、789号。 『秋中』1012号。『横』345号
66-18	赤尾津	秋田県由利本荘市	(慶長5年)10月18日	16001018	「六郷政乗書状」	東北大学附属図書館所蔵秋田家史料	赤孫二処へも書申度候へ共	『青』中2、791号。 『秋中』1013号。『横』348号
66-19	赤尾津	秋田県由利本荘市	(慶長5年)12月13日	16001213	「高藤伊勢守代官所物成算用状」	秋田家文書	同九月五日二赤宇曾へ御祝儀ノ折かつ手ニて御附二罷成候	『能代』285号
66-20	赤尾津	秋田県由利本荘市	(慶長17年)2月5日	16120205	「日野光久書状写」	秋田藩家蔵文書	委赤尾津・滝澤へ御談合尤候	『山県1』456頁。『莊内』440号
66-21	赤尾津	秋田県由利本荘市	(年未詳)6月28日		「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	此塚赤宇曾与有談合	『山県1』476頁
66-22	赤尾津	秋田県由利本荘市	(年未詳)8月11日		「日野光久書状写」	秋田藩家蔵文書	赤尾津之内野帳…赤尾津二目録御座候条	『山県1』456頁
67-1	鮎川	秋田県由利本荘市	(元龜1年)11月5日	15701105	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	其城加勢之儀、矢嶋・根井両所へ堅申届候	『横』101号。『山県1』496頁
67-2	鮎川	秋田県由利本荘市	(天正9年)10月21日	15811021	「小嶋永玉書状写」	秋田藩家蔵文書	将亦鮎川へ之玉葉之儀	『青』中2、1099号
68-1	荒沢	秋田県由利本荘市	(天正11年)1月11日	15830111	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	其後者早春四日荒澤之城及行、外搦悉打破焼拂而美城計二成候	『青』中2、1131号。 『秋中』844号参考。 『山県1』468頁
68-2	荒沢	秋田県由利本荘市	(年未詳)7月26日		「小栗正吉書状写」	秋田藩家蔵文書	それら荒沢ニ御留り被成	『山市』257頁
69-1	石沢	秋田県由利本荘市	(永禄12年)10月3日	15691003	「土佐林禅棟書状」	秋田藩家蔵文書。伊沢美佐子氏所蔵文書	依之即石沢自落	『横』94号。『横』補遺4号
69-2	石沢	秋田県由利本荘市	(年未詳)6月22日		「大宝寺義氏書状写」	平姓高倉氏鮎河之伝	然者其郡矢嶋・石沢其外被申聞候…石沢へ助勢被仕之	『横』補遺140号
70	板橋山	秋田県由利本荘市	(天正11年)1月11日	15830111	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	旧冬も板橋山之陣所へ及加勢候処	『青』中2、1131号。 『秋中』844号参考。 『山県1』468頁

71-1	岩屋	秋田県由利本荘市	(天正10年カ) 7月5日	15820705	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	則赤宇曾・岩屋口へ相動	『青』中2、1130号。 『秋中』844号参考。 『山県1』467頁	
71-2	岩屋	秋田県由利本荘市	(天正11年) 1月24日	15830124	「下国愛季感状写」	秋田藩家蔵文書	天正十一年正月廿二日 岩屋町破候刻	『青』中2、1129号。 『秋中』850号	
71-3	岩屋	秋田県由利本荘市	寛永18年 6月5日	16410605	「由利彦郡高之事」	深井文書	一、高三千石 岩谷佐 兵衛殿 同年の岩谷に 御居城	『本荘』547号	
71-4	岩屋	秋田県由利本荘市	(年未詳) 6月16日		「最上家親書状写」	秋田藩家蔵文書	何事茂其地參着之刻	『山市』246頁	「其地」= 岩屋か
71-5	岩屋	秋田県由利本荘市	(年未詳) 7月26日		「小栗正吉書状写」	秋田藩家蔵文書	然者右二ハ岩屋御留り 可被成由二御歴候へ共 …岩屋にてハ御昼通り	『山市』257頁	
71-6	岩屋	秋田県由利本荘市	(年未詳) 10月3日		「堀秀治書状写」	秋田藩家蔵文書	爰元仕置等申付候、其 地相替候者	『山県1』494頁	「其地」= 岩屋か
72-1	内越	秋田県由利本荘市	(天正5年頃カ) 4月14日	15770414	「小嶋時基書状写」	秋田藩家蔵文書	于今内越へも參不申候 にて	『青』中2、1098号	
72-2	内越	秋田県由利本荘市	(天正10年カ) 7月5日	15820705	「大宝寺義氏書状」	秋田藩家蔵文書	内越ニ申理及其調之 処、結句内越罷出候に 付而	『青』中2、1130号。 『秋中』844号参考	
73	亀田	秋田県由利本荘市	寛永18年 6月5日	16410605	「由利彦郡高之事」	深井文書	高四万石 榑岡豊前守 殿…初者 赤尾津龜田ニ 御居城…高式万石 岩 城但馬守殿…赤尾津 田ニ御居城	『本荘』547号	
74	子吉	秋田県由利本荘市	(天正16年カ) 2月25日	15880225	「内越光安書状写」	秋田藩家蔵文書	至存候仁賀保・子吉・ 赤宇曾被入手事可然之 段承届候	『青』中2、1134号	
75	権現堂	秋田県由利本荘市	(天正10年) 3月9日	15820309	「下国愛季感状」	東京大学史料編纂所 影写本「佐々實文書」	天正拾年新澤陣於權現 臺敵夜貫成候処、其方 依働無比類館堅固ニ持 置	『青』中2、1060号。 『秋中』844号	
76-1	笹子	秋田県由利本荘市	(慶長7年) 10月24日	16021024	「秋田実季書状写」	三春 町田家資料	此度自然古と申城ニ取 籠	『能代』458号	

76-2	笹子	秋田県由利本荘市	(年未詳) 6月25日		「近藤但馬書状」	秋田藩家蔵文書	篠子と仙北境にて山落つかまつり…少々篠子一むら	『山市』240頁	
76-3	笹子	秋田県由利本荘市	(年未詳) 8月6日		「志村光安書状写」	秋田藩家蔵文書	先度於篠子村山落之儀	『山市』241頁	
77	高畠	秋田県由利本荘市	(天正16年カ) 8月6日	15880806	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	吾等在陣到之候高畠之地、一向無調候条、日夜館調仕候前待懸候へ共、終敵不動候間、更番着候条、令帰陣候	『青』中2、1132号。 『山県1』468頁	由利本荘市葛法字高畑の山館か
78-1	滝沢	秋田県由利本荘市	(慶長17年) 2月5日	16120205	「日野光久書状写」	秋田藩家蔵文書	委赤尾津・滝澤へ御談合尤候	『山県1』456頁	
78-2	滝沢	秋田県由利本荘市	元和8年 9月3日	16220903	「最上領由利内城之覚」	本城家文書	滝沢 平城	『本荘』520号	
78-3	滝沢	秋田県由利本荘市	元和8年	16220000	「最上氏取封諸覚書」	伊達家文書	一、滝澤之城 滝澤兵部居所	『伊』845号	
78-4	滝沢	秋田県由利本荘市	寛永18年 6月5日	16410605	「由利彦郡高之事」	深井文書	一、高岩万石 滝沢兵庫守殿 但慶長八年カ滝沢ニ御居城	『本荘』547号	
78-5	滝沢	秋田県由利本荘市	(年未詳) 1月11日		「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	滝澤へたんかふ候て…滝澤へたんかふ候可候	『山県1』499頁	
78-6	滝沢	秋田県由利本荘市	(年未詳) 7月26日		「小栗正吉書状写」	秋田藩家蔵文書	滝沢ニ御留り可被成由二御座候条	『山市』257頁	
79	玉米	秋田県由利本荘市	(慶長5年) 10月7日	16001007	「小野寺義道書状写」	秋田藩家蔵文書	今日玉米迄罷越候様ニと申候	『山県1』461頁	
80	西目	秋田県由利本荘市	(天正10年) 7月12日	15820712	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	去八日中由利旁西目地利へ及近陳候	『横』119号。『秋中』844号参考。『山県1』473頁	
81	根井	秋田県由利本荘市	(元龜1年) 11月5日	15701105	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	其城加勢之儀、矢嶋・根井兩所へ堅申届候	『横』101号。『山県1』496頁	
82-1	本荘(古雪)	秋田県由利本荘市	天正19年 5月頃	15910500	「滝沢惟宗知行宛行状」	滝沢滋氏所蔵文書	一、五間屋敷 本城番之内ニ	『本荘』441号	要検討
82-2	本荘(古雪)	秋田県由利本荘市	天正19年 5月頃	15910500	「南部信直書状写」	川嶋亮太氏所蔵野田家文書	由利之ふるきより送候者帰候	『青』中1、三戸576号。『青』近、82号	

82-3	本荘 (古雪)	秋田県由利本荘市	(慶長17年) 2月5日	16120205	「日野光久書状写」	秋田藩家蔵文書	將又去二日夕古雪御城普請ニ御出成候由	『山県1』456頁。『莊内』440号	「其許」=本荘か
82-4	本荘 (古雪)	秋田県由利本荘市	(慶長19年) 2月1日	16140201	「本城満茂書状写」	東京大学史料編纂所 影写本阿保文書	其許留守中火之用心之儀かたく被申付可然候	『本荘』522号	
82-5	本荘 (古雪)	秋田県由利本荘市	元和8年 9月3日	16220903	「最上領由利内城之覚」	本城家文書	本城山城一、本丸内広南北七十間、東西二十八間	『本荘』520号	
82-6	本荘 (古雪)	秋田県由利本荘市	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚書」	伊達家文書	一、ゆり本庄城本庄豊前守居所	『伊』845号	
82-7	本荘 (古雪)	秋田県由利本荘市	寛永18年 6月5日	16410605	「由利志郡高之事」	深井文書	小吉之内本庄御居城…春秋老年本庄に御居城…十月夕本庄ニ御居城	『本荘』547号	
82-8	本荘 (古雪)	秋田県由利本荘市	(年未詳) 2月7日		「夏井市介書状」	二木文書	本城までノ道中宿へ、状を被遣	『山県2』550頁。『莊内』477号	
83	百宅	秋田県由利本荘市	(永禄12年) 7月15日	15690715	「土佐林禅棟書状」	北目菅原家文書	今度矢嶋四郎方百宅口へ被打越候	菅原義勝「由利地域における土佐林禅棟の外交」(『山形県地域史研究』43号)	
84-1	矢島	秋田県由利本荘市	(永禄12年) 7月29日	15690729	「土佐林禅棟黒印状写」	秋田藩家蔵文書	今度向仁賀保之地、從矢嶋致調儀…定而矢嶋へ可被致動候	『横』93号。『山県1』481頁	
84-2	矢島	秋田県由利本荘市	(永禄12年) 10月3日	15691003	「土佐林禅棟書状」	秋田藩家蔵文書。伊沢美佐子氏所蔵文書	今度矢島逆意ニ付而…	『横』94号。『横』補遺4号	
84-3	矢島	秋田県由利本荘市	(永禄12年) 11月8日	15691108	「土佐林禅棟書状」	秋田県公文書館所蔵「東山文庫」文書	仍矢嶋儀須無曲副連誼故…彼城可仕語覚悟候処	菅原義勝「由利地域における土佐林禅棟の外交」(『山形県地域史研究』43号)	
84-4	矢島	秋田県由利本荘市	(永禄12年) 10月25日	15691025	「土佐林禅棟黒印状」	落合文書	今度矢嶋四郎方家風之者共…然者矢嶋息西馬音内ニ被差置候事も	『横』92号。『山県1』503頁	
84-5	矢島	秋田県由利本荘市	(元亀1年) 11月5日	15701105	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	其城加勢之儀、矢嶋・根井両所へ啓申届候	『横』101号。『山県1』496頁	
84-6	矢島	秋田県由利本荘市	天正14年 1月9日	15860109	「大宝寺義興宛行状」	庄内古文書影写集所取文書	今度矢嶋事、為致選任候間	『山県1』357頁。『莊内』312号	

84-7	矢島	秋田県由利本荘市	(天正15年) 10月22日	15871022	「最上義光黒印状」	東京大学史料編纂所 影写本「藤田文書」	矢嶋を始皆以逃出仕候	『青』中3、1685号。 『横』135号
84-8	矢島	秋田県由利本荘市	(天正18～慶長5年) 4月15日	15900415	「西野道俊書状写」	秋田藩家蔵文書	矢嶋江之儀者不承候… 矢江之番候間	『横』304号
84-9	矢島	秋田県由利本荘市	(慶長5年) 10月6日	16001006	「小野寺義道書状写」	秋田藩家蔵文書	又矢嶋之さけなけとや らんも、其口本町なと 二此間は居候と承候間	『横』341号
84-10	矢島	秋田県由利本荘市	(慶長7年) 10月24日	16021024	「秋田美季書状写」	三春 町田家資料	由利郡之内矢嶋と申所 者	『能代』458号
84-11	矢島	秋田県由利本荘市	慶長9年 5月25日	16040525	「秋田美季太閤蔵入地物成納口之帳」	秋田家文書	由利矢嶋之一揆成取仕 時	『秋中』1054号。『能代』312号
84-12	矢島	秋田県由利本荘市	慶長9年 5月25日	16040525	「秋田美季会津陣扶持方算用状」	秋田家文書	由利之内矢嶋一揆成取 仕候時	『秋中』1055号。『能代』454号
84-13	矢島	秋田県由利本荘市	寛永18年 6月5日	16410605	「由利彦郡高之事」	深井文書	一、高三千石 内越左 近殿 同年の矢嶋二御 居城	『本荘』547号
84-14	矢島	秋田県由利本荘市	(年未詳) 6月22日		「大宝寺義氏書状写」	平姓高倉氏鮎河之伝	然者其郡矢嶋・石沢其 外被申聞候	『横』補遺140号
85	浅舞	秋田県横手市	(天正18～慶長5年) 12月12日	15901212	「小野寺義道書状写」	秋田藩家蔵文書	又朝舞辺二御滞留も候 歟	『横』310号
86	馬鞍	秋田県横手市	(慶長5年) 10月24日	16001024	「小野寺義道書状写」	秋田藩家蔵文書	昨日於馬鞍表二いくさ 候て、おしくつし、馬 鞍へ八人打取候	『秋中』1017号。 『横』352号。『山県1』 460頁
87	大沢	秋田県横手市	(天正11年カ) 1月11日	15830111	「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	大澤地之事、自是閣警 固処…大澤へも一勢可 相加候条	『青』中2、1131号。 『秋中』844号参考。 『山県1』468頁
88-1	大森	秋田県横手市	天正18年 8月20日	15900820	「色部家中起請文案」	色部文書	一、当地御在番中…城 外へむさと罷出聞敷事	『横』166号
88-2	大森	秋田県横手市	天正18年 10月19日	15901019	「小野寺家中四名連署状」	色部文書	大森御在番色部殿へ隨 手渡可連納申候	『秋中』903号、『横』 184号

88-3	大森	秋田県横手市	(天正18年) 10月20日	15901020	「大谷吉継書状」	色部文書	大森二御殘段、万々御太儀共候	『秋中』185号	『秋中』905号、『横』185号
88-4	大森	秋田県横手市	(天正18年) 10月20日	15901020	「大谷吉継書」	色部文書	北浦戸沢家老之者質物拾人大森二置候	『秋中』186号	『秋中』905号、『横』186号
88-5	大森	秋田県横手市	天正18年 10月20日	15901020	「直江兼統年貢書」	色部文書	大森五郎・榊手隠居より、土貢被相調次第、御請取尤候	『秋中』187号	『秋中』905号、『横』187号
88-6	大森	秋田県横手市	天正18年 10月22日	15901022	「佐貫秀綱起請文」	色部文書	今度大森之地二御在番被成候	『秋中』188号	『秋中』909号、『横』188号
88-7	大森	秋田県横手市	(天正18年) 10月22日	15901022	「寒河江光俊・鮭延愛綱連署書状」	色部文書	其口御在堪之儀、御苦勞不及是非候	『秋中』192号	『秋中』910号、『横』192号
88-8	大森	秋田県横手市	(天正18年) 10月22日	15901022	「小野寺氏横手宿老中書状」	色部文書	大森江 五郎殿参人々御中	『秋中』193号	『秋中』910号、『横』193号
88-9	大森	秋田県横手市	天正18年 10月25日	15901025	「戸沢道茂・青川道房連署起請文」	色部文書	今度為御城番、当地有之上者	『秋中』189号	『秋中』909号、『横』189号
88-10	大森	秋田県横手市	天正18年 12月2日	15901202	「色部長真制札」	色部文書	一、当地在城之者共、於在々所々、不可致不道浪糺事…大森実城へちきに可申理者也	『秋中』203号	『秋中』915号、『横』203号
88-11	大森	秋田県横手市	(天正18年) 12月18日	15901218	「大谷吉継書状」	色部文書	其地城共悉孫十郎殿請取可被申候	『秋中』204号	『秋中』916号、『横』204号
88-12	大森	秋田県横手市	(天正19年) 2月17日	15910217	「直江兼統書状」	色部文書	城中二有之物共、悉五郎方へ被相渡	『秋中』220号	『秋中』928号、『横』220号
88-13	大森	秋田県横手市	(天正19年) 2月18日	15910218	「鮭延愛綱書状」	色部文書	仍其元于今御在堪之儀、万々御氣遣奉察候	『秋中』218号	『秋中』926号、『横』218号
88-14	大森	秋田県横手市	(天正19年) 2月晦日	15910230	「色部長真書状案」	色部文書	惣躰野拙事、自兼日如申宣、当座在番之林候	『秋中』223号	『秋中』929号、『横』223号
88-15	大森	秋田県横手市	(天正19年) 2月晦日	15910230	「色部長真書状案」	色部文書	拙者事、当座在番之林候条	『秋中』224号	『秋中』929号、『横』224号
88-16	大森	秋田県横手市	(天正19年) 3月頃々	15910300	「仙北郡大閣蔵入地年貢請取注文」	市立米沢図書館所蔵古文書集	仙北於大森二請取申候米銭之事	『横』245号	『横』245号
88-17	大森	秋田県横手市	(天正19年) 3月14日	15910314	「大閣蔵入地年貢請取状写」	市立米沢図書館所蔵古文書集	大森御蔵二おゐて請取申米銭之事	『横』246号	『横』246号

88-18	大森	秋田県横手市	(慶長5年) 10月8日	16001008	「最上義光書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	此節仙北筋へ御動候 而、湯澤・舛田被引助 可給候、大森か西馬音 内か不被討果候者、無 詮候	『青』中2、786号。『秋 中』1010号
88-19	大森	秋田県横手市	(慶長5年) 10月18日	16001018	「六郷政乗書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	大森へ之助勢ハ有之 間敷候と存事二候、横手 表へ者、此方從金澤人 数可指出候条	『青』中2、791号。 『秋中』1013号。『横』 348号
88-20	大森	秋田県横手市	(慶長5年) 10月22日	16001022	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	返々、大森之陣被揚候 事、先由利衆へ無事二仕 昨日由利衆へ無事二仕 …大森之陣	『秋中』1015号。 『横』350号。『山県1』 493号
88-21	大森	秋田県横手市	(慶長5年) 10月23日	16001023	「六郷政乗書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	大森御陣口へ内々拙者 …隨而大森御陣之儀御 開陳御尤二候	『秋中』1016号。『横』 351号。『青』中2、 792号
88-22	大森	秋田県横手市	慶長5年 10月24日	16001024	「秋田実季黒印状 写」	秋田藩家蔵文書	大森陣遣相つとめ候也	『青』中2、1089号。 『横』353号
88-23	大森	秋田県横手市	(慶長7年) 10月24日	16021024	「秋田実季書状写」	三春 町田家資料	小野寺舎弟ヲ羅置申候 大社之城へ…十月十七 日彼城ヲ受取	『能代』458号
88-24	大森	秋田県横手市	慶長9年 5月25日	16040525	「秋田実季御蔵入 米算用状案文」	秋田家文書	由利矢嶋之一撥成敗仕 候時、又仙北大森へ罷立 候	『秋中』1054号。『能 代』312号
88-25	大森	秋田県横手市	慶長9年 5月25日	16040525	「秋田実季会津陣 扶持方算用状」	秋田家文書	同年仙北之内大森へ出 陣仕候時	『秋中』1055号。『能 代』454号
89-1	金沢	秋田県横手市	(天正11年) 2月15日	15830215	「石郷岡氏景書状 写」	秋田藩家蔵文書	赤字首口より金澤へ被 罷越候處	『青』中2、1120号。 『横』126号
89-2	金沢	秋田県横手市	(天正15年) 10月22日	15871022	「最上義光黒印状」	東京大学史料編纂所 影写本「藤田文書」	就之向六郷・金沢被動 干戈候由候	『青』中3、1685号。 『横』135号
89-3	金沢	秋田県横手市	(慶長5年) 10月18日	16001018	「六郷政乗書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	大森へ之助勢ハ有之 間敷候と存事二候、横手 表へ者、此方從金澤人 数可指出候条	『青』中2、791号。 『秋中』1013号。『横』 348号

90	黒川	秋田県横手市	(天正17年カ) 5月13日	15890513	「嘉成康清書状写」	秋田藩家蔵文書	黒川おもてより脇本へ 通路等いたし、御城無 恙	『青』中2、1115号。 『秋中』878号参考。 『横』153号	
91-1	増田	秋田県横手市	天正18年 10月20日	15901020	「直江兼続年貢覚 書」	色部文書	増田之地、自其方可有 御催使候	『秋中』905号、『横』 187号	
91-2	増田	秋田県横手市	(慶長5年) 10月8日	16001008	「最上義光書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	此節仙北筋へ御動候 而、湯澤・舛田被引助 可給候。大森お西馬音 内か不被討果候者、無 詮候	『青』中2、786号。『秋 中』1010号	
91-3	増田	秋田県横手市	(慶長5年) 10月23日	16001023	「六郷政乗書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	湯澤・増田へ者、十六 日二惣人数被為越候	『青』中2、792号	
91-4	増田	秋田県横手市	(慶長5年) 10月28日	16001028	「某書状」	三春秋田氏文書	仍最上ヨリ湯沢・増田 へ人数被指越候由候… 湯沢・増田・六郷へも	『横』補遺27号	
91-5	増田	秋田県横手市	慶長20年 7月25日	16150725	「梅津憲忠指紙」	安倍文書	ます田城廻之内、先繩 之荒所	『秋中』255号	
91-6	増田	秋田県横手市	(寛永17年カ) 7月20日	16400720	「小野寺義道言上 状写」	小野寺文書	拙者知行之内湯沢・増 田其外隣郷ヲ出羽守ニ 為御加増	『横』補遺2小野寺 文書3号	
92-1	横手	秋田県横手市	(永祿年間カ) 6月24日	15600624	「土佐林禅棟黒印 状」	落合文書	然者横手江於向後為可 申談	『山県』503頁、『横』 補遺5号	
92-2	横手	秋田県横手市	(天正10年) 4月3日	15820403	「大宝寺義氏書状」	田川八幡神社文書	年月横手・赤字曾・秋 田口之手刷	『青』中3、1684号。 『横』117号	
92-3	横手	秋田県横手市	(天正10年) 7月12日	15820712	「大宝寺義氏書状 写」	秋田藩家蔵文書	今度自横手之兵乱之儀	『横』119号。『秋中』 844号参考。『山県』 473頁	
92-4	横手	秋田県横手市	(天正11～15年) 7月22日	15830722	「大宝寺義興書状 写」	郡邑記一	仍運々横手ハ別て入魂 申事二候間	『横』補遺16号	
92-5	横手	秋田県横手市	(天正14年) 10月3日	15861003	「小野寺輝道書状 写」	宝翰類聚	即自横手・熊音信之条、 及一翰候	『青』中1、宝翰44号。 『横』129号	
92-6	横手	秋田県横手市	(天正16年) 5月17日	15880517	「最上義光黒印状 写」	田林文書	仙北就横手・六郷方之 儀…於横二我々被傍重 異見候…今度又横手山 田間	『秋中』871号。『横』 140号	

92-7	横手	秋田県横手市	(天正16年) 閏5月11日	158800511	「中山光直書状」	潟保文書	其許各より横手へ被及御内意之由候	『山県』505頁、『秋中』873号、『横』141号
92-8	横手	秋田県横手市	(天正16年) 8月5日	15880805	「本堂道親書状写」	宝翰類聚	将又当郡之儀、横手・六郷一和無之故	『横』144号
92-9	横手	秋田県横手市	(天正16年) 8月13日	15880813	「最上義光黒印状写」	秋田藩家蔵文書	兼而先日横ノ西野方より無事之儀付而	『山県』489頁、『秋中』874号、『横』147号
92-10	横手	秋田県横手市	(天正16年) 10月11日	15881011	「最上義光黒印状」	大館市立中央図書館真崎文庫所蔵文書	別而横手へ被勅奉公候様ニ…則横へ為仁躰…重而横ニ可及使者候	『山県』465頁、『横』151号
92-11	横手	秋田県横手市	(天正16年) 10月11日	15881011	「最上義光黒印状」	戸蒔文書	自今以後之儀、其許横へ弥被抽奉公候様ニ	『横』152号
92-12	横手	秋田県横手市	(天正16年) 11月24日	15881124	「最上義光書状」	本間美術館所蔵文書	果而者横手之御用ニ相立候ハて不叶事ニ候	『山県』398頁、『秋中』868号
92-13	横手	秋田県横手市	(天正18年) 10月20日	15901020	「大谷吉継書状」	色部文書	残所横手之年寄共ニ請状候之間進候	『秋中』905号、『横』185号
92-14	横手	秋田県横手市	(天正18年) 10月20日	15901020	「大谷吉継書」	色部文書	小野寺遠江守其外八ヶ所之城主ニ請させ申候	『秋中』905号、『横』186号
92-15	横手	秋田県横手市	天正18年 10月20日	15901020	「直江兼統年貢覚書」	色部文書	大森五郎・横手隠居より、土貢被相調次第、御請取尤候	『秋中』905号、『横』187号
92-16	横手	秋田県横手市	天正18年 12月24日	15901224	「堀頼助年貢送状」	色部文書	横手分、堀内・林崎・水沢よりの俵物	『横』237号
92-17	横手	秋田県横手市	(天正18年)	15900000	「横手領太閤蔵入地年貢請取注文」	古案記録草案二	横手領 馬寺よりの請分	『横』236号
92-18	横手	秋田県横手市	(天正19年) 2月26日	15910226	「氏家守棟書状」	色部文書	横手留守居之旁へも被仰理尤ニ候	『秋中』929号、『横』221号
92-19	横手	秋田県横手市	(天正19年) 2月晦日	15910230	「色部長真書状案」	色部文書	横手留守居之面々衆へ手堅可及其屆候条	『秋中』929号、『横』223号
92-20	横手	秋田県横手市	(天正19年) 2月晦日	15910230	「色部長真書状案」	色部文書	横手留守居之面々衆へ手堅可申理候	『秋中』929号、『横』224号

92-21	横手	秋田県横手市	(天正19年) 3月頃カ	15910300	「仙北郡大閣蔵入地年貢請取注文」	市立沢田図書館所蔵古文書集	拾志貫七百廿五文手分	『横』245号	
92-22	横手	秋田県横手市	天正19年 5月頃	15910500	「南部信直書状写」	川嶋亮太氏所蔵野田家文書	横手・秋田・楡山悉陣参用意二候	『青』中1、三戸576号。『青』近、82号	
92-23	横手	秋田県横手市	(天正19年) 6月6日	15910606	「小野寺茂道書状写」	秋田藩家蔵文書	殊更頃日自横手就注進被申候…以来横手へ御懇意可有之由	『秋中』932号、『横』251号、『山県1』491頁	
92-24	横手	秋田県横手市	(文禄1年) 9月18日	15920918	「山田頼道書状」	大館市立中央図書館真崎文庫所蔵文書	留守中之儀いよいよ用心干要候事	『横』258号	「留守」=横手
92-25	横手	秋田県横手市	(天正18~慶長5年) 12月12日	15901212	「小野寺義道書状写」	秋田藩家蔵文書	横手カ	『横』310号	
92-26	横手	秋田県横手市	(文禄4・5年カ) 4月13日	15950413	「戸沢能登守書状写」	秋田藩家蔵文書	今度仙北横手小野寺大隅カ申来者	『横』補遺24号	
92-27	横手	秋田県横手市	(慶長5年以前) 4月11日	16000411	「戸沢政盛書状写」	雪の羽路雄勝郡二	旧冬以来留守中何方無事之儀	『横』補遺30号	「留守中」=横手カ
92-28	横手	秋田県横手市	(慶長5年) 10月18日	16001018	「六郷政乗書状」	東北大学附属図書館所蔵秋田家史料	大森へ之助勢ハ有之間敷候と存事二候、横手表へ者、此方徒金澤人致可指出候案	『青』中2、791号。『秋中』1013号。『横』348号	
92-29	横手	秋田県横手市	(慶長5年) 10月24日	16001024	「小野寺義道書状写」	秋田藩家蔵文書	よこてカ	『山県1』460頁	
92-30	横手	秋田県横手市	(慶長5年) 10月28日	16001028	「某書状」	三春秋田氏文書	横手へ働可在之様子二候哉…横手之儀ハ即時に落居候共	『横』補遺27号	
92-31	横手	秋田県横手市	(慶長5年) 11月8日	16001108	「最上義光書状」	伊達家文書	よこて分二家の六とか七つとやらん候を、代官二てやき申候	『秋中』1019号。『山県1』625頁	
92-32	横手	秋田県横手市	(慶長6年) 2月25日	16010225	「鮭延秀綱書状写」	平鹿郡柿崎氏所蔵	猶爰元普請二万々御障かましきに	『横』補遺40号	「普請」=横手城カ
92-33	横手	秋田県横手市	(慶長6年) 3月13日	16010313	「滝沢主膳正維助書状写」	筆濃余里所収文書	仍今度横手為御仕置御下向之由、御太儀存候	『山県1』355頁。『横』361号	

92-34	横手	秋田県横手市	慶長11年 7月日	16060700	「横手大番帳」	秋田藩家蔵文書	一番 宇留野源兵衛… 横手城本丸の城番を被 仰付	『秋近』224号	
92-35	横手	秋田県横手市	慶長20年 5月5日	16150505	「梅津憲忠湯沢町 方定書」	佐竹南家文書	くぼた御出候時よこて までの伝馬	『秋近』170号	
92-36	横手	秋田県横手市	(元和4年) 3月20日	16180320	「佐竹義宣書状写」	秋田藩家蔵文書	院内、湯沢、よこ手辺 より迎二さし越	『秋市』640頁	
92-37	横手	秋田県横手市	(寛永17年カ) 7月20日	16400720	「小野寺義道言上 状写」	小野寺文書	留守居仕罷在候…此地 江參着候	『横』補遺2小野寺 文書3号	横手か
92-38	横手	秋田県横手市	(年未詳) 3月12日		「横山国房書状写」	元禄家伝文書松岡与 一提出	仍而先日横手へ罷帰候 御	『横』補遺36号	
93	某城	秋田県	(永禄12年) 10月	15691000	「土佐林禅植書状 写」	秋田藩家蔵文書	其許之御障、冬中以番 手可被成之由	『横』94号	
94	某城	秋田県	(天正11年カ) 1月11日	15830111	「大宝寺義氏書状 写」	秋田藩家蔵文書	自秋田之取出へ押懸、 内木戸計候取成候	『青』中2、1131号。 『秋中』844号参考。 『山県1』468頁	
95	某城	秋田県	(天正18年) 10月20日	15901020	「大谷吉継覚書」	色部文書	両郡中鷹之鳥屋相抱候 城主方へ	『秋中』905号、『横』 186号	
96	某城	秋田県	(天正18年) 10月20日	15901020	「大谷吉継覚書」	色部文書	小野寺遠江守其外八ヶ 所之城主ニ請させ申候	『秋中』905号、『横』 186号	
97	某城	秋田県	(天正18年) 10月22日	15901022	「小野寺氏横手宿 老中書状」	色部文書	早々城こしらへいたし 候条	『秋中』910号、『横』 193号	
98	某城	秋田県	(天正18年) 12月18日	15901218	「大谷吉継書状」	色部文書	其地城共悉孫十郎殿請 取可被申候	『秋中』916号、『横』 204号	大森城以外も含ま れる
99	某城	秋田県	(慶長1年) 4月2日	15960402	「前田利家書状写」	秋田家文書	今度出入二てより後二 拵候城之事ハ破却可然 候	『秋中』962号	山田城などのこと を指す
100	某城	秋田県	(慶長4年) 閏3月27日	159900327	「秋田実季覚書案」	東北大学附属函館書館 所蔵秋田家史料	彼跡式之麓山中にてせ つ所をかまへ	『青』中2、771号。『能 代』351号	
101	某城	秋田県	(元和5年) 6月18日	16190618	「佐竹義宣書状写」	「天英公御書写」	必々わきわきの城など にて	『秋市』645頁	窪田城以外の諸城

東北地方における中世城館関係史料集成 — 山形県編 —

番号	城郭名	所在地	年代	西暦	文書名	所収史料名	内容	出典	備考
1	鳥屋ヶ森	山形県朝日町	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	やな澤一ヶ所、八ツ沼一ヶ所、とやがもり一ヶ所...とやがもりに中條殿之衆	『山県』 447頁	
2-1	八ツ沼	山形県朝日町	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	やな澤一ヶ所、八ツ沼一ヶ所、とやがもり一ヶ所、白岩一ヶ所、野部澤一ヶ所、山野邊一ヶ所、やち一ヶ所、若木一ヶ所、長崎一ヶ所、さがい、何も明捨逃申候	『山県』 447頁	
2-2	八ツ沼	山形県朝日町	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚書」	伊達家文書	一、八澤 同 右御内人知行	『伊』 845号	「八澤」=八ツ沼
3	小坂	山形県飯豊町	天正13年 10月2日	15851002	「遠藤四郎左衛門尉大館山禁制条々写」	中津川文書	大館山御きんせい事...こさかへと、けおいたし、日数をミせ候て	『米』 481号	御館山館のことか
4-1	手ノ子	山形県飯豊町	(文亀3年) 7月23日	15030723	「伊達尚宗書状写」	編年文書所収文書	手子へ御合力、旁御談合以御揺	『米』 280号	
4-2	手ノ子	山形県飯豊町	天正13年 10月2日	15851002	「遠藤四郎左衛門尉大館山禁制条々写」	中津川文書	手子きよいあひうけす候て...てのこより、御せちのもの	『米』 481号	
5	萩生	山形県飯豊町	(天文14年) 6月26日	15450626	「伊達晴宗書状」	留守家文書	一本柳・高島・志多・萩生・栖嶋致奉公候	『山県』 513頁	
6	左沢	山形県大江町	(慶長5年) 10月1日	16001001	「最上義光書状」	留守家文書	白岩・さかい・あてら沢合、敵之者共を悉うち候て	『山県』 523頁	
7-1	清水	山形県大蔵村	(永禄12年) 閏5月7日	156900507	「土佐林禅棟黒印状」	山吉文書	清水・鮭延数ヶ所に番手指置	『山県』177頁。『莊内』 234号	
7-2	清水	山形県大蔵村	(元亀2年カ) 4月8日	15710408	「土佐林禅棟黒印状」	湊學氏所蔵秋田湊文書	去三日清水へ致調儀、不慮二相当、則彼物主義氏を抱取候	『青』 中2、1017号。『山県』470頁。『秋中』 854号。『莊内』 223号	

7-3	清水	山形県大蔵村	(天正9年) 2月4日	15810204	「桶岡満茂書状写」	曾根家文書	清水両城計二候条	『横』補遺8号	
7-4	清水	山形県大蔵村	(天正10年カ) 3月5日	15820305	「七森氏信書状写」	曾根家文書	鮭延之内号田之沢地、清水・仙北・小国方々へ致通隔候…清水口へ之事	『横』116号。『莊内』246号	
7-5	清水	山形県大蔵村	(天正10年) 4月3日	15820403	「大宝寺義氏書状」	田川八幡神社文書	自清水口二ツヶ所申様候条	『横』117号	
7-6	清水	山形県大蔵村	(天正10年カ) 11月25日	15821125	「最上義光書状」	音喜多勝氏所蔵八戸湊文書	清水・鮭延以相談、庄中可押詰候	『青』中2、1003号。『秋中』849号。『山県』506頁	
7-7	清水	山形県大蔵村	(天正10年カ) 11月25日	15821125	「氏家守棟書状」	湊文書	清水・鮭延令相談、庄内へ動	『山県』507頁	
7-8	清水	山形県大蔵村	(天正13年) 6月14日	15850614	「最上義光黒印状」	三坂文書	号清水地へ、自大宝寺依致慮外、清水之者共及其報戦候間	『山県』876頁。『莊内』309号	
7-9	清水	山形県大蔵村	慶長17年 1月吉日	16120100	「亀ヶ崎城銀子御遣日記」	「大泉叢誌七三」	清水大蔵様へ御はなふけ	『莊内』補遺196号	
7-10	清水	山形県大蔵村	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚書」	伊達家文書	一、清水 御蔵入	『伊』845号	
7-11	清水	山形県大蔵村	(年未詳) 6月28日		「大宝寺義氏書状写」	秋田藩家蔵文書	然者妙味各儀者、落居程有間敷候	『山県』476頁	
7-12	清水	山形県大蔵村	(年未詳) 7月7日		「前森氏永書状写」	筆濃余里所収文書	清水御手前之儀者、界近之事候	『山県』355頁	
8-1	小国	山形県小国町	(天文9年) 12月7日	15401207	「伊達晴宗書状写」	編年文書所収文書	隋而上郡山常陸介…彼在城へ御調儀候而	『山県』155頁	小国城のことか
8-2	小国	山形県小国町	(天正19年) 7月7日	15910707	「伊達政宗書状」	仙台市博物館所蔵文書	一、小国指置候須江大隅守・八森事	『山県』823頁。『仙伊』846号	
8-3	小国	山形県小国町	天正19年 7月9日	15910709	「某(上郡山盛為か)宛行状写」	高藤文書	留守中之蕃之事	『山県』182頁	検討の余地あり。 小国か
9-1	延沢	山形県尾花沢市	(永禄年間カ) 2月4日	15600204	「伊達輝宗書状写」	千葉文書	天とう・谷地・蔵増・三ヶ岩・のへ沢之そのへ相伴さう談を以さかへへ、去れ廿九日二手切にて、今城計之由申候	『山県』548頁	

9-2	延沢	山形県尾花沢市	(天正9年) 2月4日	15810204	「桶岡満茂書状写」	曾根家文書	今度鮭延滅亡到来、野辺沢霧好之上	『横』補遺8号	
9-3	延沢	山形県尾花沢市	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	やな澤一ヶ所、八ツ沼一ヶ所、とやがもり一ヶ所、白岩一ヶ所、野部澤一ヶ所、山野邊一ヶ所、やち一ヶ所、若木一ヶ所、長崎一ヶ所、さがい何も明捨逃申候	『山県』447頁	
9-4	延沢	山形県尾花沢市	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚書」	伊達家文書	一、野邊澤 野邊澤遠江居所	『伊』845号	
9-5	延沢	山形県尾花沢市	(寛永13年) 9月4日	16360904	「細川忠利書状案」	細川家文書	野部澤・金山上り申候	『大日本近世史料 細川家史料』3205号	
10-1	金山	山形県金山町	(慶長7年) 10月24日	16021024	「秋田寒季書状写」	三春 町田家資料	最上之内金山之城主丹常陸と申者	『能代』458号	
10-2	金山	山形県金山町	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚書」	伊達家文書	一、金山城 先部越前居所	『伊』845号	
10-3	金山	山形県金山町	(寛永13年) 9月4日	16360904	「細川忠利書状案」	細川家文書	野部澤・金山上り申候	『大日本近世史料 細川家史料』3205号	
11-1	溝延	山形県河北町	(永禄4年) 1月上旬	15610100	「慈恩寺舞楽舞童帳」	慈恩寺本堂文書	白溝延 多多新介	『山県』303頁	
11-2	溝延	山形県河北町	永禄7年 4月16日	15640416	「東光坊置文写」	禅林坊文書	寒河江・白岩・溝延よりの御代官にて	『山県』321頁	
12-1	谷地	山形県河北町	(永禄年間カ) 2月4日	15600204	「伊達輝宗書状写」	千葉文書	天とう・谷地・蔵増・三う岩・のへ沢之そのへ相伴さう談を以さかへへ、去ル廿九日二手切にて、今城計之由申候	『山県』548頁	
12-2	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	やな澤一ヶ所、八ツ沼一ヶ所、とやがもり一ヶ所、白岩一ヶ所、野部澤一ヶ所、山野邊一ヶ所、やち一ヶ所…やちの地にしも	『山県』447頁	
12-3	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 10月1日	16001001	「最上義光書状」	留守家文書	やち二今少庄内之者共籠居候由申候	『山県』524頁	

12-4	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 10月3日	16001003	「最上義光書状」	留守家文書	谷地二敵相籠候、又は たや筋之陳取候間之儀 者	『山県』524頁
12-5	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 10月7日	16001007	「保春院侍女こさ いしやう書状」	留守家文書	もつともやちの事も、 いまに何とも	『山県』525頁
12-6	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 10月8日	16001008	「最上義光書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	又谷地と申候所へ庄内 之物主にて候志もと申 候者籠居候…即二谷地 二追被籠候へ者	『青』中2,786号。『山 県』1004頁
12-7	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 10月9日	16001009	「留守政景書状」	留守家文書	谷地一城計候、彼地之 事者…内館計庄内代官 衆相籠候	『山県』525頁
12-8	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 10月13日	16001013	「最上義光書状写」	会津四家合考所収文 書	又ハ八川西二谷地ト申地 二、庄内物主ニテテ下次 右衛門ト申者	『山県』566頁
12-9	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 10月14日	16001014	「伊達政宗書状」	伊達家文書	やちと申所ニ残候庄内 物主之分ニ候下垣右衛 門尉と申者も	『山県』623頁。『仙 伊』1092号
12-10	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 10月15日	16001015	「最上義光書状」	留守家文書	谷地ニ取籠申候庄中之 者共	『山県』526頁。『横』 347号
12-11	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 10月20日	16001020	「保春院夫人書状」	留守家文書	やちのおちつきまで、 御大きなから…やち二 しやうないしゆこもり …やちの事も	『山県』526頁
12-12	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 10月20日	16001020	「最上義光書状」	留守家文書	谷地之儀者、昨日申分 二候…兎角谷地ニ敵相 抱候而者	『山県』527頁
12-13	谷地	山形県河北町	(慶長5年) 12月17日	16001217	「安部兵庫助書状 写」	雜防編所収文書	殊に谷地衆相返申候、 鍵三十丁御意ニ候と申	『山県』366頁。『莊 内』415号
12-14	谷地	山形県河北町	(慶長6年) 4月21日	16010421	「伊達政宗書状」	観心寺文書	やちと申所ニ庄内城主 取籠	『仙伊』1136号
12-15	谷地	山形県河北町	(年未詳) 11月28日		「鮭延愛綱外二名 運署書状写」	秋田藩家蔵文書	谷地之者人質取ニ付而 被入御念	『山県』486頁
13-1	上山	山形県上市	(元龜1年) 4月23日	15700423	「九雲齋明三書状」	本間美術館所蔵文書	従上山も自 御屋形様 貴札被下候	『山県』396頁

13-2	上山	山形県上山市	(天正16年)1月24日	15880124	「伊達政宗書状写」	『伊達記』三	昨日打越此方より上へ之使之者	『仙伊』179号	
13-3	上山	山形県上山市	(慶長5年)9月19日	16000919	「伊達政宗書状写」	『伊達記』十九	中山口よりもかみの山へ人しゆいてき候を、上山しゆいいたし	『山県』823頁。『仙伊』1068号	
13-4	上山	山形県上山市	(慶長5年)9月23日	16000923	「保春院書状」	留守家文書	けさかみの山よりのたより二八	『山県』518頁	
13-5	上山	山形県上山市	(慶長5年)10月7日	16001007	「保春院侍女かさいしやう書状」	留守家文書	かみの山すしへくさなと入申候よし	『山県』525頁	
13-6	上山	山形県上山市	(慶長5年)10月8日	16001008	「最上義光書状」	東北大学附属図書館所蔵秋田家史料	又十九日ニ中山の上山へ動を申候処ニ、其御者上山へハ人数一人も不籠置候処	『青』中2,786号。『山県』1004頁	
13-7	上山	山形県上山市	(慶長5年)10月13日	16001013	「最上義光書状写」	会津四家合考所収文書	上山ト申候地へ相働キ候	『山県2』566頁	
13-8	上山	山形県上山市	元和8年	16220000	「最上氏取封諸覚書」	伊達家文書	一、上ノ山ノ城・米沢衆・但上ノ山兵部居城也	『伊』845号	
13-9	上山	山形県上山市	(年未詳)9月18日		「伊達種宗書状」	伊達家文書	将亦長谷堂・上山要害、至于今堅固候	『山県』556頁	
14-1	中山	山形県上山市	(天正10年)8月7日	15820807	「最上義光書状」	鈴木惣栄門氏所蔵文書	去春則口号中山要害	『横』121号	
14-2	中山	山形県上山市	(天正16年)1月24日	15880124	「伊達政宗書状写」	『伊達記』三	中山堅固ニ抱候由、千言万句候	『仙伊』179号	
14-3	中山	山形県上山市	(天正16年)1月24日	15880124	「伊達政宗書状写」	『伊達記』三	其元堅固肝要ニ候…惣別中山ニ馬之衆之十騎も可作立存分ニ候キ	『仙伊』180号	
14-4	中山	山形県上山市	(天正16年)2月2日	15880202	「伊達政宗書状写」	『伊達記』三	隨而中山口如何ニも静謐候	『仙伊』183号	
14-5	中山	山形県上山市	(天正16年)2月5日	15880205	「伊達政宗書状」	志賀横太郎氏所蔵文書	□山之義、其口へ菟角其聞候哉	『仙伊』184号	
14-6	中山	山形県上山市	(天正16年)2月5日	15880205	「伊達政宗書状写」	『別集奥羽文書集』	仍中山之儀、其口へ菟角其聞候之趣	『仙伊』185号	
14-7	中山	山形県上山市	(天正16年)2月7日	15880207	「伊達政宗書状写」	『会津四家合考』九	追而、中山口、如何ニ毛静謐候	『仙伊』187号	

14-8	中山	山形県上山市	(天正16年) 2月10日	15880210	「伊達政宗書状」	茂庭文書	道而、中山、あらと、あゆかい口、いつれも	『山県』818頁。『仙伊』190号	
14-9	中山	山形県上山市	(天正16年) 閏5月1日	158800501	「伊達政宗書状取 意文」	『伊達治家記録』五	北条莊中山警固ノ輩ニ 御書ヲ賜フ、其地定番 大義ニ思サル…物見 番、城中ノ番ハ勿論	『仙伊』参考11号	
14-10	中山	山形県上山市	(天正16年) 閏5月12日	158800512	「伊達政宗書状」	登米伊達家文書	一昨日十日中山よりあ さふ川口へ及朝調義ニ	『山県』863頁。『仙伊』274号	
14-11	中山	山形県上山市	(天正16年) 7月18日	15880718	「最上義光黒印状 写」	秋田藩家蔵文書	中山境之地へ三十里被 寄興佐言候之条	『山県』466頁。『秋中』874号。『横』142号	
14-12	中山	山形県上山市	(天正16年) 11月22日	15881122	「伊達政宗朱印状」	小国家文書	任中山之地訴訟ニ	『山県』819頁。『仙伊』344号	
14-13	中山	山形県上山市	天正16年頃	15880000	「最上義光書状」	伊達家文書	中山にてささいあけ てみ申候間	『山県』580頁	
14-14	中山	山形県上山市	(天正18年) 2月29日	15900229	「伊達政宗書状写」	秋田藩家蔵文書	一、中山之義、是又境 目ニ候間	『山県』453頁。『仙伊』635号	
14-15	中山	山形県上山市	(慶長5年) 9月19日	16000919	「伊達政宗書状写」	『弓証記』十九	中山口よりかみみの山 へ人しゆいてき候を、 上山しゆおいくたし	『山県』823頁。『仙伊』1068号	
14-16	中山	山形県上山市	(慶長5年) 10月8日	16001008	「最上義光書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	又十九日ニ中山の上山 へ勤を申候処ニ、其御 者上山へハ人数一人も 不籠置候処	『青』中2、786号	
14-17	中山	山形県上山市	(慶長5年) 10月13日	16001013	「最上義光書状写」	会津四家合考所収文 書	長井境ニ候中山ト申候 地ヨリ	『山県2』566頁	
14-18	中山	山形県上山市	(年未詳) 6月4日		「最上義守書状写」	秋田藩家蔵文書	近年者中山江色々無際 限御造作	『山県』454頁	
14-19	中山	山形県上山市	(年未詳) 10月14日		「懸田俊宗書状」	伊達家文書	北条堅固ニ候者、味方 中も相違有ましく候	『伊』217号	中山城か
15-1	洲島	山形県川西町	(天文14年) 6月26日	15450626	「伊達晴宗書状」	留守家文書	一本柳・高島・志多・ 萩生・栖嶋致奉公候	『山県』513頁	

15-2	洲島	山形県川西町	(年未詳) 7月9日		「鮎貝盛宗書状」	伊達家文書	ミヤよりさのしまへ被 参入候間、宮同意相動 候条	『山県』567号。『伊 172号	「さのしま」= 洲島 か
16-1	寒河江	山形県寒河江市	(永禄4年1月 上旬)	15610100	「慈恩寺舞楽舞童 帳」	慈恩寺本堂文書	白さがへへ一等斎 羽 嶋藤左衛門尉	『山県』303頁	
16-2	寒河江	山形県寒河江市	永禄7年 4月16日	15640416	「東光坊置文写」	禅林坊文書	寒河江・白岩・溝延よ りの御代官にて	『山県』321頁	
16-3	寒河江	山形県寒河江市	(永禄年間カ) 2月4日	15600204	「伊達輝宗書状写」	千葉文書	天とう・谷地・藏増・ 三う岩・のへ沢之その へ相伴さう談を以さか へへ、去ル廿九日二手 切にて、今城計之由申 候	『山県』548頁	
16-4	寒河江	山形県寒河江市	天正4年 9月吉祥日	15760900	「寒河江城絵図奥 書」	大沼中也氏所蔵文書	当城主大江四郎兼広公 之命に依り之を制作仕 候	『山県』271頁	
16-5	寒河江	山形県寒河江市	(天正10年カ) 3月5日	15820305	「七森氏信書状写」	曾根家文書	寒河江筋之路次被明之 候	『横』116号。『庄内』 246号	
16-6	寒河江	山形県寒河江市	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	やな澤一ヶ所、八ツ沼 一ヶ所、とやがもり 一ヶ所、白岩一ヶ所、 野部澤一ヶ所、山野邊 一ヶ所、やち一ヶ所、 若木一ヶ所、長崎一ヶ 所、さがい何も明捨逃 申候	『山県』447頁	
16-7	寒河江	山形県寒河江市	(慶長5年) 9月19日	16000919	「直江兼統書状写」	雑纂諸家文書所収文 書	庄内人数白岩さがえ迄 請取在陣候	『山県』359頁。『庄 内』409号	
16-8	寒河江	山形県寒河江市	(慶長5年) 10月1日	16001001	「最上義光書状」	留守家文書	白岩・さかい・あてら 沢ら、敵之者共を悉う ち候て	『山県』523頁	
16-9	寒河江	山形県寒河江市	(慶長5年) 10月9日	16001009	「留守政景書状」	留守家文書	又最上川西寒河江□ □	『山県』525頁	
16-10	寒河江	山形県寒河江市	(年未詳) 3月18日		「最上義光書状」	曾根久江氏所蔵文書	寒河江之衆罷出間敷由 と候	『山県』222頁	
16-11	寒河江	山形県寒河江市	(年未詳) 4月6日		「土佐林禪棟書状 写」	歴代古案	寒河江白石莞竟之士卒 も懇望之覚悟候	『山県』157頁	

16-12	寒河江	山形県寒河江市	(年未詳) 6月25日		「近藤但馬書状写」	秋田藩家蔵文書	最上寒河江迄御糾明被成	『山市』240頁	
16-13	寒河江	山形県寒河江市	(年未詳) 8月16日		「大宝寺義氏書状写」	歴代古案	伊達口之事不及申候、天童筋寒河江白岩之外近辺無油断申継	『山県』152頁	
17-1	白岩	山形県寒河江市	(永禄4年1月上旬)	15610100	「慈恩寺舞楽舞童帳」	慈恩寺本堂文書	白白岩 秋庭左京介	『山県』303頁	
17-2	白岩	山形県寒河江市	永禄7年4月16日	15640416	「東光坊置文写」	禅林坊文書	寒河江・白岩・溝延よりの御代官にて	『山県』321頁	
17-3	白岩	山形県寒河江市	(天正10年カ) 11月25日	15821125	「最上義光書状」	喜喜多勝氏所蔵八戸湊文書	白岩八郎四郎、大宝寺方へ以縁約…為退治向彼地令発向	『書』中2、1003号。 『秋中』849号。『山県』506頁	
17-4	白岩	山形県寒河江市	(天正10年カ) 11月25日	15821125	「氏家守棟書状」	湊文書	依之、白岩、庄内縁辺之筋目以	『山県』507頁	
17-5	白岩	山形県寒河江市	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱桑書」	旧山形県史所収文書	やな澤一ヶ所、八ツ沼一ヶ所、とやがもり一ヶ所、白岩一ヶ所、野部澤一ヶ所、山野邊一ヶ所、やち一ヶ所、若木一ヶ所、長崎一ヶ所、さがい、何も明捨逃申候	『山県』447頁	
17-6	白岩	山形県寒河江市	(慶長5年) 9月19日	16000919	「直江兼統書状写」	雑纂諸家文書所収文書	庄内人数白岩さがえ迄請取在陣候	『山県』359頁。『莊内』409号	
17-7	白岩	山形県寒河江市	(慶長5年) 10月1日	16001001	「最上義光書状」	留守家文書	白岩・さかい・あてら沢る、敵之者共を悉うち候て	『山県』523頁	
17-8	白岩	山形県寒河江市	(慶長5年) 12月17日	16001217	「安部兵庫助書状写」	雜防編所収文書	白岩・長崎両所之鉄炮八十丁被一候間	『山県』366頁。『莊内』415号	
17-9	白岩	山形県寒河江市	(年未詳) 8月16日		「大宝寺義氏書状写」	歴代古案	伊達口之事不及申候、天童筋寒河江白岩之外近辺無油断申継	『山県』152頁	
17-10	白岩	山形県寒河江市	(年未詳) 8月16日		「土佐林禪棟書状写」	歴代古案	寒河江白石莞高之士卒も懸望之覚悟候	『山県』157頁	白岩か
18	高瀬山	山形県寒河江市	天文2年3月18日	15330318	「大江氏系図奥書」	宮本文書	永正十八年七月十二日…従高瀬山八幡原迄張陣、被山城峠殖宗陳	『山県』330頁	城館か

19	八幡原	山形県寒河江市	天文2年 3月18日	15330318	「大江氏系図興書」	宮本文書	永正十八年七月十二日 …従高瀬山八幡原迄張 陣、被山城峠殖宗陳	『山泉1』330頁	城館か
20	山城峠?	山形県寒河江市	天文2年 3月18日	15330318	「大江氏系図興書」	宮本文書	永正十八年七月十二日 …従高瀬山八幡原迄張 陣、被山城峠殖宗陳	『山泉1』330頁	城館か
21	新田日	山形県酒田市	(天正16年カ) 8月6日	15880806	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	観音寺へ両日、新田日 へ二日被相動候	『青』中2、1132号。 『山泉1』468頁	
22	河内	山形県酒田市	(興国2年) 7月13日	13410713	「白河為興書状写」	結城古文書写 有造 館本 坤	為興計、河内城ニ引籠 候	『南東』565号	
23	観音寺	山形県酒田市	(天正16年カ) 8月6日	15880806	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	観音寺へ両日、新田日 へ二日被相動候、観音 寺へ初動之刻、由断被 成無搦二候間、新町被 打破候	『青』中2、1132号。 『山泉1』468頁	
24-1	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(永禄年間カ) 8月11日	15600811	「土佐林禅棟黒印 状写」	「筆濃餘理」所収狩 川駒伝来古翰	今朝宮内少輔酒田へ罷 下候之間	『庄内』240号	
24-2	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(天正15年) 10月5日	15871005	「伊達政宗書状」	登米伊達家文書	東筑企再乱、義興筑前 守在所へ被懸入候田	『仙伊』138号	
24-3	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(天正18年) 11月晦日	15901130	「川連道棟書状」	色部文書	酒田より	『秋中』914号、『横』 202号	
24-4	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(天正19年) 5月18日	15910518	「南部信直書状写」	川嶋亮太氏所蔵野田 家文書	さかたにて、子ニゆき あひ申候	『青』中1、三戸577 号。『青』近、80号	
24-5	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(文禄2年) 10月12日	15931012	「上杉景勝宛行状」	甘糟家文書	庄内河北坂田城領之事	『庄内』390号	
24-6	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	文禄5年 4月11日	15950411	「正善院黄金堂棟 札銘」	鶴岡市羽黒町 院 正善	爰越後住日槽備後守景 繼、当国坂田城主有女 任老不定令病死	『山泉2』367頁	
24-7	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(慶長6年) 4月21日	16010421	「伊達政宗書状」	観心寺文書	東禪寺と申城持あハせ	『仙伊』1136号	

24-8	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(慶長6年) 4月27日	16010427	「最上義康書状」	越後下文書	今度酒田へ相働、即刻 打破	『莊内』419号	
24-9	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(慶長6年) 6月20日	16000620	「最上義光書状」	越後下文書	然者酒田も事澄、無残 所候間	『山県』353頁。『莊 内』424号	
24-10	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(慶長6・7年頃 カ) 12月18日	16011218	「堀直寄書状」	越後下文書	其以後者酒田へ罷越候 て…酒田浦へ寄鯨御座 候	『莊内』426号	
24-11	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	慶長9年 5月25日	16040525	「秋田実季御蔵入 米算用状案文」	秋田家文書	同六年四月庄内酒田表 へ罷立候時	『秋中』1054号。『能 代』312号	
24-12	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	慶長9年 5月25日	16040525	「秋田実季会津陣 扶持方算用状」	秋田家文書	酒田表へ罷出候刻、人 數四千人にて	『秋中』1055号。『能 代』454号	
24-13	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(慶長9年) 閏8月2日	160400802	「最上義光書状」	最上川土地改良区所 蔵文書	かめかさきへいそさく たし申へく候	『莊内』428号	
24-14	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	慶長10年 5月12日	16050512	「金峰神社棟札」	鶴岡市金峰神社	亀崎志村伊豆守光安	『山県2』354頁	
24-15	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	慶長17年 1月吉日	16120100	「亀ヶ崎城銀子御 遣日記」	「大泉叢誌七三」	与所江銀子御遣被成候 日記	『莊内』補遺196号	
24-16	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	慶長17年 10月18日	16121018	「大物忌神社棟札」	遊佐町大物忌神社	志村伊豆守者亀ヶ崎守 護也	『山県2』382頁	
24-17	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(元和2年) 9月2日	16160902	「最上家家臣連署 書状」	雞肋編所収文書	鶴岡・此方ニ御座候金 銀為上候へ由	『莊内』466号	「此方」= 亀ヶ崎
24-18	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(元和6年) 6月16日	16200616	「原頼秀書状」	大津文書	つるか岡・亀崎・大山 与申合候へ者、山かた より罷上候人足共ハ	『山県』373頁。『莊 内』469号	
24-19	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(元和8年) 2月5日	16220205	「最上氏家臣連署 覚書」	伊東家文書	付、町中之儀ハ不及申 料	『莊内』474号	城下町に関する史 料

24-20	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(元和8年) 9月9日	16220909	「最上氏家臣連署 書上」	高山昌久氏所収文書	酒田町内町・米や町… 酒田町	『莊内』505号	
24-21	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(元和8年) 9月10日	16220910	「亀ヶ崎本丸兵具 藏帳」	雞肋編所収文書	亀ヶ崎城本丸兵具藏之 帳	『山市』206頁	
24-22	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚 書」	伊達家文書	一、庄内 亀ヶ崎城 志村伊豆居所	『伊』845号	
24-23	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(年未詳) 3月13日		「滝沢主膳正維助 書状写」	筆濃余里所収文書	然者東禪寺之儀、今二 相支候付而、近日御陳 立之儀	『山県』355頁	
24-24	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(年未詳) 4月22日		「最上義光感状写」	雞肋編所収文書	於亀崎、佐藤謙岐守覚 者せいはい仕	『山県』363頁	
24-25	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(年未詳) 4月23日		「原頼秀書状写」	目の幸所収文書	亀崎の關落申候式人之 者…亀崎へもたせ申 候	『山県』402頁。『莊 内』463号	
24-26	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(年未詳) 4月23日		「原頼秀書状写」	目の幸所収文書	先日亀崎の走申候者… 亀崎へもたせ越申候	『山県』402頁。『莊 内』463号	
24-27	酒田 (東禪寺・ 亀ヶ崎)	山形県酒田市	(年未詳) 11月29日		「大泉讚岐守書状 写」	秋田藩家藏文書	殊亀崎より被仰越候者	『山県』481頁	
25-1	砂越	山形県酒田市	(天文10年頃) 4月21日	15410421	「東禪寺氏永書状 写」	秋田藩家藏文書	去年砂越柴□一和之刷	『山県』479頁。『莊 内』203号	
25-2	砂越	山形県酒田市	(天文10年頃) 6月5日	15410605	「土佐林禪棟書状 写」	曾根家文書	仍而砂越之洞[] 相成	『莊内』204号	
25-3	砂越	山形県酒田市	(天文10年頃) 8月19日	15410819	「土佐林禪棟書状 写」	市川 湊文書	就今度砂越之儀	『莊内』207号	
25-4	砂越	山形県酒田市	(永祿年間カ) 8月11日	15600811	「土佐林禪棟黒印 状写」	「筆濃餘理」所収符 川 駈伝来古翰	殊二自山内別行を砂越 へ	『山県』353頁。『莊 内』240号	
25-5	砂越	山形県酒田市	(永祿年間カ) 8月20日	15600820	「竹井時友書状写」	「筆濃餘理」所収符 川 駈伝来古翰	砂越山内之儀、被差越 見手	『山県』354頁。『莊 内』240号	

25-6	砂越	山形県酒田市	(永禄年間カ) 年月日未詳	15600000	「某書状写」	筆濃余里所収文書	砂越又宮内処為足輕を 山内へ差越	『山県』354頁。『莊 内』240号	場所不明
26-1	山内	山形県酒田市か	(永禄年間カ) 8月11日	15600811	「土佐林輝棟黒印 状写」	「筆濃餘理」所収狩 川駟伝来古翰	仍山内江波付見手之処 …殊ニ自山内別行を砂 越へ	『山県』353頁。『莊 内』240号	場所不明
26-2	山内	山形県酒田市か	(永禄年間カ) 8月20日	15600820	「竹井時友書状写」	筆濃余里所収文書	砂越山内之儀、被差越 見手	『山県』354頁。『莊 内』240号	場所不明
26-3	山内	山形県酒田市か	(永禄年間カ) 年月日未詳	15600000	「某書状写」	筆濃余里所収文書	砂越又宮内処為足輕を 山内へ差越、城前迄罷 越候由候…敵ハ城内ニ 相籠候哉	『山県』354頁。『莊 内』240号	場所不明
27	庭月	山形県雄川村	(天正10年) 8月7日	15820807	「最上義光書状」	鈴木惣栄門氏所蔵文 書	庭月被引廻可然候之	『横』121号	
28	余目	山形県庄内町	(慶長5年) 12月17日	16001217	「安部兵軍助書状 写」	雞肋編所収文書	藤嶋へ鑓五十丁、餘目 へ百丁…餘目へは四十 丁御越候…餘日人数ハ 御座候へ共	『山県』366頁。『莊 内』415号	
29-1	狩川	山形県庄内町	(天正16年カ) 8月6日	15880806	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家藏文書	大浦へ御人数同前、狩 川へ被為動候処	『青』中2、1132号。 『山県』468頁	
29-2	狩川	山形県庄内町	(慶長5年) 12月17日	16001217	「安部兵軍助書状 写」	雞肋編所収文書	藤嶋へ鑓五十丁、餘目 へ百丁、狩川へ五十丁、 御はいたふ之由	『山県』366頁。『莊 内』415号	
29-3	狩川	山形県庄内町	(慶長17年) 5月15日	16120515	「最上義光書状」	狩川八幡神社文書	此間其蔵屋敷之為祝 儀、使為壹候	『山県』384頁	
29-4	狩川	山形県庄内町	(慶長17年) 5月18日	16120518	「最上義光書状」	北館文書	清河・狩河之者共、別 而可致辛苦事致推察候	『山県』381頁。『莊 内』445号	
29-5	狩川	山形県庄内町	(慶長17年) 6月15日	16120615	「最上義光書状」	狩川八幡神社文書	狩河之者共參詣申様可 申付候	『山県』384頁。『莊 内』448号	日付は松尾剛次 『家康に天下を獲 らせた男 最上義 光』による
29-6	狩川	山形県庄内町	(慶長17年) 8月20日	16120820	「最上義光書状」	狩川八幡神社文書	尤山城ハ川風はけしく 可有之候間、麓へと望 尤二候…下屋敷之事 ハ、其許蔵屋敷之近所 …蔵屋敷之あたり使四 方堀ほり尤二候…其方 屋敷堀かまひ可然候	『山県』382頁。『莊 内』451号	

30-1	清川	山形県庄内町	(永禄年間カ) 年月日未詳	15600000	「某書状写」	筆濃余里所収文書	将又清川二足□有之由候、是をきりはき候而、特女子共之事者、其城へ入	『山県』355頁。『庄内』240号
30-2	清川	山形県庄内町	(慶長17年) 5月18日	16120518	「最上義光書状」	北館文書	清河・狩河之者共、別而可致辛勞事致推察候	『山県』381頁。『庄内』445号
30-3	清川	山形県庄内町	(慶長17年) 7月2日	16120702	「最上義光書状」	本間美術館所蔵文書	明日三日二八、清河へ可下候間	『山県』398頁。『庄内』436号
30-4	清川	山形県庄内町	(年未詳) 8月17日		「志村光明書状写」	秋田藩家蔵文書	清川迄御打送器越披露申候	『山県』480頁
31	小出	山形県庄内町カ	(永禄年間カ) 年月日未詳	15600000	「某書状写」	筆濃余里所収文書	小出近辺を其元江入候…小出其外之事	『山県』355頁。『庄内』240号
32-1	鮎貝	山形県白鷹町	(天正15年) 10月14日	15871014	「伊達政宗書状」	桜田家文書	於鮎貝、父子間取乱候義候而	『仙伊』141号
32-2	鮎貝	山形県白鷹町	(天正15年) 10月14日	15871014	「伊達政宗書状写」	『引証記』二	鮎貝一向無人衆二而、様々抱置候由到来候	『山県』816頁。『仙伊』142号
32-3	鮎貝	山形県白鷹町	(天正15年) 10月14日	15871014	「伊達政宗書状」	竹田恵一氏所蔵文書	鮎貝之事、出馬二付而、則今自落候、早々城中へ打入二付而	『仙伊』143号
32-4	鮎貝	山形県白鷹町	(天正15年) 10月14日	15871014	「伊達政宗書状写」	『引証記』二	鮎貝親子間權合出来…突城計執成候	『仙伊』144号
32-5	鮎貝	山形県白鷹町	(天正15年) 10月16日	15871016	「伊達政宗書状写」	『引証記』二	鮎貝之事…本出馬之上、一刻も不相支、彼仁引除候間	『仙伊』145号
32-6	鮎貝	山形県白鷹町	(天正15年) 10月16日	15871016	「伊達政宗書状写」	『引証記』二	鮎貝之義二付て…町際迄押詰…則彼地引除	『仙伊』146号
32-7	鮎貝	山形県白鷹町	(天正15年) 10月18日	15871018	「伊達政宗書状」	東京古典会日録	鮎貝事…尤無手廻彼地江押寄候条	『仙伊』3541号
32-8	鮎貝	山形県白鷹町	(天正15年) 11月4日	15871104	「伊達政宗書状写」	『引証記』二	如来札、鮎貝事去十四難企意候條	『山県』824頁。『仙伊』150号
32-9	鮎貝	山形県白鷹町	(天正16年) 2月10日	15880210	「伊達政宗書状」	茂庭文書	追而、中山、あらと、あゆかい口、いつれも	『山県』818頁。『仙伊』190号
32-10	鮎貝	山形県白鷹町	(天正16年) 閏5月16日	158800516	「伊達政宗書状」	渡辺慶一氏所蔵文書	鮎貝より荒砥へも御越候得由	『仙伊』276号

32-11	鮎貝	山形県白鷹町	(天正18年) 2月29日	15900229	「伊達政宗書状写」	秋田藩家蔵文書	盛重鮎へ為相移申候… 彼地之事者、不安境与 云、就中近年没落之地 二候条、普請等其外機 遣千万二候	『山県』452頁。『仙 伊』635号	
32-12	鮎貝	山形県白鷹町	(慶長5年) 10月7日	16001007	「保春院侍女こさ いしやう書状」	留守家文書	いまにあらと・あゆか いこたいたりう申候よし にて候	『山県』525頁	
33-1	荒砥	山形県白鷹町	(天正16年) 2月10日	15880210	「伊達政宗書状」	茂庭文書	追而、中山、あらと、 あゆかい口、いづれも	『山県』818頁。『仙 伊』190号	
33-2	荒砥	山形県白鷹町	(天正16年) 閏5月16日	158800516	「伊達政宗書状」	渡辺慶一氏所蔵文書	鮎貝より荒砥へも御越 候得由	『仙伊』276号	
33-3	荒砥	山形県白鷹町	(天正18年) 2月29日	15900229	「伊達政宗書状写」	秋田藩家蔵文書	一、荒砥之事、大立目 方未若輩之事二候条	『山県』453頁。『仙 伊』635号	
33-4	荒砥	山形県白鷹町	(慶長5年) 9月21日	16000921	「伊達政宗書状」	留守家文書	あらと境之切所へ追付	『山県』517頁。『仙 伊』1070号	
33-5	荒砥	山形県白鷹町	(慶長5年) 9月24日	16000924	「伊達政宗書状」	留守家文書	あらと口への通路ハ自 由ニ仕候や	『仙伊』1073号	
33-6	荒砥	山形県白鷹町	(慶長5年) 10月2日	16001002	「水原親憲書状」	旧山形県史所収文書	明日ハ自是新渡迄可然 打入候由候条	『山県』448頁	
33-7	荒砥	山形県白鷹町	(慶長5年) 10月4日	16001004	「直江兼続書状」	本間真子氏所蔵文書	昨日当地荒戸まで打入 申候	『山県』391頁。『莊 内』377号	
33-8	荒砥	山形県白鷹町	(慶長5年) 10月7日	16001007	「保春院侍女こさ いしやう書状」	留守家文書	いまにあらと・あゆか いこたいたりう申候よし にて候	『山県』525頁	
34	高楯	山形県白鷹町	(天正15年) 10月14日	15871014	「伊達政宗書状」	桜田家文書	隠居之事者、高楯之地 へ被除	『仙伊』141号	
35-1	新庄	山形県新庄市	(元龜1年) 12月3日	15701203	「下国愛季書状写」	秋田藩家蔵文書	猶新城より可被申候間	『青』中2、1079号	
35-2	新庄	山形県新庄市	(天正9年) 2月4日	15810204	「楯岡満茂書状写」	曾根家文書	其後新城之地中桶迄相 破、焼却云	『横』補遺8号	
35-3	新庄	山形県新庄市	(天正10年) 3月5日	15820305	「七森氏信書状写」	曾根家文書	即時新城・古口へ可被 陣取御手配被仰付候条	『横』116号。『莊内』 246号	

35-4	新庄	山形県新庄市	元和8年	16220000	「最上氏取封諸覚書」	伊達家文書	一、新城 御蔵入	『伊』845号	
35-5	新庄	山形県新庄市	(寛永12年カ) 4月26日	16350426	「秋田政季書状」	漆學氏所蔵秋田漆文書	去年中新城の梅沢七右衛門御内儀さま御状…新城口罷通候て	『青』中2、1029号	
35-6	新庄	山形県新庄市	(年未詳) 1月11日		「清水康氏知行状」	安食文書	今度新城え最前に罷入	『山市』185頁	
36	鳥越	山形県新庄市	(天正9年) 2月4日	15810204	「楯岡満茂書状写」	曾根家文書	就中鳥越之地書登、籠衆一人も不残討戮	『横』補遺8号	
37	一本柳	山形県高島町	(天文14年) 6月26日	15450626	「伊達晴宗書状」	留守家文書	一本柳・高島・志多・萩生・栖嶋致奉公候	『山県』513頁	
38	志田	山形県高島町	(天文14年) 6月26日	15450626	「伊達晴宗書状」	留守家文書	一本柳・高島・志多・萩生・栖嶋致奉公候	『山県』513頁	新宿も参照
39-1	高島	山形県高島町	(天文14年) 6月26日	15450626	「伊達晴宗書状」	留守家文書	一本柳・高島・志多・萩生・栖嶋致奉公候	『山県』513頁	
39-2	高島	山形県高島町	(天正18年) 8月22日	15900822	「徳永寿昌書状」	伊達家文書	高島二足弱以下被置候故	『山県』600頁	
40-1	新宿	山形県高島町	(慶長5年) 9月26日	16000926	「伊達政宗書状」	留守家文書	新宿とうけまで打懸…新宿より少々人衆出候へ共	『山県』522頁。『仙伊』1076号	志田館のことか
40-2	新宿	山形県高島町	(慶長5年) 9月29日	16000929	「伊達政宗書状」	大阪歴史博物館所蔵文書	新宿之城も明逃仕候	『仙伊』1080号	志田館のことか
41	立谷沢	山形県立川町	貞和4年 2月日	13480200	「結城顯朝申状案」	東北大学日本史研究室保管白河文書	其上於羽州立谷沢城、手者松田太郎損命以来	『南東』967号	
42-1	大浦 浦・大山	山形県鶴岡市	(天文10年頃) 6月5日	15410605	「土佐林輝棟書状写」	曾根家文書	四郎方之事者、大浦相頼之	『荘内』204号	
42-2	大浦 浦・大山	山形県鶴岡市	(天文16年カ) 12月20日	15471220	「砂越也足軒宗尙書状」	漆學氏所蔵秋田漆文書	大浦へ入魂之御取合…就中息四郎大浦二卷到来	『青』中2、1016号。 『荘内』208号	
42-3	大浦 浦・大山	山形県鶴岡市	(天文年間カ) 8月6日	15500806	「土佐林輝棟書状写」	曾根家文書	外様・三長吏大浦へ集来令相談治定候	『荘内』206号	
42-4	大浦 浦・大山	山形県鶴岡市	(元龜1年) 9月晦日	15700931	「小笠原氏隆書状」	本間美術館所蔵文書	昨夜亥刻大浦を罷除、横山之地馳入候処二	『山県』394頁	

42-5	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(元亀2年) 8月16日	15710816	「大宝寺義氏書状」	個人蔵	在大浦相定、引出候処 二	『莊内』補遺 179号	
42-6	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(元亀2年) 10月3日	15711003	「木次氏秀書状」	本間美術館所蔵文書	頓速大浦へ罷上候而疎 謝申候…大浦へ、近日 其郡より各可有參登由 候	『本莊』437号	
42-7	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正9年頃)	15810000	「大宝寺義氏感状 写」	雞肋編所収文書	大浦 6	『山県』363頁	
42-8	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	天正14年 3月15日	15860315	「大宝寺義興裁許 状」	菅原家文書	北日之者一事ニ相守大 浦之間	『莊内』補遺 180号	
42-9	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正15年) 5月24日	15870524	「大宝寺義興書状」	第二高等学校所蔵文 書(『伊達政宗卿伝 記史料』所収)	既去月之時分者在館迄 可被押取為体候つる処	『莊内』320号	
42-10	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正15年) 9月6日	15870906	「東禪寺氏永書状 写」	秋田藩家蔵文書	既景前大浦与旁被示図	『山県』478頁。『莊 内』324号	
42-11	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正15年) 9月6日	15870906	「蟹沢永次書状写」	秋田藩家蔵文書	向後大浦へ可然様二御 異口不及申候	『山県』482頁。『莊 内』325号	
42-12	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正16年) 1月25日	15880125	「最上義光黒印状」	佐藤勝雄氏所蔵文書	畢竟油利中之衆大浦へ 懇切候様	『莊内』382号	
42-13	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正16年) 4月10日	15880410	「伊達政宗書状写」	東京大学日本史研究 室寄託石井進氏蒐集 史料	仍、旧冬太浦不慮之仕 合	『仙伊』補遺 181号	
42-14	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正16年) 閏5月11日	158800511	「中山光直書状」	湯保文書	金山宗洗公当地へ着、 山形へ上越候条	『山県』505頁。『秋 中』873号	「当地」=庄内大浦 か
42-15	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正16年) 8月6日	15880806	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	大浦へ御人数同前、狩 川へ被為動候処…大浦 二款々可為御利運候	『青』中2、1132号。 『山県』468頁	
42-16	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正16年) 9月19日	15880919	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	従大浦由利中惣立之儀 被仰付候之条	『青』中2、1133号。 『横』148号	
42-17	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正16年) 12月1日	15881201	「伊達政宗書状写」	「奥羽文書纂」所収	就今度自大浦被企使者 候	『仙伊』351号。『莊 内』357号	
42-18	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正17年) 6月2日	15890602	「来次氏秀書状写」	「出羽国風土略記」 所収文書	殊更今度自大浦御上落 に付て…昨日御人数尾 浦へ御着に候	『青』中3、1690号	

42-19	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(天正17年) 6月2日	15890602	「来次氏秀書状写」	阿部正己資料所収文書	今度自大浦御上洛ニ付て…御人数大浦へ御着陣候	『山県』 362頁
42-20	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(文祿4年) 1月10日	15950110	「直江兼統条書」	志賀横太郎氏所蔵文書	小澤吾儘申ニ付而、知行口共召放、其身大浦ニ指置	『山県』 169頁
42-21	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	慶長3年 11月20日	15981120	「某伝馬手形」	「郷政録」所収文書	慶長三年霜月廿日大浦	『莊内』 403号
42-22	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(慶長4年力) 10月3日	15991003	「堀秀治書状」	秋田藩家蔵文書	去朔日庄内至大浦城參着候	『莊内』 376号
42-23	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(慶長5年) 10月15日	16001015	「最上義光書状」	留守家文書	大うらこ候者共、せめころし如此ニ申越候	『山県』 526頁。『樞』 347号
42-24	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(慶長6・7年頃力) 12月18日	16011218	「堀直寄書状」	越後下文書	昨日大浦へ帰申候故	『莊内』 426号
42-25	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	慶長10年 5月12日	16050512	「金峰神社棟札」	鶴岡市金峰神社	大山下対馬守康久	『山県』 354頁
42-26	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(元和6年) 6月16日	16200616	「原頼秀書状」	大津文書	つるか岡・亀崎・大山大浦へ者、山かたより罷上候人足共ハ	『山県』 373頁。『莊内』 469号
42-27	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚書」	伊達家文書	一、大山城 下長門居所	『伊』 845号
42-28	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(年未詳) 8月16日		「土佐林禅棟書状写」	歴代古案	於庄中大浦江可曳弓者、悪党風情可成頼事	『山県』 157頁
42-29	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(年未詳) 9月28日		「東禅寺氏永書状写」	秋田藩家蔵文書	大浦之衆、由和中以手図手前可被捕詰候	『山県』 478頁。『莊内』 325号
42-30	大浦 (尾浦・大山)	山形県鶴岡市	(年未詳) 12月20日		「沙弥宗尚書状写」	秋田藩家蔵文書	大浦へ入魂之御取合頼入候処…就中息四郎大浦ニ令到来	『山県』 471頁
43	小国	山形県鶴岡市	(慶長6年) 10月22日	16011022	「下秀久書状写」	有沢文書	今度從義光様其方を越後境小国之城ニ可被差置之旨被仰下候	『莊内』 425号
44-1	清水	山形県鶴岡市分	(元龜2年) 8月16日	15710816	「大宝寺義氏書状」	個人蔵	高坂・丹味水及難儀	『莊内』 補遺 179号 鶴岡市の清水か

44-2	清水	山形県鶴岡市か	(元龜2年) 8月27日	15710827	「大宝寺義氏書状写」	庄内古文書影写集所収文書	妙味水之地へ致内通… 并妙味水之陳中備堅固	『山県』356頁。『莊内』265号	鶴岡市の清水か
45	莊内	山形県鶴岡市か	(天正16年) 12月9日	15881209	「豊臣秀吉書状写」	別集奥羽文書纂所収文書	仍山形出羽守領分と哉 覽、莊内城本莊乗取候 由申越候	『山県』164頁	庄内地方の最上方 の城全般を指すか
46-1	添川	山形県鶴岡市	(元龜2年カ) 10月3日	15711003	「木次氏秀書状」	本間美術館所蔵文書	添河藤島近辺□下等二 も無出所事申出候処	『本註』437号	
46-2	添川	山形県鶴岡市	(慶長5年) 7月26日	16000726	「直江兼統感状写」	雞肋編所収文書	次廿日添川之城責破□ 各被差越候事	『山県』364頁	
46-3	添川	山形県鶴岡市	(年未詳) 10月3日		「来次氏秀書状写」	経眼古文書所収文書	就而今度之儀、添河藤 島近辺□下等二も無出 所事申出候処	『山県』406頁	
47-1	大宝寺	山形県鶴岡市	享徳3年 4月28日	14540428	「中条房資代々軍功記録」	越後文書宝翰集	依難囲三庄大宝寺江落	『庄内』補遺172号	
47-2	大宝寺	山形県鶴岡市	天文21年 6月21日	15520621	「黒川実氏書状案」	大輪寺文書	彼面々大宝寺へ退去	『山県』916頁	
47-3	大宝寺	山形県鶴岡市	(元龜1年) 10月12日	15701012	「僧阿書状写」	市川 湊文書	遊行上人大宝寺へ被罷 越候間	『能代』153号	
47-4	大宝寺	山形県鶴岡市	元龜4年 9月7日	15730907	「大宝寺義氏安堵状」	長泉寺文書	大宝寺之町ニ寺家屋敷 一間	『山県』367頁	
47-5	大宝寺	山形県鶴岡市	(天正10年カ) 11月25日	15821125	「氏家守棟書状」	湊文書	隨而大宝寺、唯今於其 口も疎蓮之由	『山県』507頁	
47-6	大宝寺	山形県鶴岡市	(天正16年カ) 8月6日	15880806	「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家蔵文書	大宝寺口へ可被動与見 得候而	『青』中2、1132号。 『山県』468頁	
47-7	大宝寺	山形県鶴岡市	(天正18年) 9月18日	15900918	「大谷吉継書状写」	諸士来状全所収	次於大宝寺喧嘩之様子	『上越』3386号	
47-8	大宝寺	山形県鶴岡市か	(天正19年) 5月23日	15910523	「木戸元齋条書」	旧山形県史所収文書	一、大宝寺本城被取立、 御普請被仰付候	『山県』445頁。『莊内』384号	
47-9	大宝寺	山形県鶴岡市	天正19年 5月頃	15910500	「南部信直書状写」	川嶋亮太氏所蔵野田 家文書	越後直江殿大宝寺まで 被下候	『青』中1、三戸576 号。『青』近、82号	
47-10	大宝寺	山形県鶴岡市か	天正19年 6月6日	15910606	「直江兼統宛行状写」	鶴岡市郷土資料館所 蔵文書	当城大宝寺就在番、為 堪忍分、当所務五拾俵 宛之所	『莊内』387号。『上 越』3485号	

47-11	大宝寺	山形県鶴岡市か	天正19年 6月6日	15910606	「直江兼統宛行状 写」	別集奥羽文書纂所収 文書、景勝公御年譜 卷十六	当城大宝寺就在番、為 堀忍分、当所務式百俵 之所	『山県』165頁。『上 越』3487号	
47-12	大宝寺	山形県鶴岡市か	天正19年 6月6日	15910606	「直江兼統宛行状 写」	別集奥羽文書纂所収 文書、景勝公御年譜 卷十五	当城大宝寺就在番、為 堀忍分、当所務八十俵 宛之所	『山県』165頁。『上 越』3483号	
47-13	大宝寺	山形県鶴岡市か	天正19年 6月6日	15910606	「直江兼統宛行状 写」	別集奥羽文書纂所収 文書（慈光明院所蔵 文書）	当城大宝寺就在番、為 堀忍分、当所務三十俵 之所	『山県』166頁。『上 越』3488号	
47-14	大宝寺	山形県鶴岡市か	天正19年 6月6日	15910606	「直江兼統宛行状 写」	別集奥羽文書纂所収 文書	当城大宝寺就在番、為 堀忍分、当所務二十俵 之所	『山県』166頁。『上 越』3484号	
47-15	大宝寺	山形県鶴岡市か	天正19年 6月6日	15910606	「直江兼統宛行状 写」	景勝公御年譜卷十五	当城大宝寺就在番、為 堀忍分、当所務十五俵 之所	『上越』3486号	
47-16	大宝寺	山形県鶴岡市か	文祿3年 8月16日	15940816	「直江兼統法度写」	奥羽編年史料、立岩 寧氏所蔵文書	一、大宝寺町蔵屋敷以 下	『庄内』392号。『上 越』3611号	
47-17	大宝寺	山形県鶴岡市か	慶長5年カ	16000000	「某書状」	「大泉叢誌」	大法寺近辺まで之事二 候か	『庄内』416号	
48	高坂	山形県鶴岡市	(元龜2年) 8月16日	15710816	「大宝寺義氏書状」	個人蔵	高坂・丹味水及難儀	『庄内』補遺179号	
49	田川	山形県鶴岡市	(天文10年頃) 3月1日	15410301	「土佐林禅棟書状 写」	曾根家文書	隨而中途田川之地二雖 在留候	『庄内』205号	
50	田沢	山形県鶴岡市	(天正17年) 6月2日	15890602	「来次氏秀書状写」	阿部正己資料所収文 書	其上田澤と申地、即被 責落、其後谷川と申地 二、藏之人數十計被籠 之處	『山県』362頁。『青』 中3、1690号	『青』は別の写し
51-1	鶴岡	山形県鶴岡市	(慶長16年) 8月5日	16110805	「最上義光書状写」	日の幸所収文書	此間、鶴岡二於、何角 情入	『山県』400頁。『庄 内』437号	
51-2	鶴岡	山形県鶴岡市	(慶長17年) 5月9日	16120509	「最上義光書状」	北館文書	つるかおかのしよたう く、風すかし候はんた め二	『山県』381頁。『庄 内』442号	
51-3	鶴岡	山形県鶴岡市	(慶長19年) 6月6日	16140606	「最上家親書状」	八幡吉右衛門氏所蔵 文書	就者兵部者其方屋敷へ 走籠…早々參城之田	『山県』376頁。『庄 内』460号	「城」=鶴岡城

53-7	藤島	山形県鶴岡市	天正19年 5月頃	15910500	「南部信直書状写」	川嶋亮太氏所蔵野田 家文書	庄内藤嶋嶋一揆千計相 残候	『青』中1、三戸576 号。『青』近、82号	
53-8	藤島	山形県鶴岡市	(天正19年) 6月6日	15910606	「西馬音内茂道書 状写」	秋田藩家蔵文書	藤嶋早々御静謐	『山県』491頁。『横』 251号	
53-9	藤島	山形県鶴岡市	(天正19年) 9月24日	15910924	「長東正家外四名 連署書状写」	歴代古案	於九戸藤嶋一揆之残党 在之由	『山県』152頁	
53-10	藤島	山形県鶴岡市	(慶長5年) 7月26日	16000726	「直江兼統感状写」	雞肋編所収文書	其夜藤田守右衛門藤島 へ押寄	『山県』364頁。『莊 内』407号	
53-11	藤島	山形県鶴岡市	(慶長5年) 12月17日	16001217	「安部兵庫助書状 写」	雞肋編所収文書	藤嶋へ鑓五十丁、餘日 へ百丁…鑓式十丁藤嶋 へ御越候…藤嶋にも指 置候得と	『山県』366頁。『莊 内』415号	
53-12	藤島	山形県鶴岡市	(年未詳) 10月3日		「来次氏秀書状写」	経眼古文書所収文書	就而今度之儀、添河藤 島近辺□下等こも無出 所事申出候処	『山県』406頁	
54	松根	山形県鶴岡市	元和8年	16220000	「最上氏取封詰覚 書」	伊達家文書	一、松根城 松根備前 居所	『伊』845号	
55	谷地	山形県鶴岡市分	(元龜2年) 8月27日	15710827	「大宝寺義氏書状 写」	庄内古文書影写集所 収文書	櫻井を始一人谷地館 へ籠	『山県』356頁。『莊 内』265号	
56	阿谷	山形県天童市	觀応2年 11月日	13511100	「真壁政幹代森国 幹着到状」	お茶の水区書館所蔵 真壁文書	去月廿七日、馳參羽州 国府寺御庫、至于阿谷 御庫、令致宿直警固候 畢	『南東』1101号	
57-1	蔵増	山形県天童市	(永祿年間カ) 2月4日	15600204	「伊達輝宗書状写」	千葉文書	天とう・谷地・蔵増・ 三とう岩・のへ沢之そ へ相伴さう談を以さか へへ、去ル廿九日二手 切二て、今城計之由申 候	『山県』548頁	
57-2	蔵増	山形県天童市	(年未詳) 8月20日		「牧野宗興書状写」	曾根家文書	御当方東根・蔵増・高 揃へ可被加力之由、被 頼入候	『米』667号	
58-1	高葡	山形県天童市	(天正12年カ) 5月13日	15840513	「最上義光書状」	砂金文書	其上号高葡地可懸補内 評令現形候之間	『山県』528頁。『仙 中』394号	

58-2	高橋	山形県天童市	元和8年	16220000	「最上氏取封諸覚書」	伊達家文書	一、高玉之城 藤伊予居城	『伊』845号
58-3	高橋	山形県天童市	(年未詳) 8月20日		「牧野宗興書状写」	曾根家文書	御当方東根・藏増・高橋へ可被加力之由、被頼入候	『米』667号
59-1	天童	山形県天童市	(永祿年間カ) 2月4日	15600204	「伊達輝宗書状写」	千葉文書	天とう・谷地・藏増・三上岩・のへ沢之そかへ相伴さう談を以さかへへ、去ル廿九日二手切にて、今城計之由申候	『山県』548頁
59-2	天童	山形県天童市	(天正2年) 8月27日	15740827	「白鳥長久書状写」	遠藤家文書	雖然天童始於一味中不通申私候之間	『遠藤』41号
59-3	天童	山形県天童市	(天正12年カ) 5月13日	15840513	「最上義光書状」	砂金文書	於天童日々城格仕…其筋目引替天童へ致一味之事…自天童東根様へ申寄	『山県』528頁。『仙中』394号
59-4	天童	山形県天童市	(天正12年カ) 5月13日	15840513	「中山光広書状」	砂金文書	依之從天童国分ニ伝御助勢被頼入候之処…義光所より天童へ無御合点之儀	『山県』528頁。『仙中』395号
59-5	天童	山形県天童市	(天正12年) 6月12日	15840612	「伊達政宗書状」	兵庫県立歴史博物館所蔵喜田文庫	又者天童ニ手ヲふさかれ候折節	『仙伊』3527号
59-6	天童	山形県天童市	寛永10年 8月18日	16330818	「仙北遠江守書状」	神戸小野寺文書	先年権現様会津江被成御出馬之時分…最前二最上之内天童と申所へ出陣	『秋中』1053号
59-7	天童	山形県天童市	(年未詳) 8月16日		「大宝寺義氏書状写」	歴代古案	伊達口之事不及申候、天童筋寒河江白岩之外近辺無油断申繼	『山県』152頁
60	田沢	山形県戸沢村	(天正10年カ) 3月5日	15820305	「七森氏信書状写」	曾根家文書	鮭延之内号田之沢地、清水・仙北・小城方々へ致通隔候…名城之間	『横』116号。『荘内』246号
61-1	古口	山形県戸沢村	(天正10年カ) 3月5日	15820305	「七森氏信書状写」	曾根家文書	即時新城・古口へ可被陣取御手配被仰付候条	『横』116号。『荘内』246号

61-2	古口	山形県戸沢村	(年未詳) 10月7日			「清水義高書状写」	曾根家文書	仍古口兄弟之面々…彼要害堅固安全之至	武田喜八郎「山形・曾根家の中世文書の写本について」(『山形県地域史研究』第10号)	
62	宮	山形県長井市	(年未詳) 7月9日			「鮎貝盛宗書状」	伊達家文書	ミヤよりさのしまへ被参入候間、宮同意相動候矣	『山県』567号。『伊』172号	
63-1	長崎	山形県中山町	(慶長5年) 9月18日	16000918		「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	やな澤一ヶ所、八ツ沼一ヶ所、とや一ヶ所、白岩一ヶ所、野部澤一ヶ所、山野邊一ヶ所、やち一ヶ所、若木一ヶ所、長崎一ヶ所、さがい何も明捨逃申候	『山県』447頁	
63-2	長崎	山形県中山町	(慶長5年) 12月17日	16001217		「安部兵庫助書状写」	雞肋編所収文書	白岩・長崎両所之鉄炮八十丁被一候間	『山県』366頁。『莊内』415号	
64	二色根	山形県南陽市	(天文14年) 6月26日	15450626		「伊達晴宗書状」	留守家文書	長井之事、北条粟野修理亮為始悉召出候	『山県』513頁	栗野の居城二色根か
65-1	東根	山形県東根市	元和8年	16220000		「最上氏収封諸覚書」	伊達家文書	一、東根城 里見源右衛門居所	『伊』845号	
65-2	東根	山形県東根市	(天正12年カ) 5月13日	15840513		「最上義光書状」	砂金文書	將亦從前々東根へ御懇切候之間、旨趣申理候…自天童東根様へ申寄	『山県』528頁。『仙中』394号	
65-3	東根	山形県東根市	(年未詳) 8月20日			「牧野宗興書状写」	曾根家文書	東根へ御行之由御注進、絶言語候…御当方東根・蔵増・高揃	『米』667号	
66	猿羽根	山形県舟形町	(天正9年) 2月4日	15810204		「榎岡満茂書状写」	曾根家文書	仍猿羽根為降意被罷出候	『横』補遺8号	
67	長沢	山形県舟形町	(元龜2年カ) 4月8日	15710408		「土佐林禪棟黒印状」	漆學氏所蔵秋田漆文書	号長澤仁不罷出故、一二ヶ所未罷出候	『青』中2、1017号。『山県』470頁。『秋中』854号。『莊内』223号	
68-1	大沢	山形県真室川町	(天正16年) 2月6日	15880206		「最上義光黒印状写」	別集興羽文書纂所収文書。楓軒文書纂所収文書	然而此程大澤などへ被打越、番之者共ニことばを懸られ候事	『山県1』163頁、925頁。『横』139号	

68-2	大沢	山形県真室川町	(慶長5年) 10月7日	16001007	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	一、鮭延大澤ニ玄蕃殿 在隙之由候間	『山県』461頁。『横』 342号	
69-1	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(永禄期カ) 9月17日	15600917	「土佐林氏慶書状 写」	筆濃余里所収文書	今度鮭延へ之人数為可 相立、藤島之地へ罷越 候	『山県』354頁。『莊 内』241号	
69-2	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(永禄12年) 閏5月7日	156900507	「土佐林禪宗書状」	山吉文書	清水・鮭延数ヶ所に番 手指置	『山県』177頁。『莊 内』234号	
69-3	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(元亀2年カ) 7月24日	15710724	「土佐林禪棟黒印 状」	湊學氏所蔵秋田湊文 書	仍鮭延口之儀、従山形 一和之被逮取成候間	『青』中2、1018号。 『山県』471頁	
69-4	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正9年) 2月4日	15810204	「桶岡満茂書状写」	曾根家文書	今度鮭延滅亡到来、野 辺沢縁好之上	『横』補遺8号	
69-5	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正9年) 4月19日	15810419	「最上義光黒印状 写」	経眼古文書所収文書	兼又真室之儀依致我 儘、此度氏尾為代官申 付候而	『山県』403頁	「真室」=鮭延か
69-6	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正9年) 5月2日	15810502	「最上義光黒印状 写」	楓軒文書纂所収文書	鮭延就致我保…真室へ 同心之事如何ニ令存候 處	『山県』925頁	
69-7	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正9年頃カ)	15810000	「大宝寺義氏感状 写」	雞肋編所収文書	今度まむろ前にて、ひ るいなきはたらき	『山県』363頁	「まむろ」=鮭延か
69-8	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正10年カ) 3月5日	15820305	「七森氏信書状写」	曾根家文書	鮭延之内弓田之沢地、 清水・仙北・小国方々 へ致通階候	『横』116号。『莊内』 246号	
69-9	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正10年) 4月3日	15820403	「大宝寺義氏書状」	田川八幡神社文書	鮭延之事、如存意静謐 二付而	『青』中3、1684号。 『横』117号	
69-10	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正10年) 7月12日	15820712	「大宝寺義氏書状 写」	秋田藩家蔵文書	鮭延中之備之事も涯分 可及下知候	『横中』119号。『秋 中』844号参考	
69-11	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正10年) 8月7日	15820807	「最上義光書状」	鈴木惣栄門氏所蔵文 書	併鮭之事、難捨候間	『横』121号	
69-12	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正10年カ) 11月25日	15821125	「最上義光書状」	音喜多勝氏所蔵八戸 湊文書	隨而定般鮭延へ従庄中 致乱入候条	『青』中2、1003号。 『秋中』849号。『山 県』506頁	
69-13	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正10年カ) 11月25日	15821125	「氏家守棟書状」	湊文書	清水・鮭延令相談、庄 内へ動	『山県』507頁	

69-14	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正14年) 1月7日	15860107	「最上義光黒印状」	大塚甚内氏所蔵文書	輒鮭延二相詰候人馬令 勞贖之間	『山県』377頁
69-15	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(天正16年) 2月16日	15880216	「最上義光黒印状 写」	別集奥羽文書纂所収 文書、楓軒文書纂所 収文書	真室之地を根城持詰	『山県1』163頁、 925頁。『横』139号
69-16	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(慶長5年) 10月7日	16001007	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	一、鮭延大澤ニ玄蕃殿 在陳之由候間	『山県』461頁
69-17	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(慶長6年カ) 1月18日	16010118	「鮭延秀綱書状写」	平鹿郡柿崎氏所蔵	何さま今春中鮭延へ可 罷下候間	『横』補遺39号
69-18	鮭延 (真室)	山形県真室川町	(慶長17年) 10月27日	16121027	「北館利長書状」	北館文書	鮭延へ御僧衆為登御申 候処ニ	『山県』381頁。『莊 内』454号
69-19	鮭延 (真室)	山形県真室川町	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚 書」	伊達家文書	一、間室之城 御蔵入	『伊』845号
70-1	横山	山形県三川町	(元龜1年) 9月晦日	15700931	「小室原氏隆書状」	本間美術館所蔵文書	昨夜亥刻大浦を罷除、 横山之地馳入候処ニ	『山県』394頁
70-2	横山	山形県三川町	(元龜2年) 8月16日	15710816	「大宝寺義氏書状」	個人蔵	横山一ヶ城之儀候間	『莊内』補遺179号
71	飯田	山形県村山市	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚 書」	伊達家文書	一、飯田 飯田大和居 所	『伊』845号
72	楯岡	山形県村山市	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚 書」	伊達家文書	一、飯岡 飯岡甲斐守 居所	『伊』845号 「飯岡」=楯岡
73-1	小国	山形県最上町	(天正10年カ) 3月5日	15820305	「七森氏信書状写」	曾根家文書	鮭延之内房田之沢地、 清水・仙北・小国方々 へ致通隔候	『横』116号。『莊内』 246号
73-2	小国	山形県最上町	(慶長5年) 7月7日	16000707	「徳川家康書状写」	古文書(記録御用所 本)	小国表ニ而人衆を相待	『横』318号
73-3	小国	山形県最上町	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚 書」	伊達家文書	一、小国城 小国日向 居所	『伊』845号
74	関根	山形県山形市	(慶長5年) 9月21日	16000921	「伊達政宗書状」	留守家文書	さ、やを被打通、せき ね迄も御越	『山県』517頁
75	中野	山形県山形市	(年未詳) 8月20日		「牧野宗興書状写」	曾根家文書	将亦中野へ為助成	『米』667号

76-1	長谷堂	山形県山形市	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	一、一昨十五日向長谷堂、働被申候処に…当地長谷堂相結	『山県 1』 447頁
76-2	長谷堂	山形県山形市	(慶長5年) 9月27日	16000927	「伊達政宗書状」	留守家文書	殊はせ堂口二面、少々被討捕之由	『山県 1』522頁。『仙伊 1』1078号
76-3	長谷堂	山形県山形市	(慶長5年) 10月7日	16001007	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家藏文書	はせんたう取かへし候と申左右候	『山県 1』 461頁
76-4	長谷堂	山形県山形市	(慶長5年) 10月8日	16001008	「最上義光書状」	東北大学附属図書館所蔵秋田家史料	然処二十五日二はせ堂へ乗懸候処二、はせ堂も罷出、又山形も乗合候間…長谷堂へ進陣仕候	『青 1』中2,786号。『山県 1』 1004頁
76-5	長谷堂	山形県山形市	(慶長5年) 10月13日	16001013	「最上義光書状写」	会津四家合考所収文書	馳堂ト申ス候地へ取陣候間	『山県 2』 565頁
76-6	長谷堂	山形県山形市	(慶長5年) 11月12日	16001112	「鮭延秀綱宛行状」	阿部文書	今度於長谷堂口被抽軍忠	『山県 1』350頁。『山形 1』191号
76-7	長谷堂	山形県山形市	(慶長5年)	16000000	「伊達政宗最上陣 覚書」	伊達家文書	最上はたや之城ヲ直江山城貫落、山形之本城長谷堂口迄進陣仕之由承	『山県 1』 615頁
76-8	長谷堂	山形県山形市	慶長6年 2月23日	16010223	「山野辺光茂感状」	石川文書	長谷堂於表二、廿九日手納之働	『山市』 281頁
76-9	長谷堂	山形県山形市	慶長8年 2月23日	16030223	「山野辺光茂宛行 状写」	石川文書	長谷堂於表二、廿九日手納之働不及是非候	『山県 1』 441頁
76-10	長谷堂	山形県山形市	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚 書」	伊達家文書	一、長谷堂ノ城 同坂紀伊守居城也 兵部親也	『伊 1』 845号
76-11	長谷堂	山形県山形市	(年未詳) 9月18日		「伊達補宗書状」	伊達家文書	将亦長谷堂・上山要害、至于今堅固候	『山県 1』 556頁
77-1	山形	山形県山形市	(天文年間) 8月6日	15500806	「土佐林禅棟書状 写」	曾根家文書	為知候而山形へ無事之儀被申立候	『荘内』 206号
77-2	山形	山形県山形市	天正1年 8月16日	15730816	「鮭延家次両頼 書」	酒田市平田町久松氏所蔵	羽州庄内内村山郡山形城主 源五郎義光朝臣	『山県 2』 386頁

77-3	山形	山形県山形市	(天正2年) 2月3日	15740203	「最上義守黒印状写」	性山公治家記録所収文書	殊ニ当地山形ニ指向令堪忍候間	『山県』 827頁
77-4	山形	山形県山形市	(天正2年) 8月27日	15740827	「白鳥長久書状写」	遠藤家文書	従相馬も自六月始も使節山形相詰候而…先々従相馬口之山形へ之子細者	『遠藤』 41号
77-5	山形	山形県山形市	(天正15年) 10月22日	15871022	「最上義光黒印状」	東京大学史料編纂所影写本「藤田文書」	山形へ為引登、三庄一篇二討納候	『青』 中3、1685号。 『横』 135号
77-6	山形	山形県山形市	(天正16年) 2月20日	15880220	「中山光直書状写」	秋田藩家蔵文書	今度自山形為御音信、貴志宅岐守方被指下候之条	『山県』 480頁
77-7	山形	山形県山形市	(天正16年) 閏5月11日	158800511	「中山光直書状」	鴻保文書	金山宗洗公当地へ着、山形へ上越候条…山形之下知…依之山形之威機…山形よりの使	『山県』 505頁。『秋中』 873号
77-8	山形	山形県山形市	(天正16年) 7月6日	15880706	「保春院侍女小大納言消息」	伊達家文書	山にてつめ候てい申候ところに…山下々へこしをよせ候て	『山県』 580頁
77-9	山形	山形県山形市	(天正16年) 8月16日	15880816	「伊達政宗書状」	お茶の水図書館所蔵成賞堂文庫	伊義隆山形へ被打越之由	『仙伊』 3552号
77-10	山形	山形県山形市	(天正16年) 9月25日	15880925	「伊達政宗書状」	茂庭文書	今日廿五日、山かたへつかいを以、ねん北二相ことハハリ候	『仙伊』 322号
77-11	山形	山形県山形市	(天正16年) 10月6日	15881006	「伊達政宗書状写」	『阿訶記』 七	山形よりはやうちのよし告来り候	『仙伊』 328号
77-12	山形	山形県山形市	(天正16年) 10月22日	15881022	「伊達政宗書状」	亙理伊達家文書	尤從山形も石橋河内守を以	『仙伊』 333号
77-13	山形	山形県山形市	(天正17年) 1月16日	15890116	「伊達政宗書状」	針生寅次郎氏所蔵片倉家文書	一、山かたよりも懸	『仙伊』 364号
77-14	山形	山形県山形市	(天正18年) 4月27日	15900427	「最上義光書状」	本間美術館所蔵文書	当城普請をも申付候間、於備者可御心安候	『青』 中3、1689号。 『山県』 412頁
77-15	山形	山形県山形市	天正18年	15900000	「伊達政宗書状」	伊達家文書	よし光ハ、山かたを正月二日このほりあるへきとき、つたへ候	『山県』 602頁

77-16	山形	山形県山形市	(天正19年) 2月28日	15910228	「鮭延愛綱書状」	色部文書	山形留守居氏家尾張守方より	『秋中』929号、『横』222号	
77-17	山形	山形県山形市	(天正19年末)	15910000	「伊達政宗書状」	伊達家文書	一、よし光ハ、山かたを正月二日このほりあるへきと	『仙伊』875号	
77-18	山形	山形県山形市	(文祿1年) 3月28日	15920328	「最上義光書状」	立石寺文書	亦々其許普請以下火之用心等、任入申候	『山県1』251頁	「其許」=山形
77-19	山形	山形県山形市	(文祿2年) 5月18日	15930518	「最上義光書状写」	伊達家文書	其元うちたてのほりふしん…うちたてへ、ねうほう衆一人もおきよし	『山県1』610頁	「うちたて」=山形城の内館
77-20	山形	山形県山形市	慶長3年 7月27日	15980727	「宝幢寺石幢銘」	山形市旧宝幢寺跡	御城鷹為御祈念	『山県2』300頁	
77-21	山形	山形県山形市	(慶長5年) 9月15日	16000915	「伊達政宗書状」	留守家文書	山かたる日かけニ唯此地まで御越候	『山県1』515頁。『仙伊』1065号	
77-22	山形	山形県山形市	(慶長5年) 9月17日	16000917	「伊達政宗書状写」	『弓証記』十九	もかミも、山かたまつまつけんこのよし候	『仙伊』1067号	
77-23	山形	山形県山形市	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	山城も別面養美被申候事…山形より懸助候…山形との間十里御座候	『山県1』447頁	
77-24	山形	山形県山形市	(慶長5年) 9月19日	16000919	「直江兼統書状写」	雑纂諸家文書所収文書	向最上居城在陣、然処ニ山形近辺之城五六ヶ所、是も明通候	『山県1』359頁。『庄内』409号	
77-25	山形	山形県山形市	(慶長5年) 9月19日	16000919	「最上義光書状写」	雑纂諸家文書所収文書	山形へ被相詰事、大義存候…山形にしようとめられ候て…返々、山形へ不断つめ候ハんとの機遣無用候	『山県1』359頁	
77-26	山形	山形県山形市	(慶長5年) 9月23日	16000923	「保春院書状」	留守家文書	山かたにおハしまし候ハす候事	『山県1』519頁	
77-27	山形	山形県山形市	(慶長5年) 9月26日	16000926	「伊達政宗書状」	留守家文書	返々聊爾ニ山形へも被打越候事	『山県1』522頁。『仙伊』1076号	
77-28	山形	山形県山形市	(慶長5年) 9月27日	16000927	「伊達政宗書状」	留守家文書	山形町中ニ陳取…山形よりこなたのさと…	『山県1』522頁。『仙伊』1078号	

77-29	山形	山形県山形市	(慶長5年) 9月27日	16000927	「秋田実季書状案」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	米澤ヨリ最上表へ被相 働、所々被副候、今之 分にてハ山形も可為落 居候哉	『青』中2、784号
77-30	山形	山形県山形市	(慶長5年) 9月29日	16000929	「伊達政宗書状」	大阪歴史博物館所蔵 文書	已山形之城可相敗様ニ 候間	『仙伊』1080号
77-31	山形	山形県山形市	(慶長5年) 10月8日	16001008	「最上義光書状」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	然処二十五日ニはせ堂 へ乗懸候処ニ、はせ堂 も罷出、又山形も 乗台候間	『青』中2、786号。『山 県』1004頁
77-32	山形	山形県山形市	(慶長5年) 10月9日	16001009	「留守政景書状」	留守家文書	此度山形へ為御加勢	『山県』525頁
77-33	山形	山形県山形市	(慶長5年)	16000000	「伊達政宗最上陣 覚書」	伊達家文書	最上はたや之城ヲ直江 山城貫落、山形之本城 長谷堂口迄連陣仕之由 承	『山県』615頁
77-34	山形	山形県山形市	(慶長7年) 10月24日	16021024	「秋田実季書状写」	三春 町田家資料	先勢ハ山形迄指置申候 処へ…山形へ指置…山 形へは廻路	『能代』458号
77-35	山形	山形県山形市	慶長13年 10月26日	16081026	「立石寺根本中堂 鰐口銘」	山形市立石寺	当国守護府中山形源義 光朝臣	『山県2』312頁
77-36	山形	山形県山形市	慶長13年 11月15日	16081115	「星野作左衛門・ 安部帯刀連署請取 状写」	秋田藩家蔵文書	山形へ差上申候儀実正 也	『山県』458頁
77-37	山形	山形県山形市	(慶長14年カ) 10月22日	16091022	「小野寺義道書状 写」	秋田藩家蔵文書	勘十郎・千助山形へ有 用相下候	『横』215号
77-38	山形	山形県山形市	慶長17年 1月吉日	16120100	「亀ヶ崎城銀子御 遣日記」	「大泉叢誌七三」	山形縣申候路銭ニ…山 形の御広間衆ニ	『荘内』補遺196号
77-39	山形	山形県山形市	(慶長18年カ) 4月26日	16130426	「最上義光書状」	慈光明院所蔵文書	山形之城へ成共御上候 いて	『山県』220頁
77-40	山形	山形県山形市	(慶長19年) 2月6日	16140206	「土井利勝ほか連 署書状」	「慶長年録」	駿河守殿、至其地下向 之儀候	『本荘』522号
77-41	山形	山形県山形市	(慶長19年) 9月24日	16140924	「佐竹義宣書状写」	秋田藩家蔵文書	就之山形へ御越之由、 御大儀共二候	『山県』483頁。『本 荘』525号

77-42	山形	山形県山形市	(元和6年)6月16日	16200616	「吉原道閑書状」	掃源院文書	爰許御留守居被仰付候而	『山市』284頁。	「留守居」=山形か
77-43	山形	山形県山形市	元和6年閏12月1日	162001201	「最上氏家臣連署状」	伊東家文書	右其地肝煎就押合於山形御寄合之時	『莊内』470号	
77-44	山形	山形県山形市	(元和8年)8月22日	16220822	「最上義俊書状写」	「毛利氏四代実録考証論断」六十五	其元城御請取として、本多上野殿…城之掃地をも仕	『本莊』544号	
77-45	山形	山形県山形市	(元和8年)8月26日	16220826	「最上義俊書状写」	「毛利氏四代実録考証論断」六十五	城中掃地をも仕、本上州・永井右近殿御下候而	『本莊』544号	
77-46	山形	山形県山形市	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚書」	伊達家文書	一、山形城 本多上野介殿…山形二話候衆大條薩摩守	『伊』845号	
77-47	山形	山形県山形市	元和年間カ		「日野秀久書状」	「荘内古文書影写集」所収	於山形可得尊意候	『莊内』472号	
77-48	山形	山形県山形市	(寛永13年)9月4日	16360904	「細川忠利書状案」	細川家文書	鳥井左京殿跡最上山形御城	『大日本近世史料 細川家史料』3194号	
77-49	山形	山形県山形市	(寛永13年)	16360000	「小野寺直道書状写」	古文書写	山形御国替二而…山形御番被仰付候	『横』補遺53号	
77-50	山形	山形県山形市	(寛永20年)11月8日	16431108	「小野寺義道書状写」	金文書	最上就御国替ニ山形為御番と儀右衛門參候処	『横』406号	
77-51	山形	山形県山形市	(年未詳)4月4日		「岩屋朝盛書状写」	秋田藩家藏文書	然者山形上り申候	『山県』477頁	
77-52	山形	山形県山形市	(年未詳)5月28日		「来次氏秀書状写」	経眼古文書所収文書	一、山形ニ壽齋と申方、能書二候哉、拜見申度候	『山県』405頁	
77-53	山形	山形県山形市	(年未詳)6月21日		「最上義光書状」	二木文書	か、与介へ 山形る	『莊内』458号	
77-54	山形	山形県山形市	(年未詳)6月25日		「近藤但馬書状写」	秋田藩家藏文書	山形へ人躰たる方を以	『山市』240頁	
77-55	山形	山形県山形市	(年未詳)7月27日		「最上義光黒印状」	本間真子氏所蔵文書	何様山形る為書状可申理候	『山県』391頁。『莊内』457号	

77-56	山形	山形県山形市	(年未詳) 8月6日		「志村光安書状写」	秋田藩家蔵文書	重而山形へ可被仰上よし	『山市』241頁
77-57	山形	山形県山形市	(年未詳) 8月17日		「志村光安書状写」	秋田藩家蔵文書	山形ニ在府御座候…山形町之かたはら…山形へ越可有御さ候	『山県』480頁
77-58	山形	山形県山形市	(年未詳) 10月2日		「大内光隆書状写」	秋田藩家蔵文書	山形別而相替儀も無之候	『山市』243頁
77-59	山形	山形県山形市	(年未詳) 11月29日		「大泉讀破守書状写」	秋田藩家蔵文書	来四日ニ山形へ可被相立由承候	『山県』481頁
77-60	山形	山形県山形市	(年未詳) 12月7日		「最上義光書状写」	秋田藩家蔵文書	山形ニ兼日雜章候て、其上本丸ニ火事出来候処ニ	『山県』464頁
77-61	山形	山形県山形市	年月日未詳		「立石寺請文案」	立石寺文書	山形火事出来無殘所之砌	『山県』248頁
78-1	若木	山形県山形市	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	やな澤一ヶ所、八ツ沼一ヶ所、とやがもり一ヶ所、白岩一ヶ所、野郎澤一ヶ所、山野邊一ヶ所、やち一ヶ所、若木一ヶ所、長崎一ヶ所、さがい何も明捨逃申候	『山県』447頁
78-2	若木	山形県山形市	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚書」	伊達家文書	一、若木 ちんほう隠居所	『伊』845号
79-1	畑谷	山形県山辺町	(慶長5年) 9月13日	16000913	「最上義光感状写」	雞肋編所収文書	今度直江山城守はたやむかいちんとり、やなさ八まへ二ていくさ取むすび	『山県』363頁
79-2	畑谷	山形県山辺町	(慶長5年) 9月14日	16000914	「伊達政宗書状」	魚澄俊行氏所蔵文書	去十日、最上之内はたやと申城へ…これ八はたや落候故	『仙伊』補遺 108号
79-3	畑谷	山形県山辺町	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	一、当表去十二幡谷の地に出馬被申、同十三責落…幡谷責落被申付而…はたやに色部衆	『山県』447頁

79-4	畑谷	山形県山辺町	(慶長5年) 9月19日	16000919	「直江兼続書状写」	雑纂諸家文書所収文書	最上領畑谷城乗崩撫切に申付、城主江口五兵衛父子共	『山県1』359頁。『莊内』409号
79-5	畑谷	山形県山辺町	(慶長5年) 9月29日	16000929	「伊達政宗書状」	大阪歴史博物館所蔵文書	はた屋之城攻切候条	『仙伊』1080号
79-6	畑谷	山形県山辺町	(慶長5年) 10月3日	16001003	「最上義光書状」	留守家文書	谷地ニ敵相籠候、又はたや筋之陳取候間之儀者	『山県1』524頁
79-7	畑谷	山形県山辺町	(慶長5年) 10月8日	16001008	「最上義光書状」	東北大学附属図書館所蔵秋田家史料	然処九月十一日ニはたや表へ罷出、十三日ニはたや被責落候故	『青』中2,786号。『山県1』1004頁
79-8	畑谷	山形県山辺町	(慶長5年) 10月13日	16001013	「最上義光書状写」	会津四家合考所収文書	長井嶺日島屋ト申候地へ取陣	『山県2』565頁
79-9	畑谷	山形県山辺町	(慶長5年) 10月20日	16001020	「最上義光書状」	留守家文書	然者はた屋之様子、皆以焼払申候	『山県1』527頁
79-10	畑谷	山形県山辺町	(慶長5年)	16000000	「伊達政宗最上陣覚書」	伊達家文書	最上はたや之城ヲ直江山城責落、山形之本城長谷堂口迄連陣仕之由承	『山県1』615頁
80-1	築沢	山形県山辺町	(慶長5年) 9月13日	16000913	「最上義光感状写」	雜助編所収文書	今度直江山城守はたやむかいちんとり、やなさハまへニていくさ取むすび	『山県1』363頁
80-2	築沢	山形県山辺町	(慶長5年) 9月14日	16000914	「伊達政宗書状」	魚澄後行氏所蔵文書	ならばびニやなざハと申城	『仙伊』補遺108号
80-3	築沢	山形県山辺町	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	やな澤一ヶ所、八ツ沼一ヶ所、とやがもり一ヶ所、白岩一ヶ所、山野邊野部澤一ヶ所、山野邊一ヶ所、やち一ヶ所、若木一ヶ所、長崎一ヶ所、さがい何も明捨逃申候	『山県1』447頁
80-4	築沢	山形県山辺町	(慶長5年) 9月19日	16000919	「直江兼続書状写」	雑纂諸家文書所収文書	築澤之城迄も明通候間	『山県1』359頁。『莊内』409号

81-1	山辺	山形県山辺町	(慶長5年) 9月18日	16000918	「上泉泰綱条書」	旧山形県史所収文書	やな澤一ヶ所、八ツ沼一ヶ所、とやがもり一ヶ所、白岩一ヶ所、野部澤一ヶ所、山野邊一ヶ所、やち一ヶ所、若木一ヶ所、長崎一ヶ所、さがい何も明捨逃申候	『山県』447頁	
81-2	山辺	山形県山辺町	元和8年	16220000	「最上氏収封諸覚書」	伊達家文書	一、山野辺ノ城、同山野へ右衛門殿居城	『伊』845号	
82	吉出	山形県遊佐町	(天正15年) 2月2日	15870202	「来次氏秀判物写」	酒田 個人蔵	今度よしいてまへにおゐて	『荘内』317号	吉出岡辺に複数の城館あり
83	遠藤居屋敷	山形県米沢市	天文16年 1月8日	15470108	「伊達晴宗宛行状写」	伊達家文書 第二高等学校所蔵文書	えんとういややしき在家	『山県』568頁、830頁	居館か
84-1	窟山	山形県米沢市	(永禄年間カ) 2月4日	15600204	「伊達輝宗書状写」	千葉文書	たて山へ被相越候哉	『山県』548頁。『米』431号	
84-2	窟山	山形県米沢市	天正18年 2月22日	15900222	「伊達政宗判物写」	伊達家文書	出羽長井之庄おたて山川二、金ほり候事…併要害田畠など二付而	『山県』596頁。『仙伊』627号	窟山城のこことか。飯豊町小坂か
85-1	米沢(長井)	山形県米沢市	(天文15年カ) 7月11日	15460711	「伊達晴宗書状写」	千葉文書	抑尚義再三米沢江越山之上	『山県』547頁	
85-2	米沢(長井)	山形県米沢市	(天正5年) 閏7月15日	157700715	「伊達真元書状」	伊達家文書	米沢へ昨日及御注進候	『伊』261号	
85-3	米沢(長井)	山形県米沢市	(天正13年) 1月24日	15850124	「伊達政宗書状」	千秋文庫所蔵文書	抑旧冬本城江相移候之刻	『仙伊』10号	
85-4	米沢(長井)	山形県米沢市	(天正13年) 2月7日	15850207	「平田氏範書状」	遠藤家文書	然而去秋御本城御移候	『遠藤』2号	
85-5	米沢(長井)	山形県米沢市	(天正13年) 3月14日	15850314	「好雪斎顕逸書状」	伊達家文書	御本城御移之御祝儀被申届	『伊』310号	
85-6	米沢(長井)	山形県米沢市	天正15年 3月9日	15870309	「伊達政宗知行宛行朱印状写」	『評語』二	米沢やわた方在所のうしろ	『仙伊』96号	「やわた」=「やかた」=米沢城・窟山城か
85-7	米沢(長井)	山形県米沢市	(天正15年) 10月15日	15871015	「伊達政宗書状」	個人蔵	自米沢可申遣候	『仙伊』補遺180号	

85-8	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正15年) 11月9日	15871109	「伊達政宗書状」	志賀横太郎氏所蔵文書	措子有米沢ニ存分申披事	『仙伊』152号	
85-9	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正16年) 2月1日	15880201	「最上義光黒印状」	石川文書	仍氏彈米沢へ被罷登之由	『山県』440頁	
85-10	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正16年) 3月22日	15880322	「伊達政宗書状写」	『片倉代々記』二	しう人なと、しかとよなこさしおき候事か	『仙伊』228号	
85-11	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正16年) 6月23日	15880623	「伊達政宗証状」	郡山家文書	於米沢ニ奉公、尤陣参致之候様ニ	『山県』859頁。『仙伊』290号	
85-12	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正16年) 9月18日	15880918	「伊達政宗書状」	増市東陽氏所蔵文書	従米沢可及普通候	『仙伊』320号	
85-13	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正16年頃) 18日	15880018	「最上義光書状」	伊達家文書	やうやう米へ目出度御入候間	『山県』592頁	
85-14	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正17年) 4月26日	15890426	「伊達政宗書状写」	『阿訶記』八	去頭ハ従米沢為脚力申述候刻	『山県』820頁。『仙伊』414号	
85-15	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正17年カ) 5月14日	15890514	「伊達政宗書状」	伊達家文書	彼人者年々米沢へ参候者にて候	『山県』594頁	
85-16	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正18年) 2月29日	15900229	「伊達政宗書状写」	秋田藩家蔵文書	町中其外之沙汰…要害之普請、無油断可然候、但町中之者、不致迷惑候様ニ…米沢中ニ一宿成共	『山県』453頁。『仙伊』635号	「要害」は米沢か 窟山か
85-17	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正18年) 7月4日	15900704	「伊達政宗書状」	熊耳家文書	次当地長井へ先々相移候様ニ	『仙伊』720号	
85-18	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正18年) 7月4日	15900704	「伊達政宗書状写」	橋本家文書	次当地長井へ先々相移候様ニ	『山県』871頁。『仙伊』721号	
85-19	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正18年) 7月15日	15900715	「伊達政宗書状写」	『阿訶記』十三	先々米沢へ相移候	『仙伊』728号	
85-20	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正18年) 7月15日	15900715	「伊達政宗書状写」	『阿訶記』十三	先々米沢へ相移候	『仙伊』729号	
85-21	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正18年) 7月27日	15900727	「伊達政宗書状」	栃木県立博物館所蔵文書	長井を去廿三日ニ打立	『仙伊』補遺229号	
85-22	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正18年) 8月10日	15900810	「和久宗是書状」	伊達家文書	米沢まで遣之置申候	『山県』600頁	

85-23	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正18年) 8月22日	15900822	「徳永寿昌書状」	伊達家文書	長井之城在番衆を被申 越様様事	『山県』 600頁
85-24	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正19年) 2月19日	15910219	「伊達政宗書状」	中島家文書	近日米へ登之由、大義 之至候	『仙伊』 820号
85-25	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正19年) 2月25日	15910225	「伊達政宗書状」	浅野家文書	自然在所長井杯へ被入 御手候てハ…尚々長井 相違仕候へ者	『山県』995頁。『仙 伊』 821号
85-26	米沢 (長井)	山形県米沢市	天正19年 6月14日	15910614	「伊達政宗条書写」	『阿訶記』十五	一、於米沢二ハ、侍中 家おはは指置	『山県』822頁。『仙 伊』 838号
85-27	米沢 (長井)	山形県米沢市	天正19年 6月20日	15910620	「豊臣秀吉朱印状」	上杉家文書	最上通相越候衆ハ、米 沢ノ城々江、人数を入 置可能通事	『山県』 136頁
85-28	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正19年) 8月2日	15910802	「豊臣秀次書状」	上杉家文書	至出羽長井刃被着陣付 而示給候	『山県』137頁。『上 越』 3500号
85-29	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正19年) 8月7日	15910807	「浅野正勝書状」	伊達家文書	殊米沢など被遣候へハ …米沢之儀、会津へ可 被付ニ…米沢ノ近キ郡	『山県』 605頁
85-30	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正19年) 8月18日	15910818	「豊臣秀吉朱印状」	上杉家文書	去月晦日至于長井着陣 由	『山県』135頁。『上 越』 3501号
85-31	米沢 (長井)	山形県米沢市	天正19年 8月日	15910800	「松下之綱・山内 一豊連署条書写」	歴代古案	米沢之領内候物、他所 へ出す事、かたく相留 畢	『山県』 152頁
85-32	米沢 (長井)	山形県米沢市	(天正19年) 10月7日	15911007	「仙石曾繁書状」	伊達家文書	昨日至米沢、羽忠三被 罷越候へ共	『山県』 606頁
85-33	米沢 (長井)	山形県米沢市	(慶長5年) 7月7日	16000707	「徳川家康条書写」	古文書(記録御用所 本) 所収文書	加賀中納言殿北国筋を 米沢へ打出	『山県2』 574頁
85-34	米沢 (長井)	山形県米沢市	(慶長5年) 7月21日	16000721	「徳川家康書状写」	小野寺勝氏所藏文書	米沢表へ可有参陣候	『山県2』 583頁
85-35	米沢 (長井)	山形県米沢市	(慶長5年) 8月22日	16000822	「有馬中務書状」	秋田家文書	一、米沢表御出陣候由	『山県2』 560頁
85-36	米沢 (長井)	山形県米沢市	(慶長5年) 9月24日	16000924	「上杉景勝書状写」	上杉家文書	仍米沢之人數悉最上表 へ出陣候間、為用心彼 地へ可遣候条	『山県』 142頁

85-37	米沢 (長井)	山形県米沢市	(慶長5年) 9月27日	16000927	「秋田実季書状案」	東北大学附属図書館 所蔵秋田家史料	米澤ヨリ最上表へ被相 働、所々被則候、今之 分にてハ山形も可為落 居候哉	『青』中2、784号	
85-38	米沢 (長井)	山形県米沢市	(慶長7年) 10月24日	16021024	「秋田実季書状写」	三春 町田家資料	一、私事最前米沢表江 参陣可仕旨	『能代』458号	
85-39	米沢 (長井)	山形県米沢市	(年未詳) 2月13日		「最上義光黒印状」	武田喜八郎氏所蔵文 書	氏彈米へ致持参候二付 而	『山県』223頁	
85-40	米沢 (長井)	山形県米沢市	(年未詳) 10月14日		「巨理元宗書状」	伊達家文書	仍頃刻米御来越、毎々 御遊覧	『伊』251号	
85-41	米沢 (長井)	山形県米沢市	(年未詳) 11月13日		「巨理元宗・重宗 運署書状」	伊達家文書	先般従米御代官被指下	『伊』252号	
85-42	米沢 (長井)	山形県米沢市	(年月日未詳)		「某書状」	湯日 文書	われわれの事ハ御きや く人よなさハハニしかと 御さ候間	『山県』838頁	
85-43	米沢 (長井)	山形県米沢市	(年月日未詳)		「伊達政宗書状封 紙ウハ書」	巨理家文書	鬼岩 従米沢	『仙伊』901号	
86	某城	山形県鶴岡市か	天正6年 12月15日	15781215	「大宝寺義氏宛行 状写」	別集興羽文書纂所収 文書	在城并館前之地、河河 内其外之所指揚候間	『山県』162頁	宛所の木次氏の居 城(観音寺城=酒 田)か
87	某城	山形県鶴岡市か	(天正16年) 2月5日	15880205	「伊達政宗書状」	志賀横太郎氏所蔵文 書	最上抱之地二ヶ所、被 懸取之由	『山県』167頁	
88	某城	山形県鶴岡市か	(天正16年) 7月18日	15880718	「最上義光黒印状 写」	秋田藩家蔵文書	山中与云、敵城一二ヶ 所	『山県』466頁。『秋 中』874号。『横』 142号	
89	某城	山形県鶴岡市カ	(年未詳) 3月21日		「大宝寺義氏書状 写」	落合文書	城るい手かたく持つめ …其城中之もの共	『山県』504頁。『横』 補遺11号	
90	某城	山形県	(天文年間カ) 8月6日	15500806	「土佐林禅棟書状 写」	曾根家文書	御一味中御要害堅固之 御備	『荘内』206号	
91	某城	山形県	(永祿年間カ) 2月4日	15600204	「伊達輝宗書状写」	千葉文書	天とう・谷地、蔵禪・ 三とう岩、のへ沢之そ へ相伴さう談を以さか へへ、去ル廿九日ニ手 切にて、今城計之由申 候	『山県』548頁	「三とう岩」之その …不明

92	某城	山形県	(元亀2年カ) 4月8日	15710408	「土佐林禪棟黒印 状」	湊學氏所蔵秋田湊文 書	彼親類二三十ヶヶ廻被構 在城衆	『青』中2、1017号。 『山県』470頁。『秋 中』854号。『莊内』 223号		
93	某城	山形県	(慶長5年) 5月7日	16000507	「最上義光書状写」	東京大学史料編纂所 影写本「最上義光書 状」	我等事者境日之城等、 会津となりの事候間、 急速罷下、其用意をも いたし	『横』315号。『秋中』 994号		
94	某城	山形県	(元和8年) 8月22日	16220822	「最上義俊書状写」	「毛利氏四代実録考 証論断」六十五	尚々、在々協城之儀者	『本莊』544号		最上改易時の山形 城以外の城々のこ と
95	某城	山形県	(元和8年) 8月26日	16220826	「最上義俊書状写」	「毛利氏四代実録考 証論断」六十五	最上・庄内・由利城々 以下念を入、早々相渡 候様ニ	『本莊』544号		最上改易時の諸城 のこと
96	某城	山形県	(年未詳) 2月12日		「伊達種宗書状写」	曾根家文書	抑横尾新十郎在城之由	『米』669号		
97	某城	山形県	(年未詳) 3月26日		「最上家親書状」	宇治文書	然者番中久々太儀共不 被申…尚々番中にて	『山県』351頁		
98	某城	山形県	(年未詳) 4月11日		「一鳩書状写」	曾根家文書	就城攻之儀…彼城郭… 虎落際…彼城者…	武田喜八郎「山形・ 曾根家の中世文書の 写本について」(『山 形県地域史研究』第 10号)		出羽国内の某城か
99	某城	山形県	(年未詳) 4月27日		「窪田元綱書状」	伊達家文書	然者野拙在館之儀、物 境之事候奈	『伊』200号		
100	某城	山形県	(年未詳) 4月27日		「窪田元綱書状」	伊達家文書	武田民部少輔方、可有 御退治之由…彼城へ可 差向之段	『伊』200号		
101	某城	山形県	(年未詳) 7月9日		「鮎貝盛宗書状」	伊達家文書	其口ニおゐて、にちに ち夜々御辛勞…さく日 も其口へ可相動候處ニ	『山県』567号。『伊』 172号		
102	某城	山形県	(年未詳) 8月20日		「竹井時友書状写」	筆濃余里所収文書	拙子事、当地江被申付 候奈	『山県』354頁		
103	某城	山形県	(年未詳) 8月20日		「牧野宗興書状写」	曾根家文書	当地落居不可有程候	『米』667号		

104	某城	山形県	(年未詳) 10月3日		「志村光安書状写」	継助編所収文書	其元家普請…かへ下地 なといたし候ハ…た い所をも相立候やうニ	『山市』 216頁	
105	某城	山形県	(年未詳) 11月22日		「来次氏秀書状」	村上泰治氏所蔵文書	此方御殿作一段入御 意、十九日ニハ於御広 間侍衆被召寄	『山県』 439頁	米沢城か

令和元年度 東北学院大学学術研究会評議員名簿

会 長	大西 晴樹
評議員長	平吹 喜彦
編集委員長	
評 議 員	
文学部	〔英〕 中西 弘 (編集)
	〔総〕 鐸木 道剛 (編集)
	〔歴〕 永田 英明 (編集)
	〔教〕 渡辺 通子 (編集)
経済学部	〔経〕 宮本 拓郎 (編集)
	〔経〕 白井 大地 (編集)
	〔共〕 宮地 克典 (編集)
経営学部	村山 貴俊 (会計)
	山口 朋泰 (会計)
法学部	佐々木くみ (庶務)
	内藤 裕貴 (庶務)
教養学部	〔人〕 坂本 讓 (編集)
	〔言〕 下館 和巳 (編集)
	〔情〕 佐藤 篤 (編集)
	〔地〕 平吹 喜彦 (評議員長・編集委員長)

東北学院大学論集 歴史と文化 第 61 号

2020 年 3 月 18 日 印刷

(非売品)

2020 年 3 月 22 日 発行

編集兼発行人 平 吹 喜 彦

印 刷 者 笹 氣 義 幸

印 刷 所 笹氣出版印刷株式会社

発 行 所 東北学院大学学術研究会

〒 981-8511

仙台市青葉区土樋一丁目 3 番 1 号

(東北学院大学内)

THE TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY REVIEW

HISTORY AND CULTURE

(Formerly HISTORY AND GEOGRAPHY)

No. 61

March, 2020

- The Result of Second and Third Excavation of Kassenhara Ancient Tombs Hideto Tsuji 1
- Gathering Historical Materials of Medieval Castles in Tohoku Region :
- Akita and Yamagata Prefecture Version Hidefumi Takei 27

The Research Association
Tohoku Gakuin University
Sendai, Japan